

## 次期港区観光振興プラン策定に係る観光動態基礎調査

### 【調査目的】

次期（令和9年度～12年度）港区観光振興のためのプラン（以下「次期プラン」という。）策定に当たり、港区内の観光客の動向や消費傾向、観光を取り巻く状況等を把握するため調査を行い、将来を見据え中長期的な視点に立った持続可能な観光政策の企画、立案及び取組を行う際の基礎資料とする。

### 【調査内容】

本調査は、将来を見据え中長期的な視点に立った持続可能な観光政策の企画、立案や取組を行う際の基礎資料となる調査として、下記6つの調査を行い、分析を行った。

- 1 港区における観光基礎調査・先行事例調査
- 2 外国人港区来訪者調査
- 3 日本人港区来訪者調査
- 4 人流データ等を活用した分析・経済効果の試算
- 5 観光関連施設等における観光客対応状況調査
- 6 港区民調査
- 7 マーケティング分析

# 第1章

## 港区における観光基礎調査・ 先行事例調査



第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

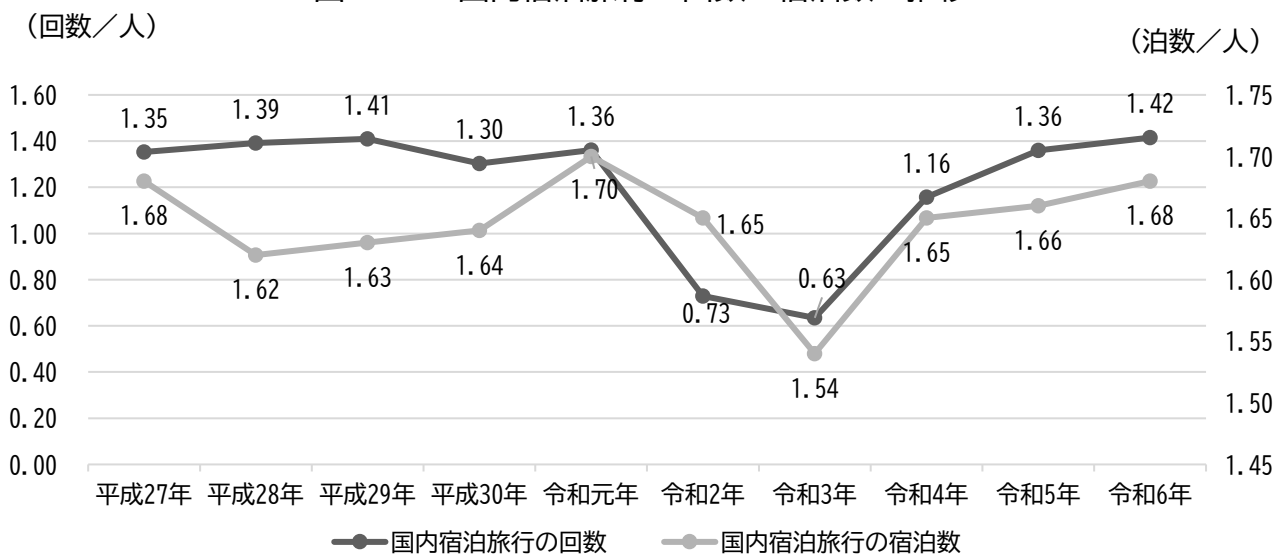
(1) 現状分析 (国、東京都等のデータ)

ア 国内観光の動向

① 国内宿泊旅行の回数・宿泊数

令和6年の日本人1人当たりの国内宿泊旅行の回数は1.42回、1人当たりの国内宿泊旅行の宿泊数は1.68泊と、いずれも前年を上回った。特に回数においては、コロナ禍以前と比較しても上回る結果となっている。

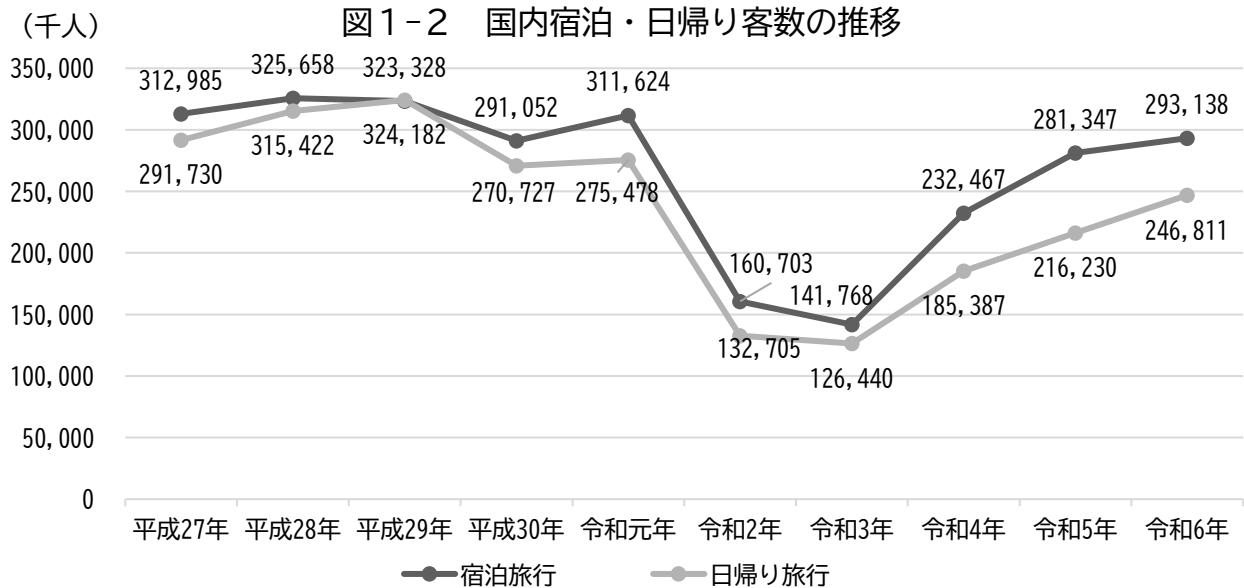
図1-1 国内宿泊旅行の回数・宿泊数の推移



出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査」

② 国内宿泊・日帰り客数

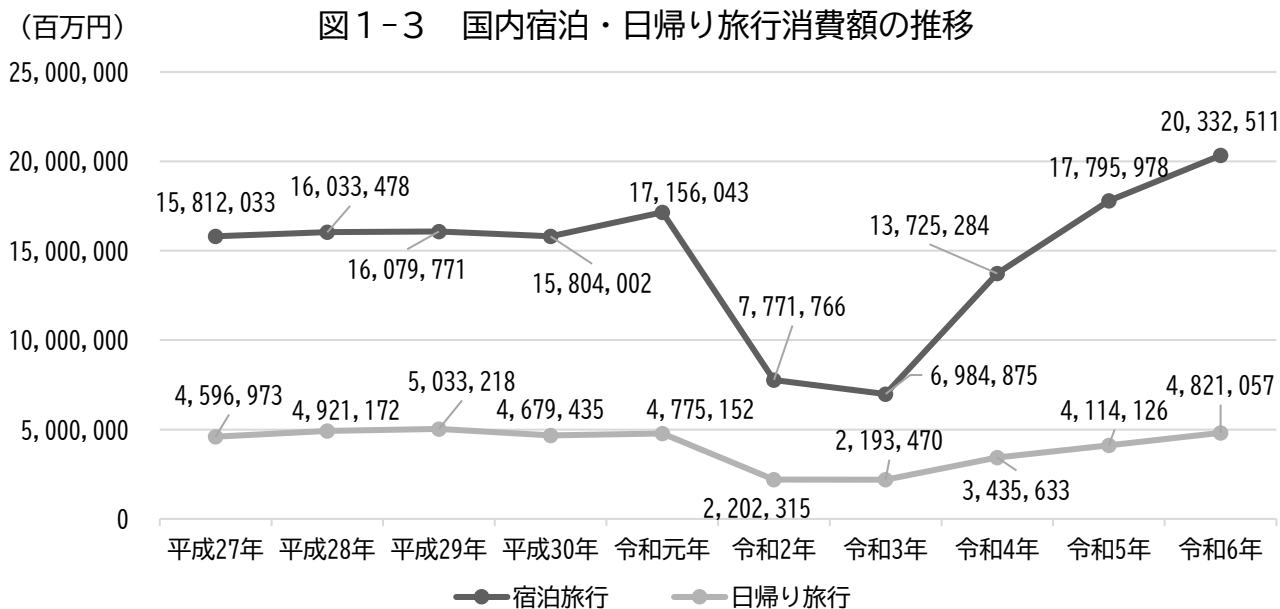
令和6年の国内宿泊客の延べ人数は、2億9,314万人（前年比4.2%増）である。また、国内日帰り観光客の延べ人数は、2億4,681万人（前年比14.1%増）であり、宿泊客数と日帰り客数の差が縮まる結果となった。



出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査」

③ 日本人の国内旅行における消費額

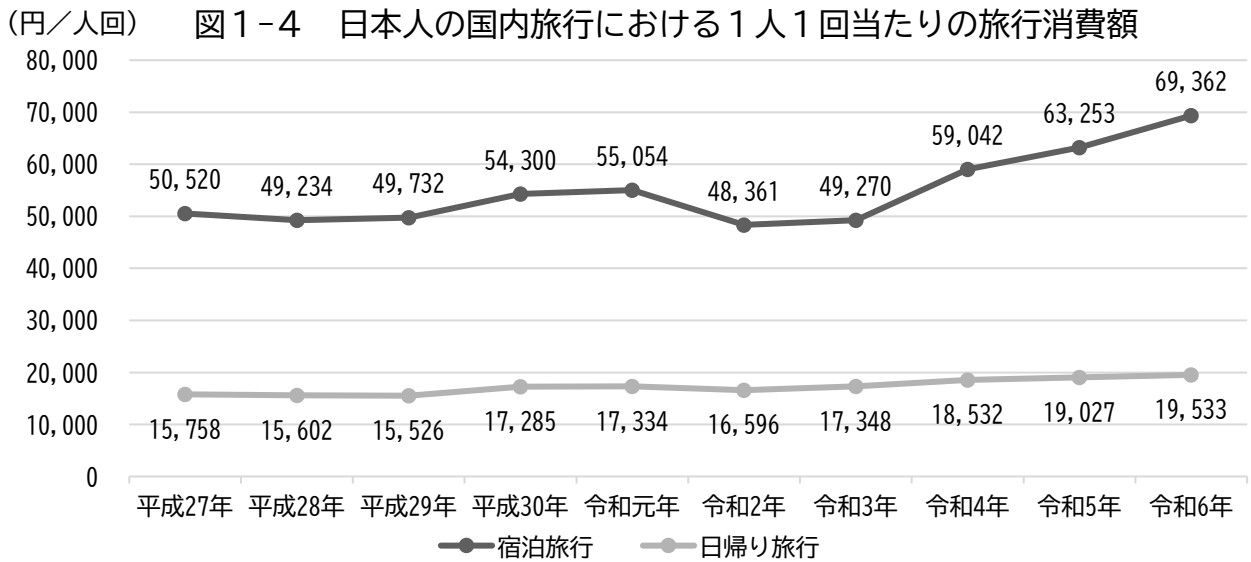
日本人の国内旅行消費額は、コロナ禍以降、順調に回復しており、令和6年の宿泊旅行消費額は20兆3,325億円（前年比14.3%増）、日帰り旅行消費額は4兆8,211億円（前年比17.2%増）である。特に宿泊旅行消費額は、コロナ禍以前の令和元年と比較しても、18.5%増と伸び率が高い。



出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査」

④ 日本人の国内旅行における1人1回当たりの旅行消費額

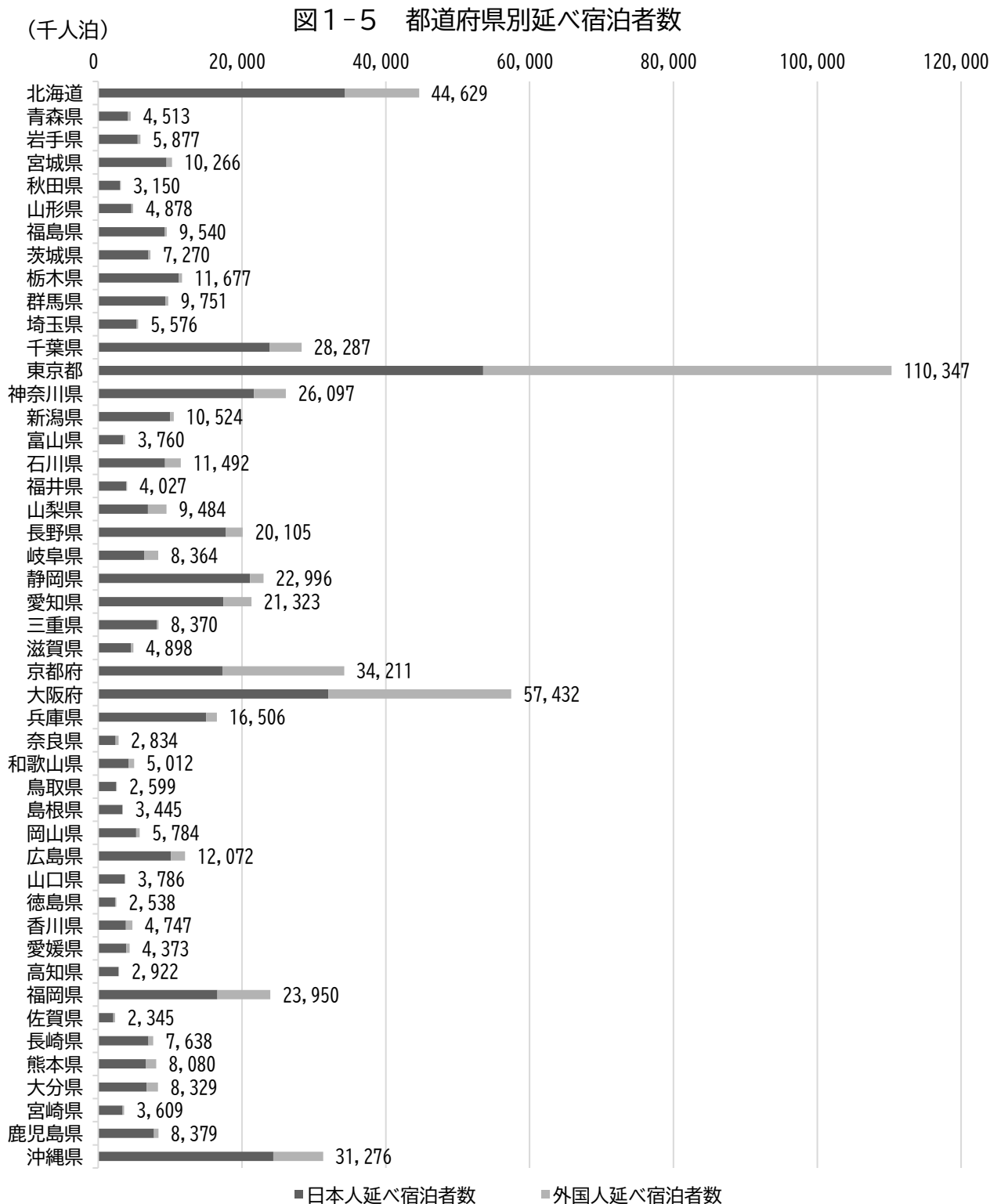
令和6年の1人1回当たりの旅行消費額は、宿泊旅行消費額が69,362円（前年比9.7%増）で、コロナ禍以前の令和元年と比較しても、26.0%増と伸び率が高い。一方で、日帰り旅行消費額は19,533円（前年比2.7%増）で、コロナ禍以前から引き続き微増傾向にある。



出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査」

⑤ 都道府県別延べ宿泊者数

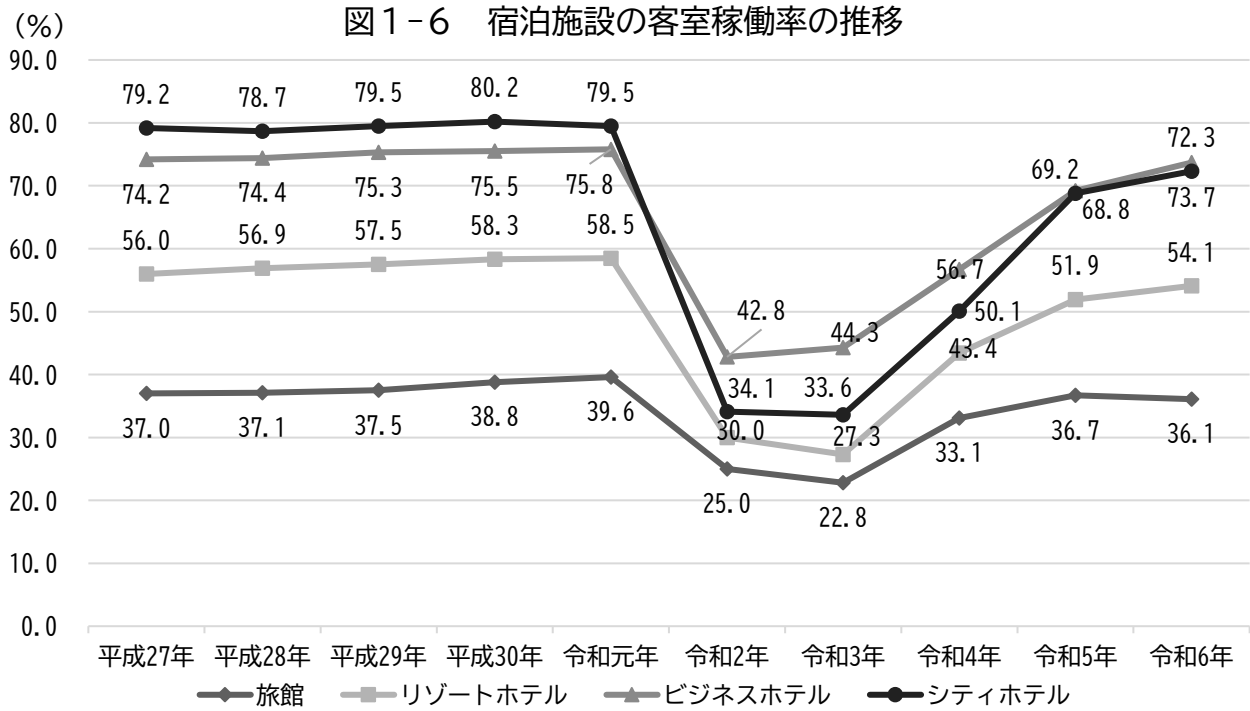
令和6年の都道府県別の延べ宿泊者数をみると、東京都が1億1,035万人と突出しており、全国の延べ宿泊者数6億5,906万人のうち16.7%を占めている。



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」(令和6年)

⑥ 国内の宿泊施設の客室稼働率

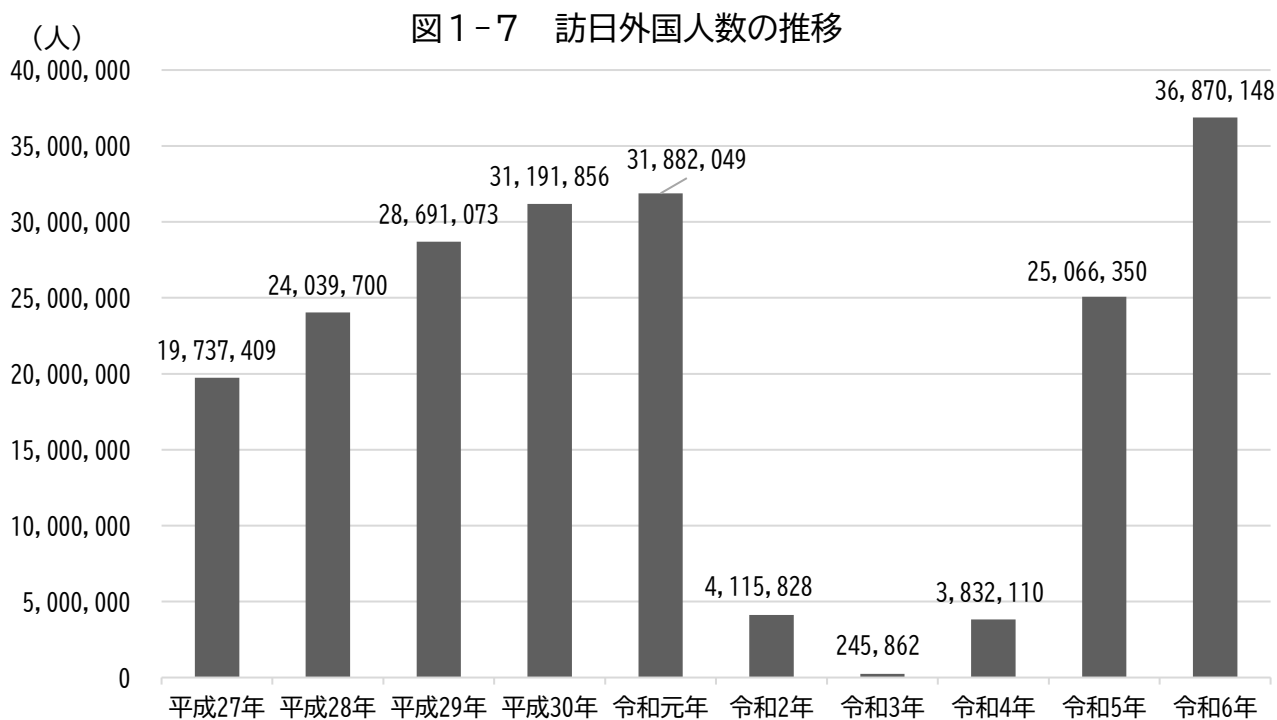
いずれの施設もコロナ禍以降は順調に伸びを見せていたものの、令和6年は旅館のみ減少に転じている。



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

⑦ 訪日外国人数

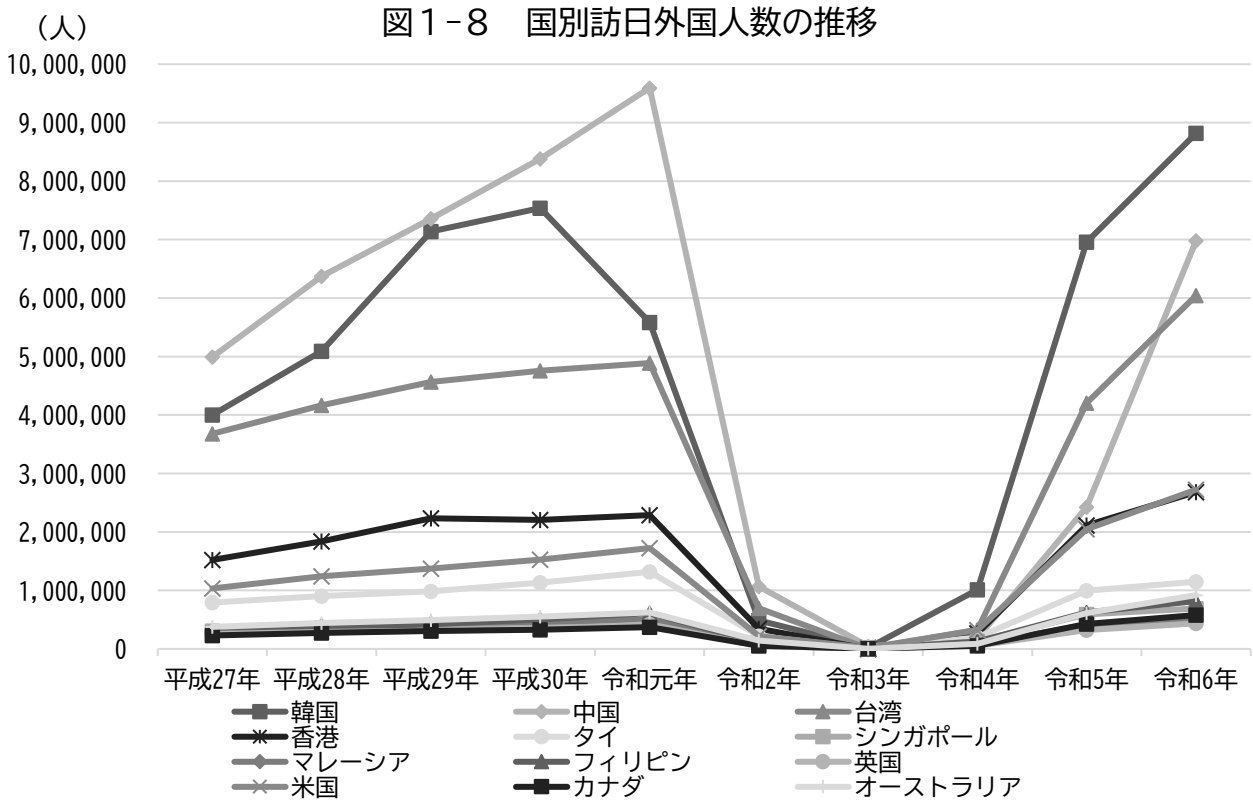
羽田空港利用の訪日外国人（入国・出国合計）の傾向と同様に、コロナ禍以降に回復し、令和6年はコロナ禍以前の水準を上回っている。



出典：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客統計」

⑧ 国・地域別訪日外国人数

国内の訪日外国人の国別の旅行者数では、コロナ禍以前から上位を占めていた韓国・中国・台湾が、コロナ禍以降も急激に数字を伸ばし、回復を見せている。韓国・台湾においては、コロナ禍以前の水準を上回る数字となった。



出典：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客統計」

表1-1 国別訪日外国人数（年次別推移）

	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール
平成27年	4,002,095	4,993,689	3,677,075	1,524,292	796,731	308,783
平成28年	5,090,302	6,373,564	4,167,512	1,839,193	901,525	361,807
平成29年	7,140,438	7,355,818	4,564,053	2,231,568	987,211	404,132
平成30年	7,538,952	8,380,034	4,757,258	2,207,804	1,132,160	437,280
令和元年	5,584,597	9,594,394	4,890,602	2,290,792	1,318,977	492,252
令和2年	487,939	1,069,256	694,476	346,020	219,830	55,273
令和3年	18,947	42,239	5,016	1,252	2,758	857
令和4年	1,012,751	189,125	331,097	269,285	198,037	131,969
令和5年	6,958,494	2,425,157	4,202,434	2,114,402	995,558	591,267
令和6年	8,817,765	6,981,342	6,044,316	2,683,391	1,148,848	691,226

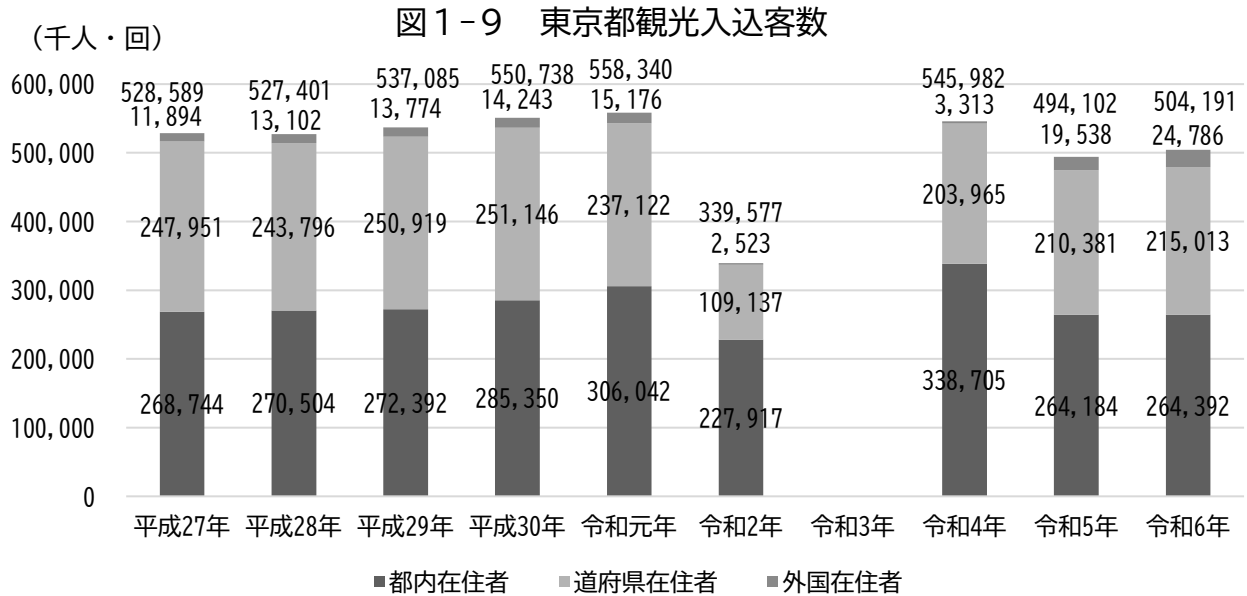
	マレーシア	フィリピン	英国	米国	カナダ	オーストラリア
平成27年	305,447	268,361	258,488	1,033,258	231,390	376,075
平成28年	394,268	347,861	292,458	1,242,719	273,213	445,332
平成29年	439,548	424,121	310,499	1,374,964	305,591	495,054
平成30年	468,360	503,976	333,979	1,526,407	330,600	552,440
令和元年	501,592	613,114	424,279	1,723,861	375,262	621,771
令和2年	76,573	109,110	51,024	219,307	53,365	143,508
令和3年	1,831	5,625	7,294	20,026	3,536	3,265
令和4年	74,095	126,842	57,496	323,513	55,877	88,648
令和5年	415,712	622,293	321,482	2,045,854	425,874	613,062
令和6年	506,883	818,659	437,230	2,724,594	579,445	920,196

イ 東京都の観光動向に関する調査・統計

① 東京都観光入込客数

令和6年の東京都の観光入込客数は、前年から約1千万人増加し、5億419万1千人・回（前年比2.0%増）である。

訪都外国人旅行者をみると、令和6年は2,478万6千人・回（前年比26.9%増）であり、訪都日本人旅行者に比べて伸び率が高くなっている。

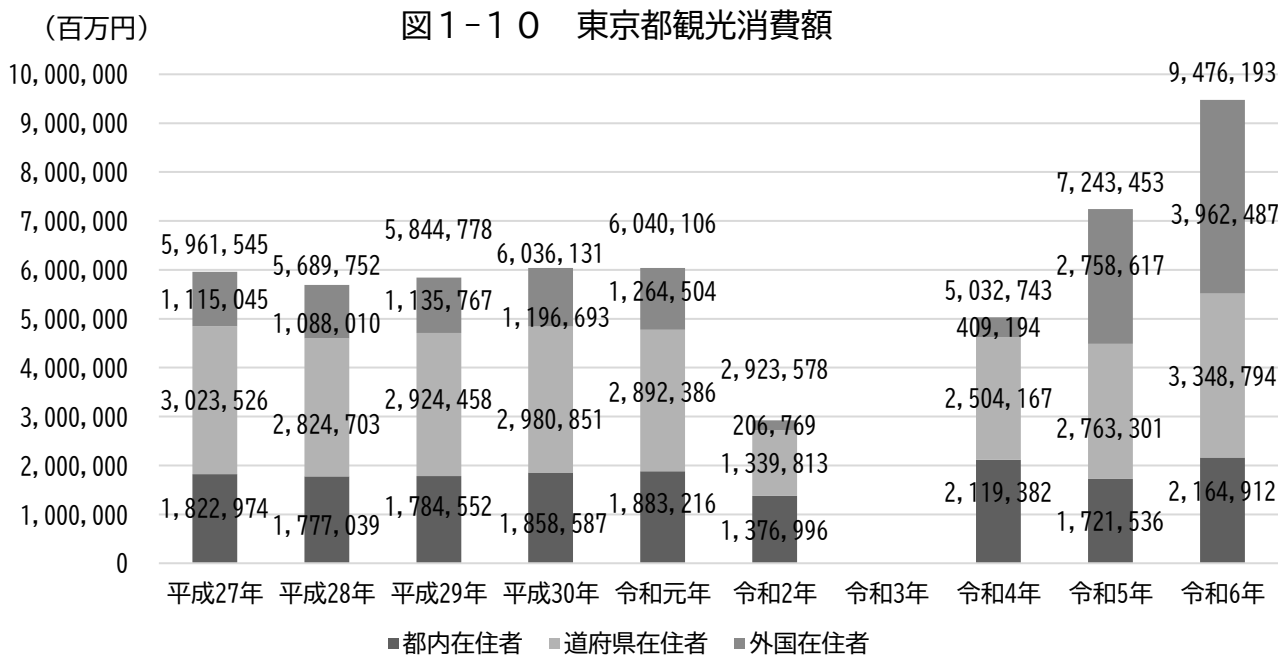


出典：東京都産業労働局「東京都観光客数等実態調査」

※令和3年は調査なし

② 東京都観光消費額

令和6年の訪都旅行者の観光消費額は、コロナ禍以前の令和元年と比べて大きく増加し、9兆4,761億9千万円（前年比30.8%増）である。内訳をみると、外国人旅行者の観光消費額は3兆9,624億9千万円（前年比43.6%増）であり、大幅に増加している。

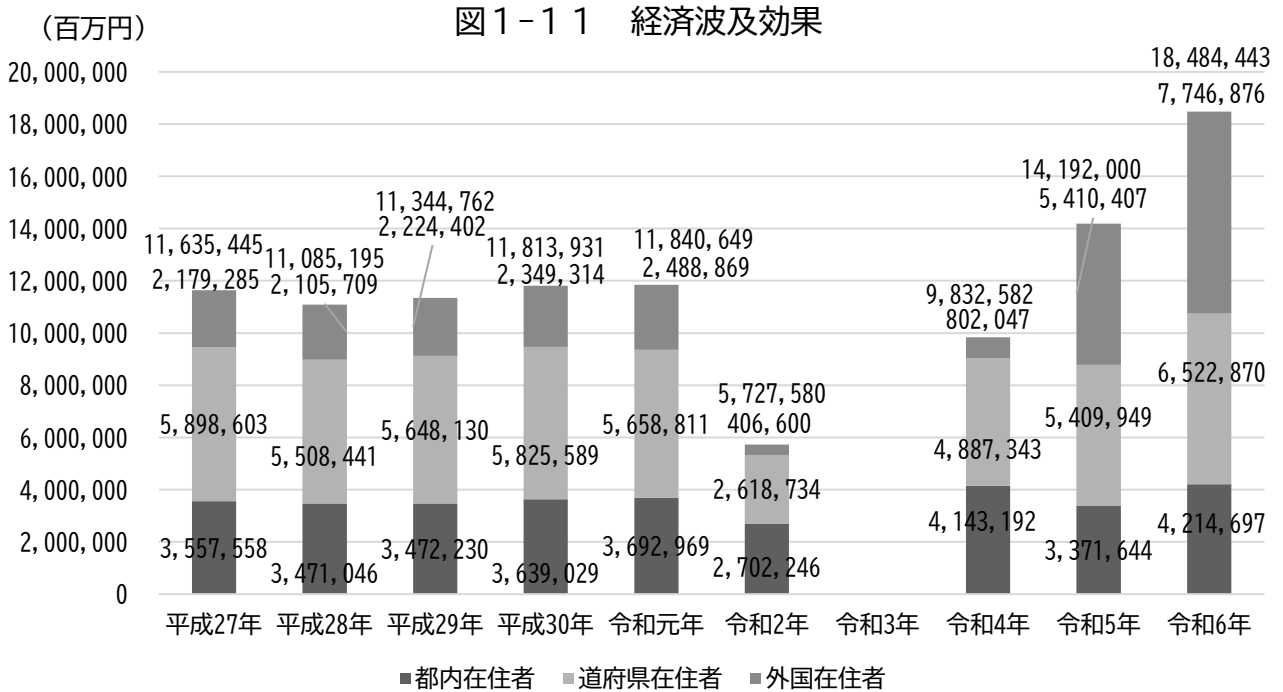


出典：東京都産業労働局「東京都観光客数等実態調査」

※令和3年は調査なし

③ 経済波及効果

令和6年の訪都旅行者の観光消費額が都内経済に及ぼす波及効果は、18兆4,844億円（前年比30.2%増）である。



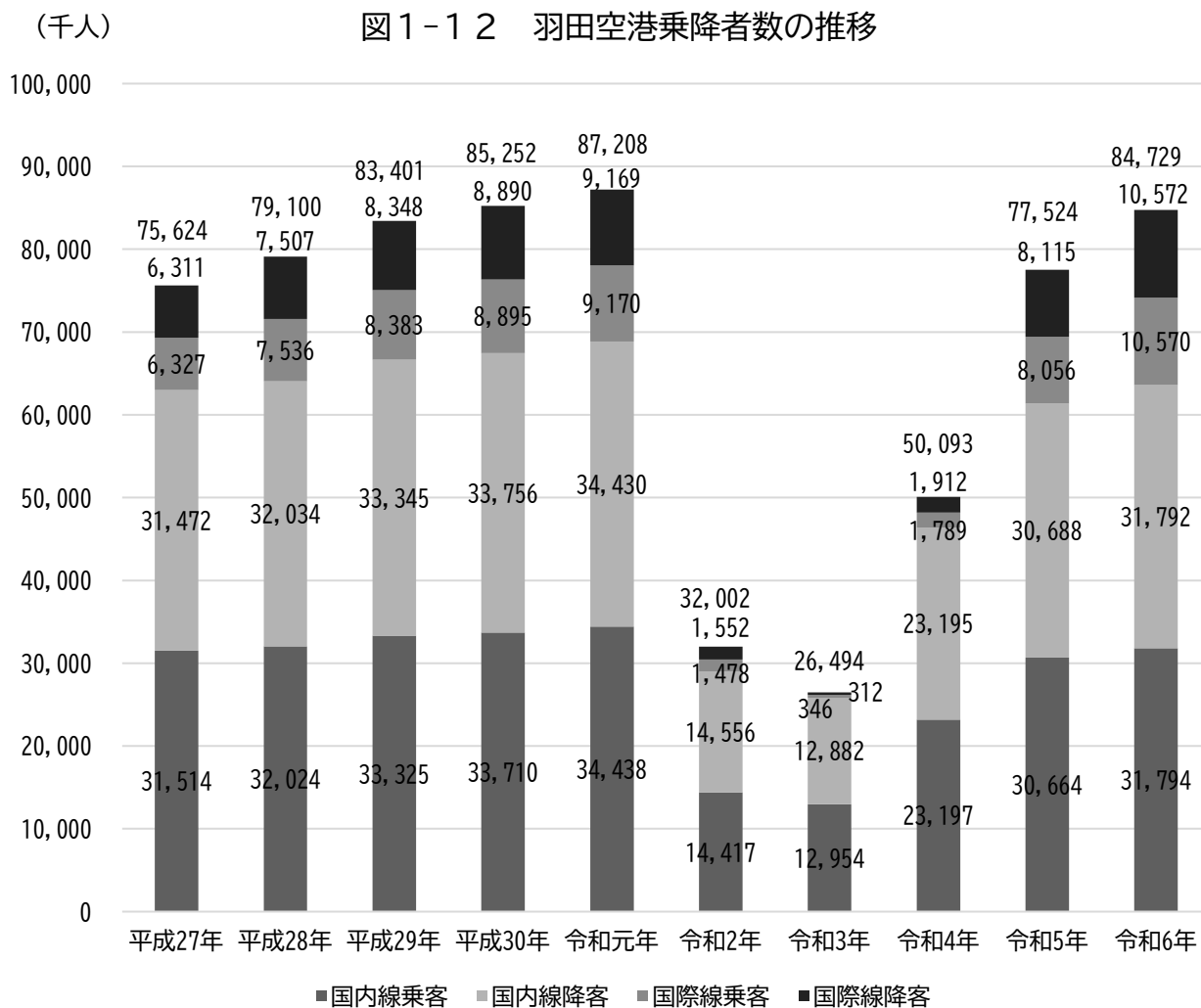
出典：東京都産業労働局「東京都観光客数等実態調査」

※令和3年は調査なし

ウ 羽田空港・成田空港の利用状況／航空路線の状況

① 羽田空港・成田空港の輸送実績

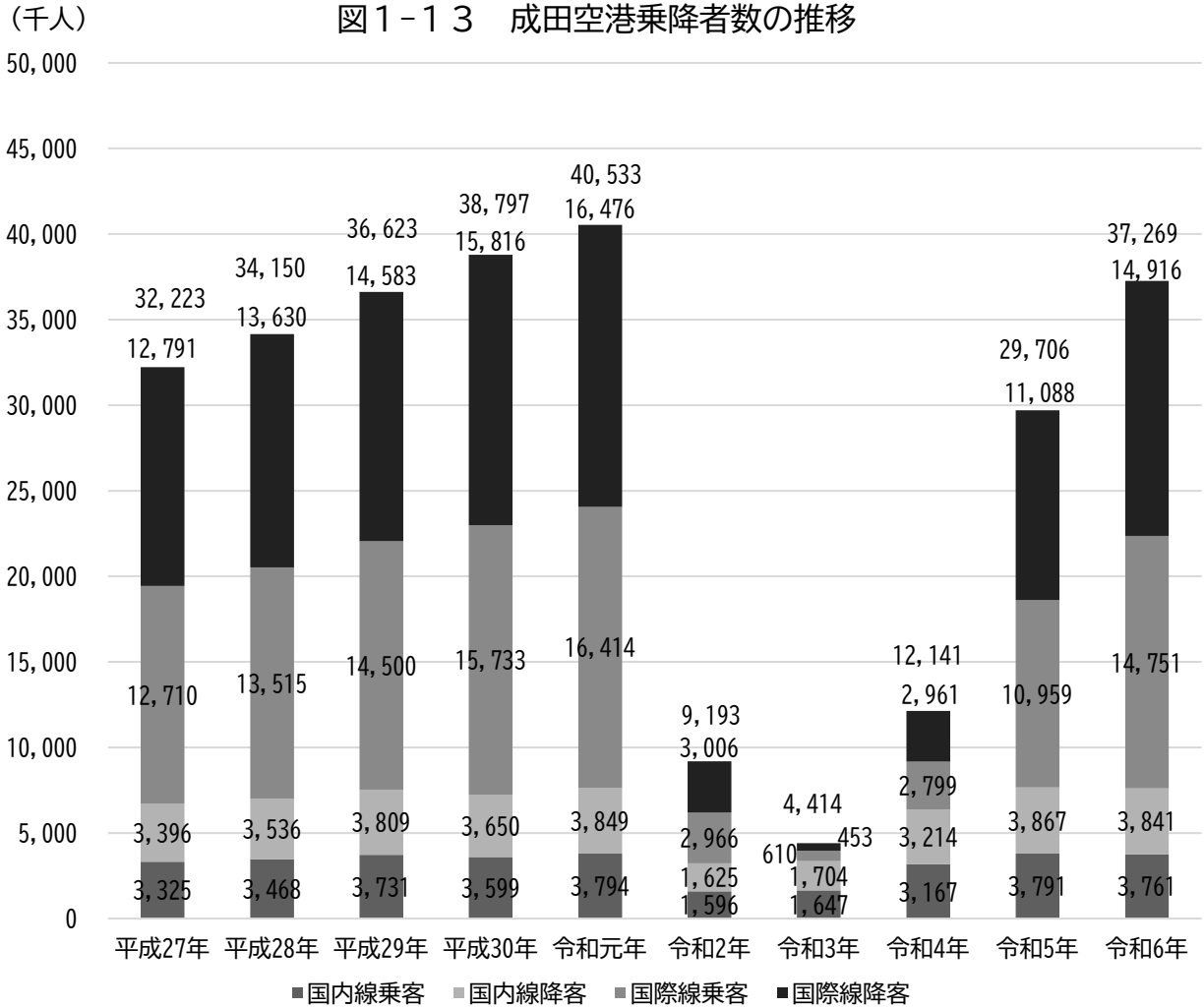
羽田空港・成田空港ともに、乗降客数はコロナ禍に大きく落ち込んだが、令和6年はコロナ禍以前の水準に戻ってきている。



出典：国土交通省「暦年・年度別空港管理状況調書」

※各値の千人以下を四捨五入しているため、

内訳の合計は必ずしも総計と一致しない場合がある。

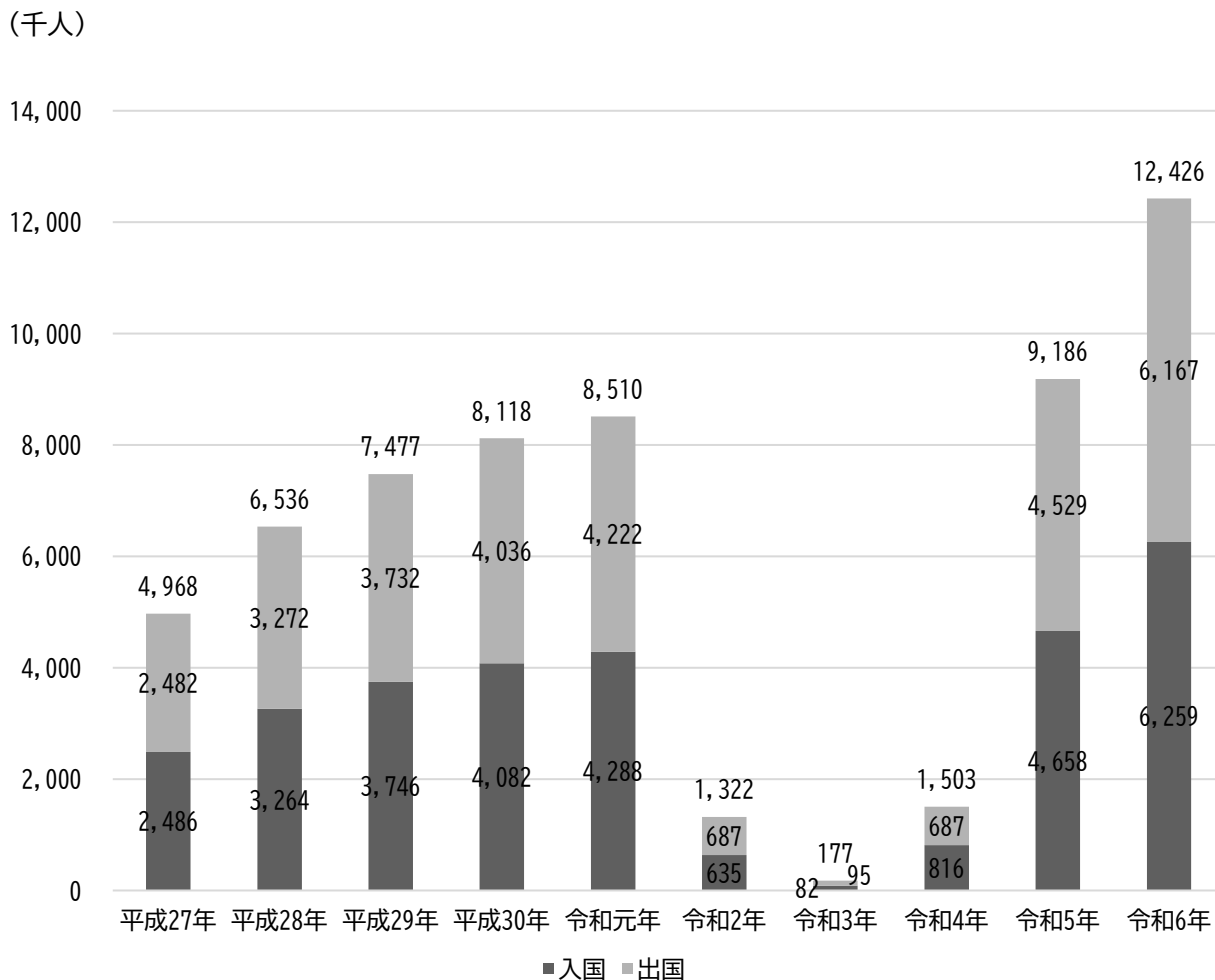


出典：国土交通省「暦年・年度別空港管理状況調書」  
 ※各値の千人以下を四捨五入しているため、  
 内訳の合計は必ずしも総計と一致しない場合がある。

② 羽田空港利用の訪日外国人数

令和6年の羽田空港利用の訪日外国人（入国・出国合計）は、1,243万人（前年比35.3%増）であり、コロナ禍以前の令和元年と比較しても、46.0%増と伸び率が高い。

図1-14 訪日外国人羽田空港乗降客数の推移



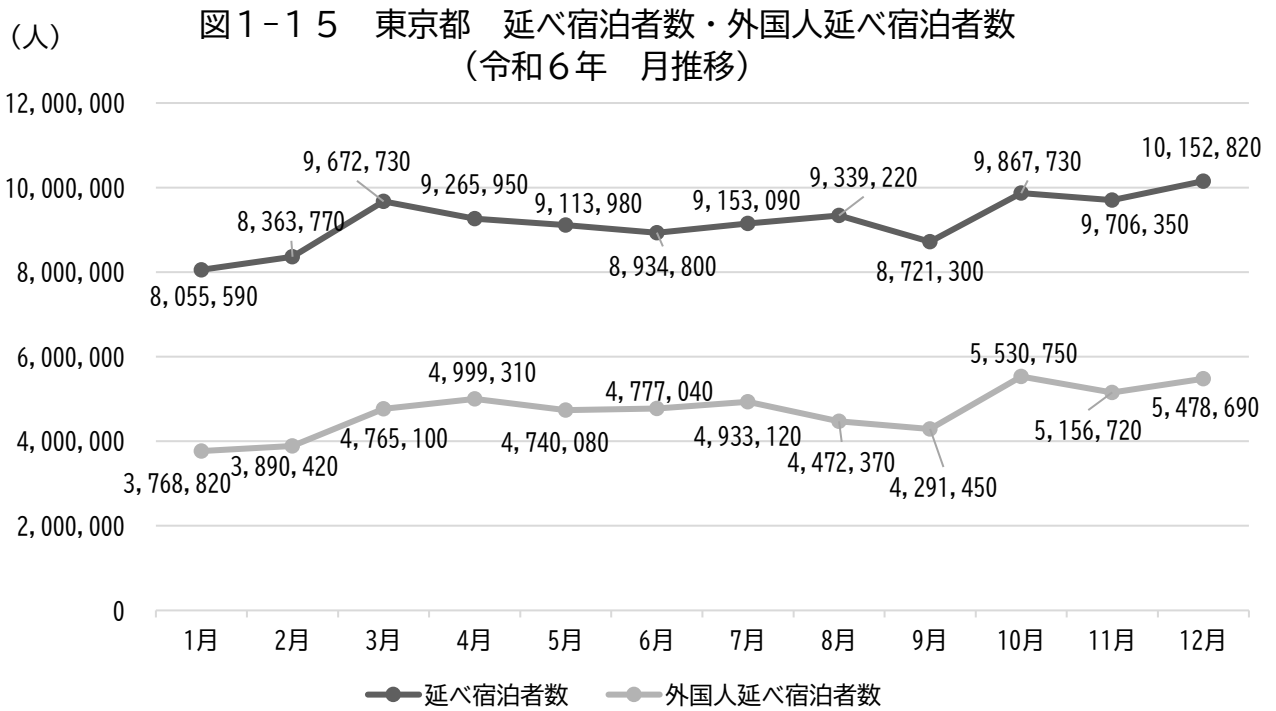
出典：法務省「出入国管理統計」

※各値の千人以下を四捨五入しているため、  
内訳の合計は必ずしも総計と一致しない場合がある。

工 東京都・港区 宿泊施設の状況

① 東京都 延べ宿泊者数・外国人延べ宿泊者数（月推移）

令和6年の東京都全体の延べ宿泊者数は1億1,034万7千人で全体の16.7%、外国人延べ宿泊者数は5,680万4千人で全体の34.5%を占めている。その割合は、前年度と比較して同程度である。



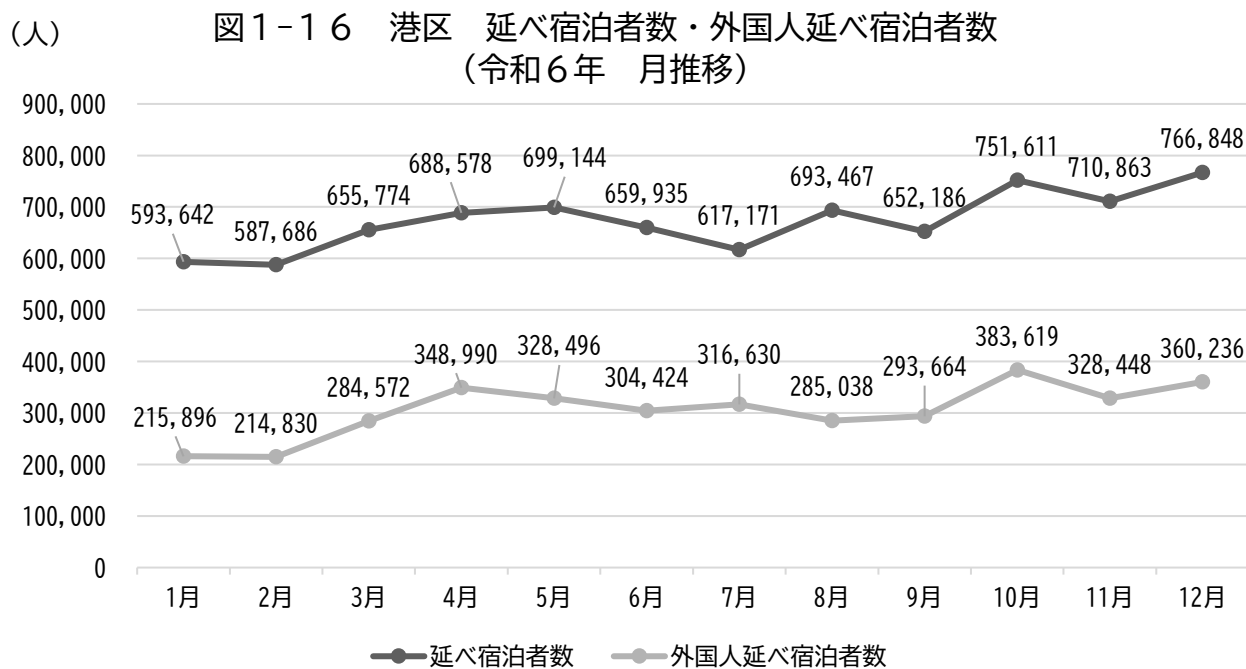
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」(令和6年)

② 港区 延べ宿泊者数・外国人延べ宿泊者数（月推移）

令和6年の港区の延べ宿泊者数は808万人、外国人延べ宿泊者数は366万人で、訪都宿泊者の7.3%が港区に宿泊したと考えられる。

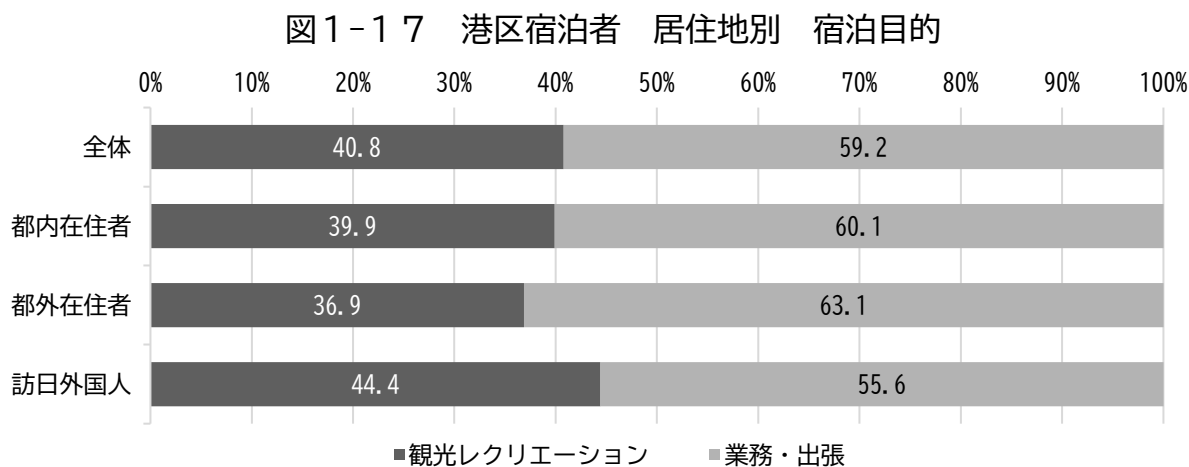
月別の推移をみると、東京都・港区ともに10月以降に延べ宿泊者数が多くなっている。

居住地別の宿泊目的をみると、出張・業務目的の宿泊が都内在住者で6割、都外在住者で6割を超えている。



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」(令和6年)

※外国人延べ宿泊者数は「宿泊旅行統計調査」の個票データより外国人宿泊者比率を求め算出

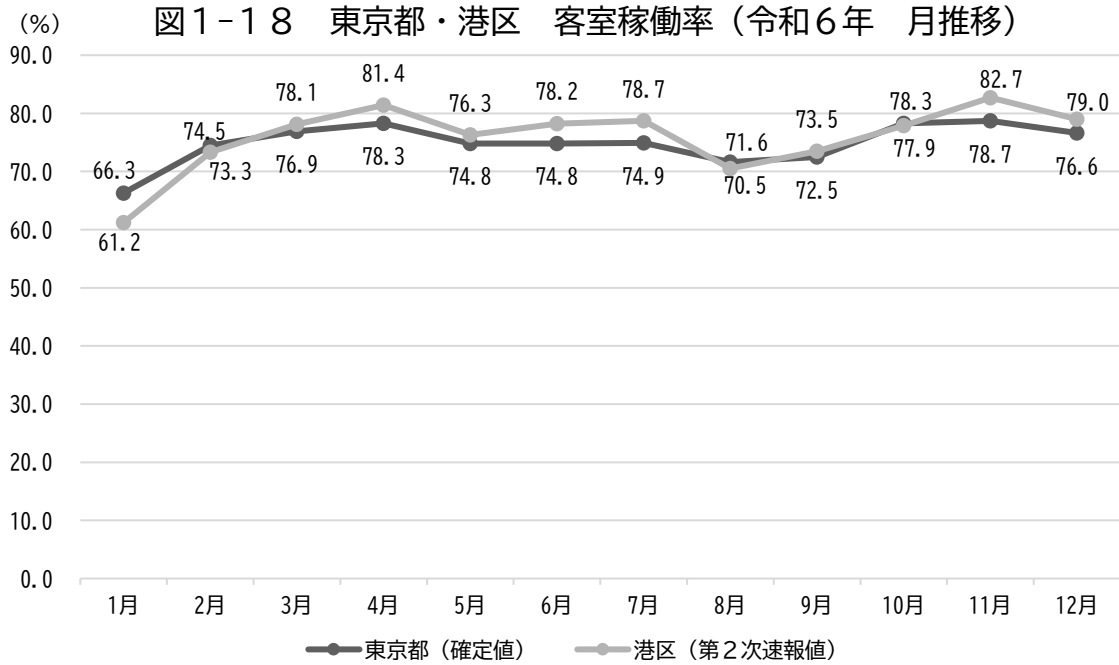


出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」(令和6年)

※「宿泊旅行統計調査」の個票データより算出

③ 東京都・港区 客室稼働率（月推移）

客室稼働率は、東京都・港区ともに4月と11月の割合が特に高く、両月とも東京都より港区の割合のほうが高い結果となっている。



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」（令和6年）

(2) RESAS データ活用による分析

RESAS の滞留人口メッシュ分析を活用し、東京タワー周辺、六本木交差点周辺、お台場海浜公園（以下、「東京タワー」、「六本木」、「お台場」という）の滞留人口を整理する。それぞれの地点において、125m メッシュを 16 ブロック(4×4 ブロック、滞留人口分析マップ参照)指定し、500m 四方のエリアの滞留人口を抽出した。

令和6年のそれぞれのエリアの滞留人口は、以下の通り。

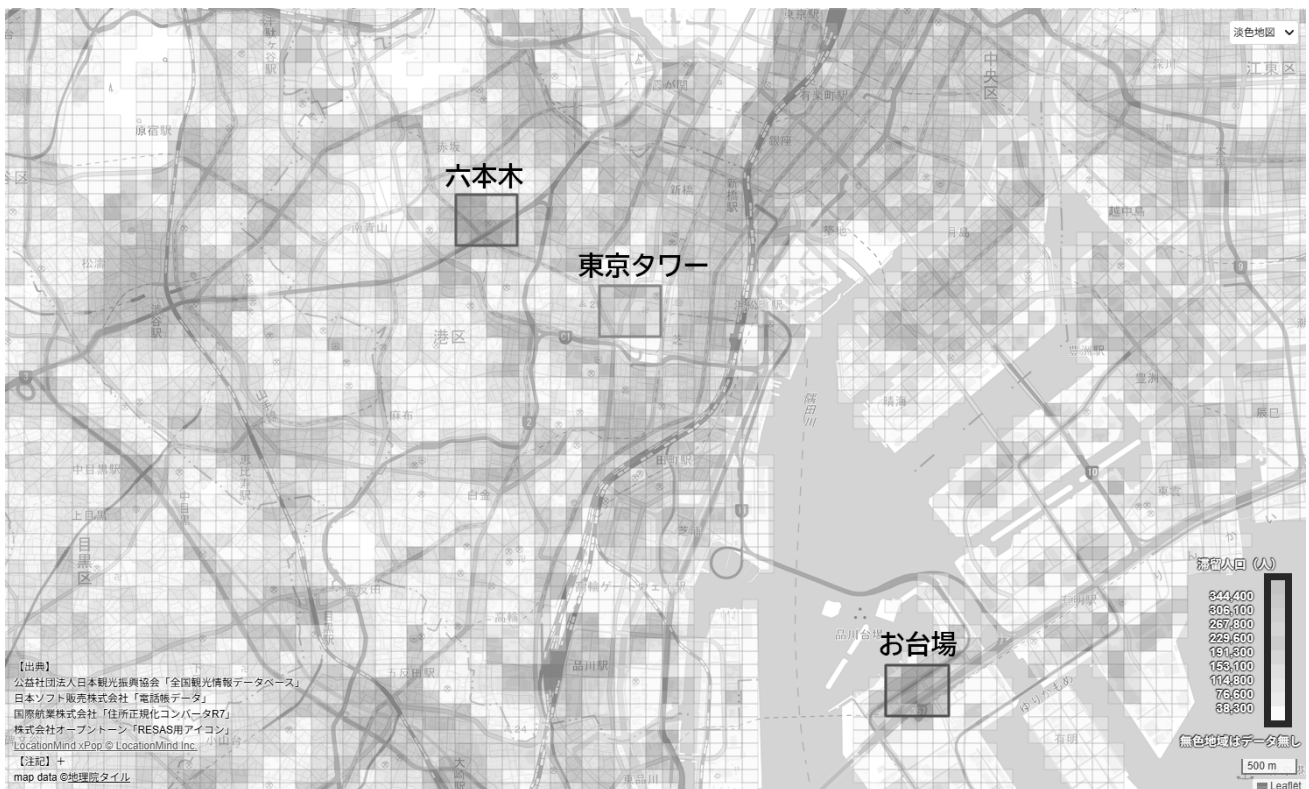
表1-2 令和6年 滞留人口 (人)

エリア	総数	平日/休日別		推定居住地別		
		平日	休日	港区内	東京都内	東京都外
東京タワー	1,388,250	699,900	688,350	158,940	578,610	650,700
六本木	4,227,380	2,658,230	1,569,150	1,081,000	1,969,260	1,177,120
お台場	3,349,450	1,657,270	1,692,180	131,720	1,731,730	1,486,000

出典:RESAS(滞留人口メッシュ分析)

※推定居住地別の東京都内の滞留人口には港区内の滞留人口を含まない

滞留人口計測エリア



出典:RESAS(滞留人口メッシュ分析)

※RESAS(滞留人口メッシュ分析):携帯電話のアプリ利用者の位置情報を基に、エリア内に留まっていた人口や指定したエリアの滞留人口推移や性年代別構成を表示し分析を行うことができる。滞留人口とは、ある地点に15分以上滞留している人の1時間当たりの平均人数。30分間滞留している人は0.5人とカウントされる。今回は2024年のすべての月、すべての日、すべての時間帯を表示・分析する時期として設定している。すべての月、すべての日、すべての時間帯の滞留人口はそれぞれ合計値であり、合計値には同一人物が重複してカウントされる場合がある。

①属性別 滞留人口

性別について、平日・休日別にみると、東京タワーでは平日は男性の割合が高く、休日は女性の割合が高い。六本木の平日で約5割、六本木の休日とお台場の平日において5割が男性となっている。

年代別では、お台場において20代以下の割合が高く、特に休日で37.1%と高く、30代を合わせると6割近くになる。

推定居住地別では、六本木では他のエリアと比較して、港区内居住者の割合が高くなっている。お台場において、東京都内在住者の割合が高く、平日、休日ともに5割を超えている。

図1-19 滞留人口 性別構成(平日)

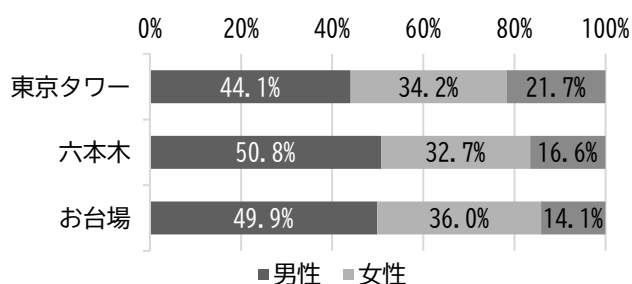


図1-20 滞留人口 性別構成(休日)

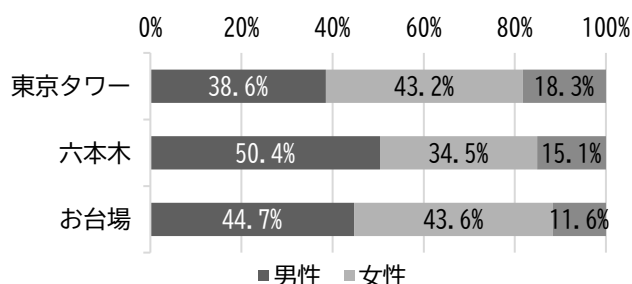


図1-21 滞留人口 年代別構成(平日)

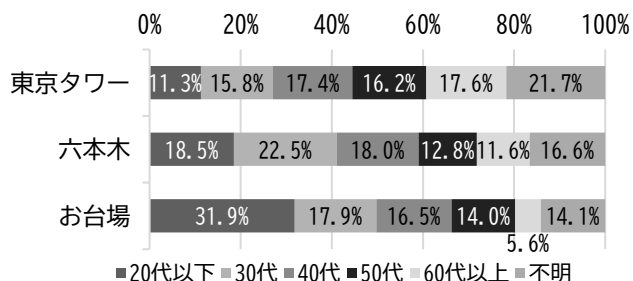


図1-22 滞留人口 年代別構成(休日)

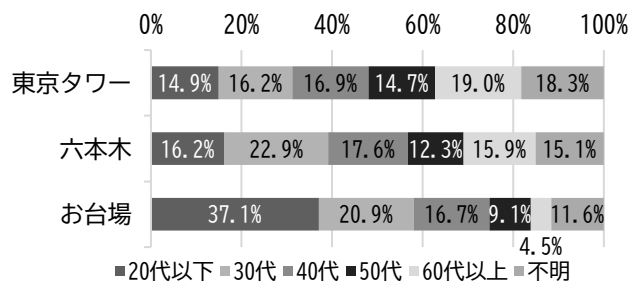


図1-23 滞留人口 推定居住地別構成(平日)

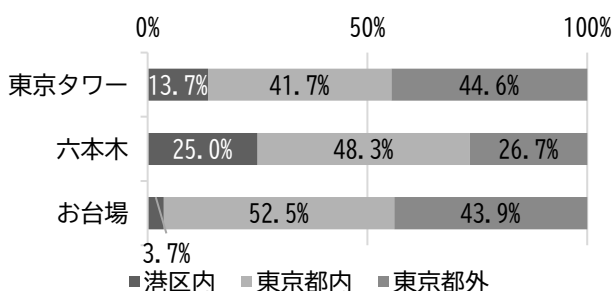
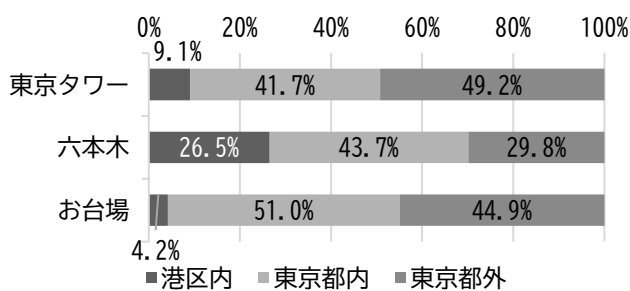


図1-24 滞留人口 推定居住地別構成(休日)



出典:RESAS(滞留人口メッシュ分析)

②東京都外居住者 滞留人口

ここでは、東京都外居住者の滞留人口を整理する。

性・年代で見ると、東京タワーにおいては、平日では、40代の男性、20代以下の女性が多く、休日になると、20代以下の女性、60代以上の女性、60代以上の男性が多い。

六本木においては、平日では20代以下の男性が多く10万人を超えており、次いで40代、30代の男性が多く、女性は各年代において男性に比べ少ない。休日では20代以下の女性が多い。

お台場においては、ピラミッド型を成しており、若年層が多く、平日・休日問わず男女ともに20代以下が多い。

図1-25 東京タワー(平日)

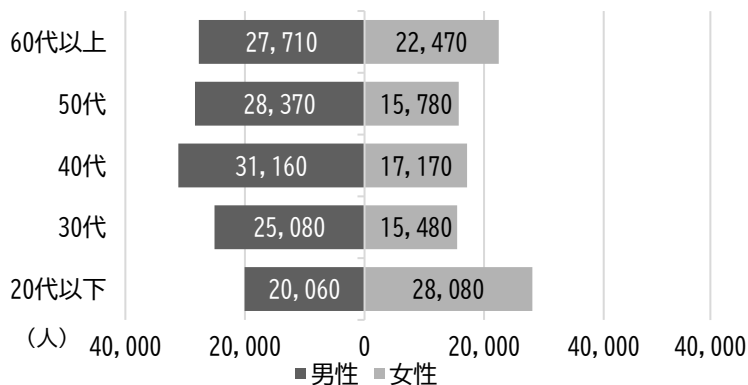


図1-26 東京タワー(休日)

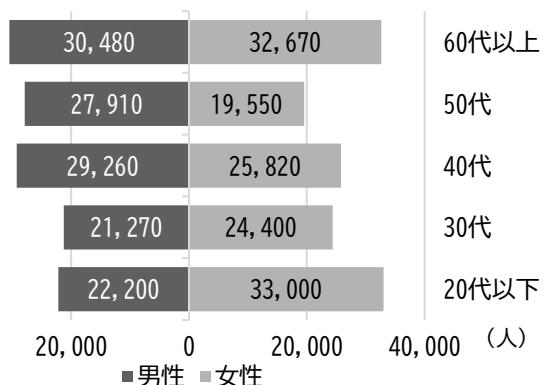


図1-27 六本木(平日)

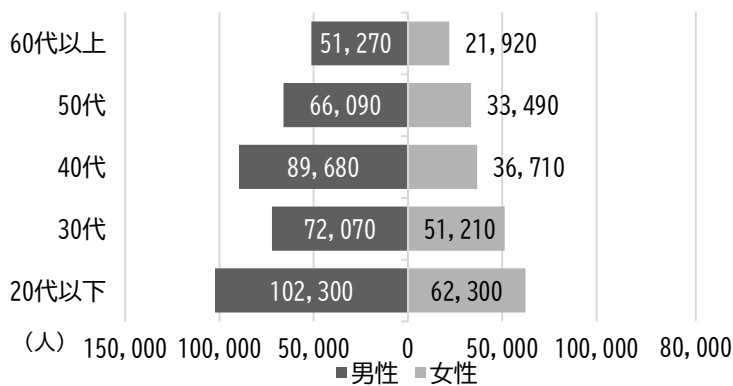


図1-28 六本木(休日)

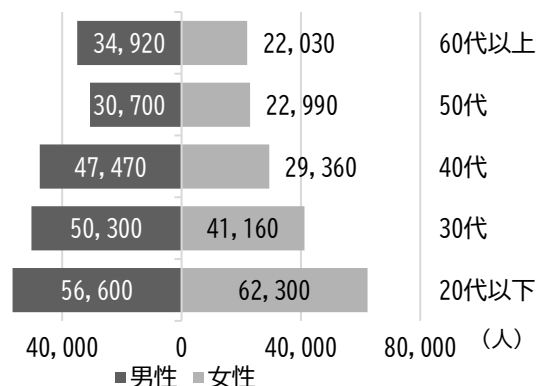


図1-29 お台場(平日)

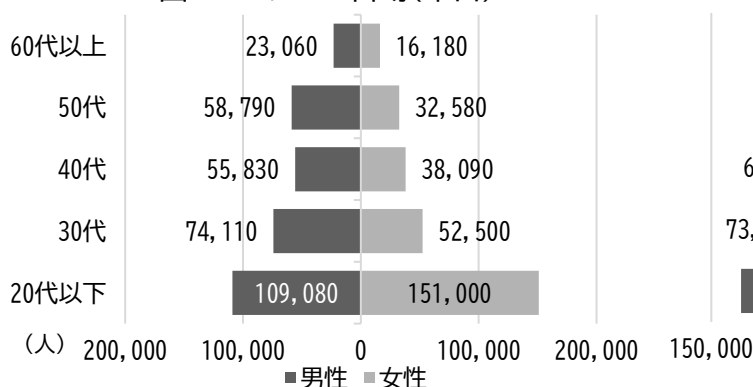
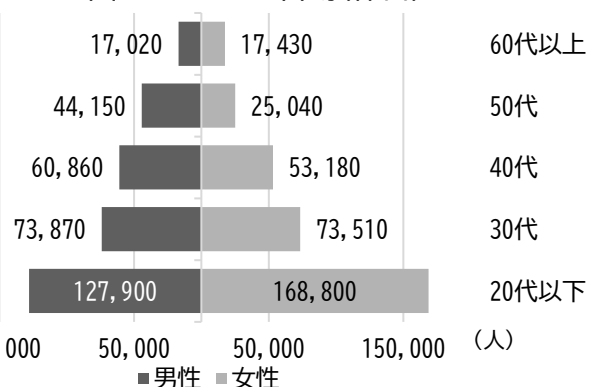


図1-30 お台場(休日)



出典:RESAS(滞留人口メッシュ分析)

月別の推移をみると、東京タワーにおいては、平日は1月、4月が比較的多く、休日は11月、1月が多くなっている。六本木においては、平日は大きな変動はなく、休日は12月が比較的多くなっている。お台場は、平日、休日ともに8月が多く突出している。休日は5月も多くなっている。

時間別の推移をみると、お台場においては、平日は13時台で、休日は14時台でピークを迎え、11時～16時台に集中している。六本木においては、平日の19時～23時の夜間の時間帯にも滞留が見られるのが特徴である。

図1-31 東京都外居住者 月別滞留人口(平日)

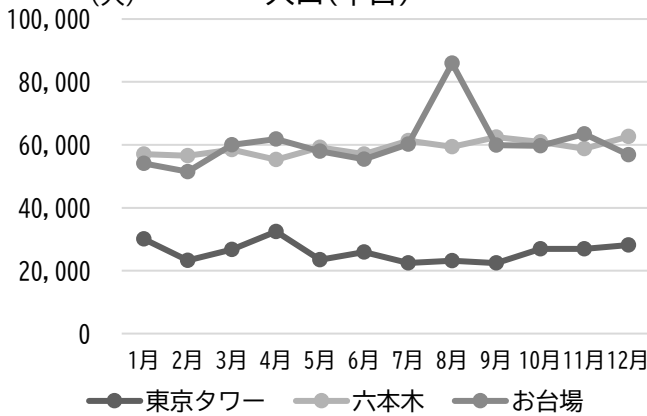


図1-32 東京都外居住者 月別滞留人口(休日)

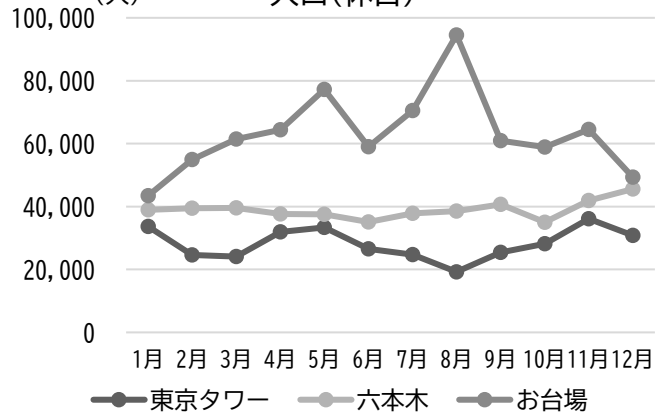


図1-33 東京都外居住者 時間別滞留人口(平日)

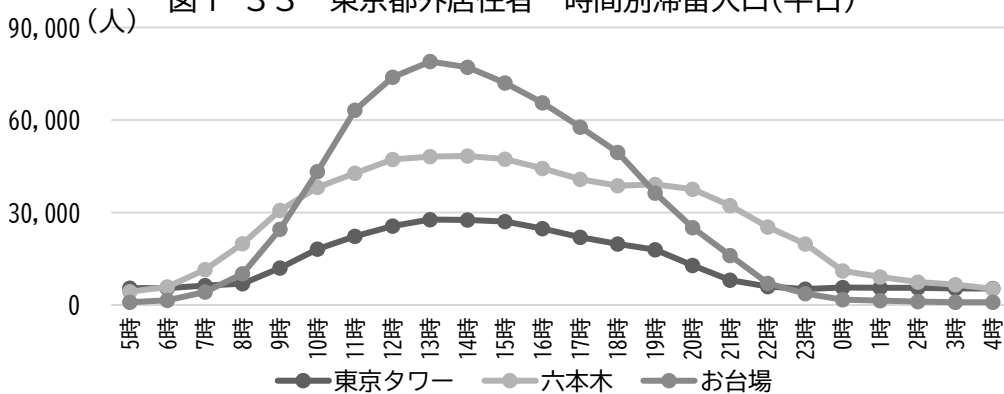
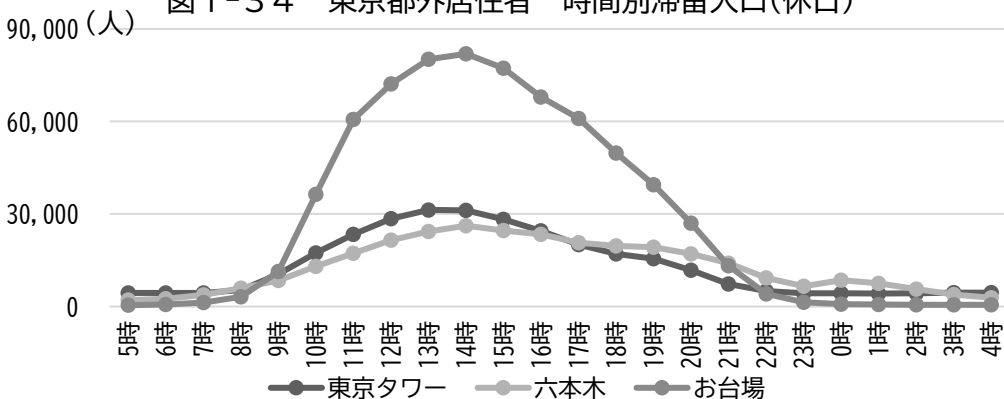


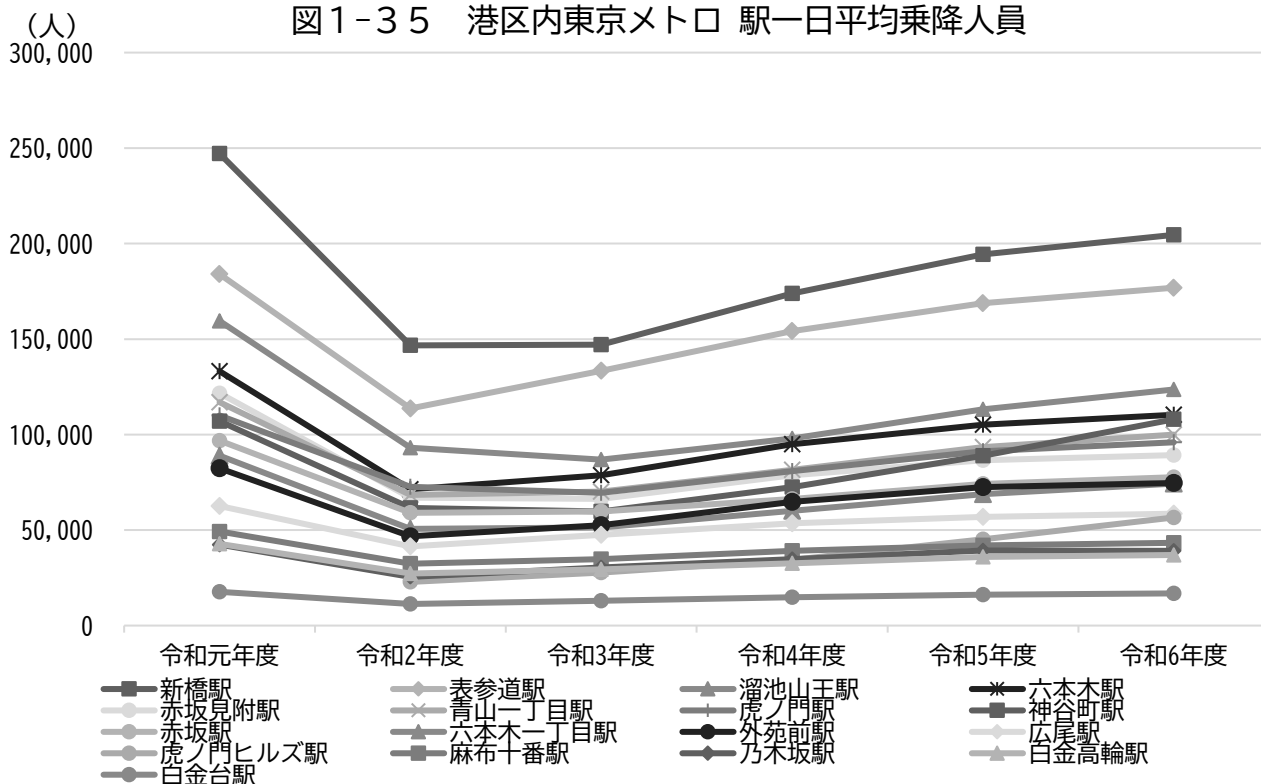
図1-34 東京都外居住者 時間別滞留人口(休日)



出典:RESAS(滞留人口メッシュ分析)

(3) 公共交通

図1-35 港区内東京メトロ 駅一日平均乗降人員



出典：東京地下鉄（株）「各駅の乗降人員ランキング」

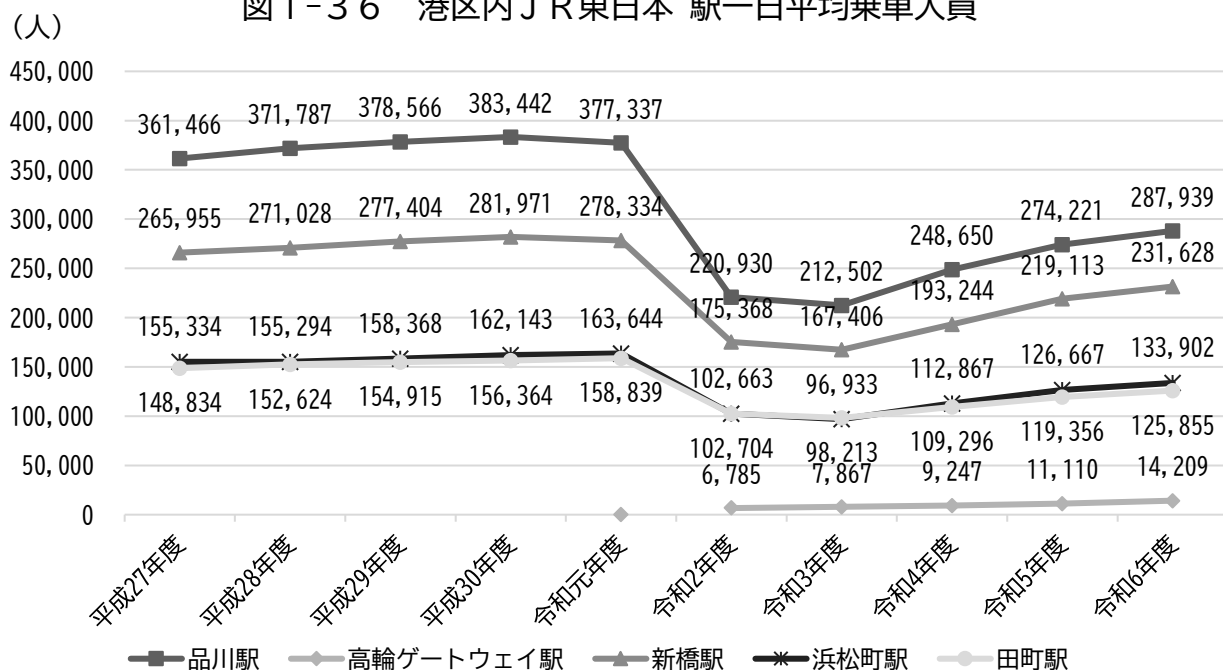
表1-3 港区内東京メトロ 駅一日平均乗降人員

(人)

	新橋駅	表参道駅	国会議事堂前駅・溜池山王駅	六本木駅	赤坂見附駅	青山一丁目駅	虎ノ門駅	神谷町駅	赤坂駅
令和元年度	247,103	183,989	159,494	133,164	121,665	116,962	110,008	106,952	96,839
令和2年度	146,702	113,687	93,128	71,366	66,983	68,400	72,618	61,568	59,033
令和3年度	147,141	133,378	86,887	78,691	66,327	70,199	69,501	59,759	59,699
令和4年度	173,836	154,173	97,888	94,895	78,766	81,621	80,864	72,423	66,289
令和5年度	194,374	168,791	113,161	105,196	86,493	93,509	91,260	88,969	74,174
令和6年度	204,567	176,901	123,538	110,298	89,214	100,057	96,029	107,982	77,718

	六本木一丁目駅	外苑前駅	広尾駅	虎ノ門ヒルズ駅	麻布十番駅	乃木坂駅	白金高輪駅	白金台駅
令和元年度	88,958	82,336	62,588	-	49,267	42,374	42,763	17,677
令和2年度	50,637	46,743	41,452	22,864	32,394	25,496	27,250	11,311
令和3年度	51,319	52,494	47,467	27,782	34,826	30,403	29,429	12,946
令和4年度	60,048	64,750	53,479	34,454	39,125	34,694	32,521	14,772
令和5年度	68,808	72,412	56,837	45,172	41,990	39,229	35,889	16,112
令和6年度	74,305	74,637	58,660	56,595	43,260	39,194	36,926	16,791

図1-36 港区内JR東日本 駅一日平均乗車人員



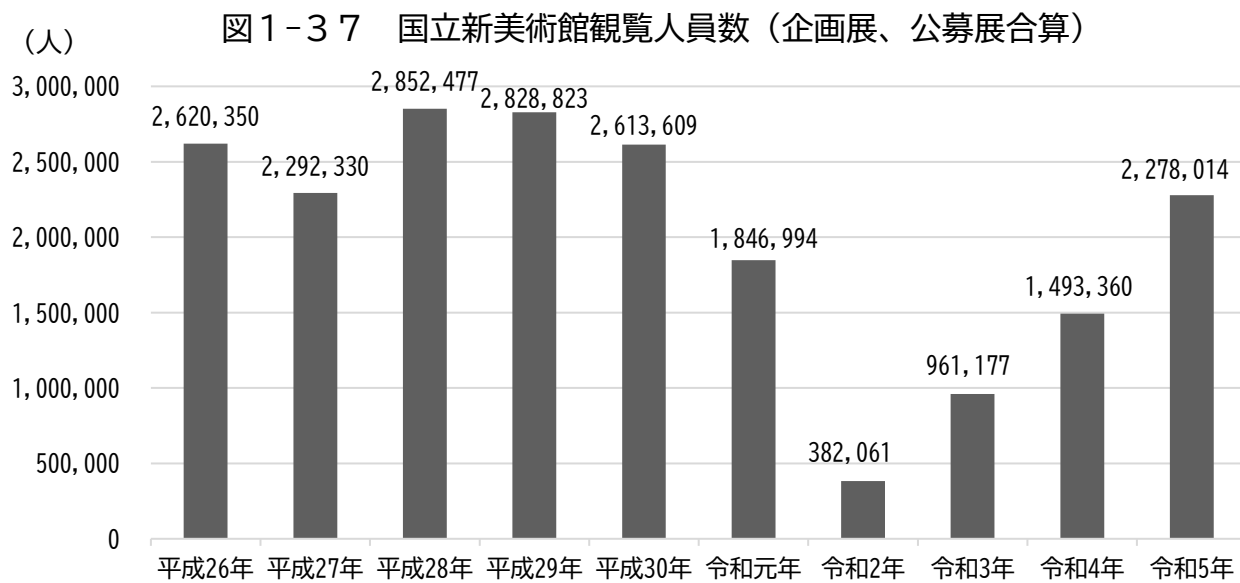
出典：東日本旅客鉄道（株）「各駅の乗車人員」  
 ※乗車の人員のみで、降車の人員等は含まれていない

表1-4 港区内JR東日本 駅一日平均乗車人員

(人)

	品川駅	高輪ゲートウェイ駅	新橋駅	浜松町駅	田町駅
平成27年度	361,466	-	265,955	155,334	148,834
平成28年度	371,787	-	271,028	155,294	152,624
平成29年度	378,566	-	277,404	158,368	154,915
平成30年度	383,442	-	281,971	162,143	156,364
令和元年度	377,337	-	278,334	163,644	158,839
令和2年度	220,930	6,785	175,368	102,663	102,704
令和3年度	212,502	7,867	167,406	96,933	98,213
令和4年度	248,650	9,247	193,244	112,867	109,296
令和5年度	274,221	11,110	219,113	126,667	119,356
令和6年度	287,939	14,209	231,628	133,902	125,855

(4) 文化観光施設利用者数



出典：東京都「東京都統計年鑑」

## (5) 今後の開発動向

表1-5 まちづくりガイドライン

No	地区	事業概要
1	新橋・虎ノ門地区	<p>新橋・虎ノ門地区は、新橋から虎ノ門に至る環状第2号線（通称：新虎通り）を中心とし、幹線道路や鉄道駅に囲まれた面積約108ヘクタールの地区である。</p> <p>本地区は、関東大震災の復興に伴って区画整理が行われ、その後は高度経済成長を支える業務・商業機能の集積地として発展してきた。職住が近接するとともに、愛宕山周辺に広がる寺社や豊かな緑、旧来からの居住機能など、さまざまな地域特性が複合的に組み合わせることで市街地が形成され、地域の交流や活動が展開されてきたのである。</p> <p>区は、環状第2号線の整備を契機とした周辺のまちの変化に対応し、まちの魅力を高めていくため、平成24年3月に「環状2号線周辺地区まちづくりガイドライン」を策定した。その後、社会状況やまちの変化に対応するため、令和元年7月に対象地区を拡大するとともに名称を変更し、「新橋・虎ノ門地区まちづくりガイドライン」として改定した。</p> <p>また、ガイドラインの実現に向け、区の計画事業の着実な実施および民間誘導の仕組みづくりを目的として、都市再生特別措置法第46条に基づき、平成25年3月に「環状2号線周辺地区都市再生整備計画（第1期）」を作成した。</p>
2	六本木・虎ノ門地区	<p>六本木・虎ノ門地区は、外堀通り、桜田通り、外苑東通り、麻布通り、六本木通りの幹線道路に囲まれた面積約75ヘクタールの地区である。</p> <p>本地区は、起伏に富んだ地形を有し、住宅、オフィス、ホテル、大使館、寺社など多種多様な機能が複合した魅力的な市街地を形成している。一方で、江戸時代からの町割りを引き継いでいるため道路ネットワークが十分ではなく、また個々の開発が無秩序に進行することによって生じる問題が懸念されていた。これまで、平成元年に地区更新計画（案）、平成8年に市街地総合再生計画（素案）、平成24年に六本木・虎ノ門地区まちづくりガイドラインを策定し、まちづくりを計画的に推進してきた。</p> <p>これらの計画に基づき、地区内の開発や基盤整備が進められ、起伏に富んだ地形や豊かな緑などとあいまって、風格ある街並みが形成されてきたのである。</p> <p>その後、社会情勢の変化などに的確に対応し、計画的にまちづくりを誘導するため、令和4年8月に六本木・虎ノ門地区まちづくりガイドラインを改定した。</p>

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

		<p>また、ガイドラインの実現に向けて、区の計画事業の着実な実施および民間誘導の仕組みづくりを目的として、都市再生特別措置法第46条に基づき、令和5年6月に六本木・虎ノ門地区都市再生整備計画を作成した。</p>
3	田町駅西口・ 札の辻交差点周辺地区	<p>田町駅西口・札の辻交差点周辺地区は、田町駅西口と幹線道路が交わる札の辻交差点を含む、面積約17.5ヘクタールの地区である。</p> <p>本地区は、東京都が平成19年11月に策定した品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドラインの区域や、平成24年11月に都市再生特別措置法第2条に基づき定められた特定都市再生緊急整備地域に含まれており、国際競争力の強化に向けて多様な機能が集積する新たな拠点を形成することが期待されている。</p> <p>また、本地区には教育・文化施設が立地するとともに業務機能が集積しており、居住・業務・商業・教育・文化といった都市機能を有機的につなぎ、住民等が安全で快適に、いきいきと交流し活動できる環境の形成が求められている。</p> <p>区はこのような状況を踏まえ、今後の既存建物の建替え等を契機とした歩行者動線の確保や、にぎわいの創出、防災機能の強化といった、より詳細なまちの方向性を示すため、平成25年2月に田町駅西口・札の辻交差点周辺地区まちづくりガイドラインを策定した。</p>
4	青山通り周辺地区	<p>青山通り周辺地区は、昭和39年の東京オリンピックを契機とした青山通りの拡幅整備に合わせて、その周辺に市街地が形成され、良好なコミュニティが育まれてきた地区である。しかし、人口減少や高齢化が進行するとともに、建築物の老朽化等が課題となっていた。</p> <p>このような状況を背景として、良好な街並みの維持に向けた協定の締結やまちづくり構想の作成など、地域主体による積極的な取組が行われてきた。また、本地区は令和3年の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、新国立競技場の港区側の玄関口として新たな魅力を周辺に波及させるまちづくりの取組が期待されていた。</p> <p>区は、地域の発意による積極的なまちづくり活動を支援し、まちの動きに的確に対応しながら計画的なまちづくりを誘導していくため、平成27年10月に青山通り周辺地区まちづくりガイドラインを策定した。</p>
5	三田・高輪地区	<p>三田・高輪地区は、地区東側に業務・商業機能が集積し、地区西側には閑静な住宅地が広がるなど、特徴的な市街地が形成されている地区である。また、武蔵野台地によって生み出される起伏のある地形、崖線の緑や古くからのまとまりある緑、歴史ある寺社を中心とした落ち着いた雰囲気などを有し、区内でも特色のある地区となっている。</p> <p>一方、本地区周辺では、高輪ゲートウェイ駅の整備やリニア中央新幹線の整備に伴う品川駅周辺の開発、都市計画道路環状第4号線および補</p>

		<p>助第14号線の整備など、大規模なまちづくりの動きが活発化している。</p> <p>そのため、品川駅および高輪ゲートウェイ駅周辺のまちづくりの動向に的確に対応しながら、今後本地区において維持・保全すべきまちの魅力や、解決すべき地域の課題に適切に対応した計画的なまちづくりを誘導していくことを目的として、平成30年5月に三田・高輪地区まちづくりガイドラインを策定した。</p>
6	白金高輪駅東部地区	<p>白金高輪駅東部地区は、白金高輪駅の北東に広がる面積約14ヘクタールの地区である。白金高輪駅周辺は、明治時代には多くの工場が古川沿いに立地し、その後、商店街の形成などを通じて住宅や商業・工業など多様な用途の建物が共存するまちとして発展してきた。周辺には高輪地区総合支所が立地し、平成12年には白金高輪駅が開業するなど、交通利便性の高い地域として現在に至っている。</p> <p>本地区は、魚らん商店会をはじめとした地域活動が活発であり、良好な居住環境が地域の魅力となっている。一方で、幅員の狭い道路や老朽化した建物が多いことによる防災上の課題や、歩行者の安全性・利便性が十分でないこと、さらに白金高輪駅の駅機能が十分ではないことなどの課題も抱えている。</p>
7	赤坂中地区	<p>赤坂中地区は、青山通り、外堀通り、外苑東通り（および区道）、赤坂通り周辺の町会の境界等に囲まれた、面積約88ヘクタールの地区である。</p> <p>本地区は皇居の南西側に位置しており、標高の低い外堀通り付近には商業・宿泊機能が集積している。青山通り沿いおよび外苑東通り沿いには業務・商業機能が集積している。また、本地区内部には高低差のある地形の中に寺社が点在するとともに住宅地が広がっている。</p> <p>赤坂通りは街区を形成する道路であるとともに、町会活動やまちづくり活動が活発な通りであり、赤坂氷川祭では山車や神輿が巡行するなど地域の交流の場となっている。また、本地区の周囲には地下鉄の駅が多数立地しており、交通利便性の高い地区である。</p> <p>平成24年には、都市の国際競争力の強化を図る上で特に有効な地域であるとして、本地区を含む東京都心・臨海地域が、都市再生特別措置法に基づく特定都市再生緊急整備地域に指定された。</p>

出典：港区「港区の街づくり 令和7年度（2025年度）版 事業概要」

## (6) 参考事例

### ① 国内

#### 1. 大阪府大阪市 (人口2,817,015人、面積225.34 km<sup>2</sup>)

大阪市は、大阪府・大阪市・経済界が一体となった「大阪都市魅力創造戦略2025」(令和3～7年度)を策定し、観光を基幹産業として位置づけている。平成25年に府市一体の観光推進組織「大阪観光局」を設立し、民間主導による戦略的な観光振興を推進してきた。

#### 特徴的な点

- ・府・市・経済界が共同出資(計7億5千万円)による官民一体組織
- ・データドリブンな戦略策定と実行
- ・大阪・関西万博(令和7年)をレバレッジとした長期的ビジョン

(出典：大阪市「大阪都市魅力創造戦略2025について」)

### ●主な観光資源

#### 1. 世界的な集客施設

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン、大阪城・百舌鳥古市古墳群(世界遺産)

#### 2. 食文化の多様性

「食い倒れの街」として知られる幅広い食文化、道頓堀、黒門市場

#### 3. 都心のエンターテインメント性

キタ(梅田)・ミナミ(心斎橋・難波)の24時間賑わうエリア、プロスポーツチームの集積(野球、サッカー、バスケットなど)

#### 4. 歴史・文化資源

上方伝統芸能(落語・歌舞伎)、中之島地区の文化施設群

#### 5. 関西ゲートウェイ機能

関西国際空港(24時間運用)、京都・奈良・神戸への高いアクセス性

(出典：大阪観光局「大阪公式観光情報サイト」)

### ●観光施策

#### 【10のめざすべき都市像】

大阪都市魅力創造戦略2025では、以下の10の都市像を掲げている。

- 1.安全で安心して滞在できる24時間おもてなし都市
- 2.大阪ならではの賑わいを創出する都市
- 3.多様な楽しみ方ができる周遊・観光都市
- 4.世界水準のMICE都市
- 5.大阪が誇る文化力を活用した魅力あふれる都市
- 6.あらゆる人々が文化を享受できる都市
- 7.世界に誇れるスポーツ推進都市
- 8.健康と生きがいを創出するスポーツに親しめる都市

9. 大阪の成長を担うグローバル人材が活躍する都市

10. 出会いが新しい価値を生む多様性都市

【3つの基本的な考え方】

1. 大阪・関西万博のインパクトを生かした都市魅力の創造・発信

2. 安全・安心で持続可能な魅力ある都市の実現

3. 多様な主体が連携し、大阪全体を活性化

(出典：大阪市「大阪都市魅力創造戦略2025」)

●成果（インバウンド）

- ・ 訪日外国人旅行者数 平成26年：376万人  
令和元年：1,290万人（コロナ前ピーク）  
令和7年：1,760万人（過去最高、前年比21%増）  
→10年間で約4.7倍
- ・ インバウンド消費額 平成26年：約2,700億円  
令和7年：約1兆6,000億円（大阪観光局試算）  
→10年間で約6倍

・ 大阪市内の消費実績（万博期間を含む）

大阪市内の訪日外国人消費額：5,037億円（前年同期比28%増）

都心エリア（北区、中央区、浪速区）：4,083億円

・ 全国への波及効果

大阪をゲートウェイとした関西・西日本への送客機能

万博来場者の過半数が関西以外の地域でも消費

(出典：大阪観光局「大阪公式観光情報サイト」、三菱総合研究所『Mastercard、三菱総合研究所、関西観光本部共同で「大阪・関西万博期間における訪日外国人旅行者の消費行動分析」レポートを作成])

●具体的施策

1. 大阪観光局によるDMO機能の確立

◆特徴

・ 府市一体のガバナンス構造

平成25年設立：大阪府、大阪市、在阪経済界（関経連、大阪商工会議所、関西経済同友会）のトップ合意

平成27年：公益財団法人化

平成29年：地域連携DMO登録

令和2年：堺市も参画

・ 民間主導の意思決定

官民が共同出資（計7.5億円）、民間出身の専門人材を理事長に登用  
迅速な意思決定と柔軟な戦略転換が可能

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

### ◆先進性ポイント

- ・複数の広域自治体（府・市・堺市）が一つのDMOに統合
- ・民間主導による機動的なマーケティング戦略
- ・自主財源確保を重視した持続可能なビジネスモデル

（出典：大阪観光局「組織概要」）

## 2. データマネジメントプラットフォーム（DMP）の構築

### ◆特徴

- ・ビッグデータの統合・可視化

関西国際空港での訪日客調査データ、公式サイト（OSAKA-INFO）のアクセス解析、公式アプリ（Discover OSAKA）のユーザー行動データ、モバイル空間統計データ、サードパーティデータ（アジア6,000万人の海外旅行者データ）、各種オープンデータ

- ・市町村への展開

府域43市町村が利用可能な観光データハブ（パブリック版）を公開  
有償サービスとして高度な分析・デジタル広告商品を提供  
地域の自走的な観光マーケティングを支援

- ・PDCAサイクルの確立

データに基づく戦略策定、デジタルプロモーションの実施、リアルタイムでの効果検証、戦略の継続的な改善

### ◆先進性ポイント

- ・国内DMO初のビッグデータ統合プラットフォーム構築
- ・自治体間でのデータ共有による広域連携促進
- ・Who（誰が）・What（何を）・How（どのように）の3次元分析

（出典：大阪観光局「マーケティング基盤」、JTB「データに基づくマーケティングで集客・周遊促進！DMO『大阪観光局』の戦略から見る地域DXの要点」）

## 3. ナイトタイムエコノミーの推進

### ◆特徴

- ・ナイトカルチャー発掘・創出事業

インバウンド観光客を主なターゲットとした夜間文化事業への補助金制度  
補助上限：500万円（拡大枠は1,500万円）、令和元年度（2019年）から継続実施

- ・多様なコンテンツ開発

上方伝統芸能の夜間公演、ナイトクルーズ・水辺のライトアップ、  
デジタルアートを活用した都市演出、24時間利用可能な繁華街の魅力発信

- ・受入環境の整備

24時間多言語コールセンター、夜間営業施設の拡充、交通アクセスの充実

◆先進性ポイント

- ・自治体による夜間経済活性化への補助金制度
- ・文化・観光・エンタメの融合による独自コンテンツ
- ・24時間空港と連携した「いつでも楽しめる都市」の実現

(出典：大阪府「ナイトカルチャー発掘・創出事業」)

4. 戦略的プロモーションの展開

◆特徴

- ・ターゲット市場の明確化  
欧米豪をはじめとする幅広い国・地域からの誘客、国内旅行者への「マイクロツーリズム」推進、富裕層・LGBTQ+など多様なニーズへの対応
- ・デジタルマーケティングの活用  
DMPデータに基づくターゲティング広告、SNS・インフルエンサーマーケティング、VR/ARなど最先端技術の活用
- ・関西広域での連携  
大阪をゲートウェイとした関西周遊促進、他府県DMOとの連携事業、「関西・西日本観光のハブ」としてのポジショニング

◆先進性ポイント

- ・データドリブンなペルソナ設定とセグメント別戦略
- ・リアルタイムでのプロモーション効果測定
- ・広域連携による相乗効果の創出

5. 大阪・関西万博のレガシー戦略

◆特徴

- ・万博を起爆剤とした長期戦略  
令和7年 万博開催（来場者目標 2,800万人）  
万博前・期間中・レガシー活用の3フェーズで施策展開  
IR（統合型リゾート）誘致との相乗効果
- ・4つの活動目標
  - 1) 日本観光の「ショーケース」：全国への送客
  - 2) 日本観光の「トップランナー」：先進事例の創出
  - 3) 成長戦略の「起爆剤」：新ビジネス創出
  - 4) 高付加価値MICE都市：世界水準の会議・展示機能
- ・インフラ整備との連動  
夢洲地区の国際観光拠点化、交通インフラの整備（鉄道延伸など）、  
宿泊施設・MICE施設の拡充

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

### ◆先進性ポイント

- ・メガイベントを一過性で終わらせない長期戦略
- ・万博出展国との継続的な観光交流促進
- ・新技術の実証実験フィールドとしての活用

(出典：大阪観光局「大阪観光局の未来ビジョン」)

## 6. 持続可能な観光地域づくり

### ◆特徴

- ・オーバーツーリズム対策  
観光客・地域住民双方に配慮した施策、府域への分散・周遊促進、時期・時間帯の分散化
- ・SDGsへの貢献  
環境負荷低減（ゼロカーボン推進）、多様性・共生社会の実現、文化資源の保存と継承
- ・地域経済への波及  
中小企業・地域事業者との連携、観光人材の育成、地域雇用の創出

### ◆先進性ポイント

- ・量から質への転換を明確化
- ・地域住民の生活の質向上と観光振興の両立
- ・持続可能性を戦略の中核に位置づけ

## ●大阪市の観光施策の特徴と港区への示唆

### 1. ガバナンス面での特徴

- ・府市一体の推進体制：複数の自治体が一つのDMOに統合し、民間主導で機動的に運営
- ・経済界との緊密な連携：出資・人材派遣を通じた官民協働の実質化
- ・専門人材の活用：観光・マーケティングのプロフェッショナルを組織の中核に配置

▶港区への参考ポイント：特別区という位置づけの中で、都や他区、経済界との連携体制をどう構築するかが課題。港区独自の観光推進組織の機能強化や、都との役割分担の明確化が重要。

### 2. データ活用面での先進性

- ・ビッグデータの統合・可視化：多様なデータソースを一元管理するDMPの構築
- ・エビデンスベースの戦略策定：勘や経験ではなく、データに基づく意思決定
- ・PDCAサイクルの徹底：施策の効果測定と継続的改善

▶港区への参考ポイント：港区内の多様な観光資源（六本木、お台場、芝、麻布など）の訪問者データを統合的に収集・分析する仕組みが必要。スマートシティ施策との連携も有効。

### 3. コンテンツ開発での独自性

- ・ナイトタイムエコノミー：夜間の文化・エンターテインメント充実による滞在時間・消費額の増加
  - ・食文化のブランディング：「食い倒れの街」という明確なアイデンティティ
  - ・24時間都市：いつでも楽しめる受入環境
- ▶港区への参考ポイント：港区も六本木のナイトライフ、麻布の高級飲食など夜間経済のポテンシャルは高い。安全性確保とのバランスを取りながら、さらなるナイトカルチャーの振興余地がある。

### 4. 広域連携での戦略性

- ・関西のゲートウェイ機能：大阪を起点とした関西・西日本への周遊促進
  - ・他自治体との連携：府域43市町村へのデータ・ノウハウ提供
  - ・Win-Winの関係構築：大阪だけでなく周辺地域全体の活性化を志向
- ▶港区への参考ポイント：港区単独での観光振興だけでなく、東京都全体、さらには首都圏への送客機能を担うことで、広域的な価値を創出できる。

### 5. 長期ビジョンでの一貫性

- ・メガイベントの活用：万博を一過性で終わらせず、レガシーとして活用
  - ・段階的な目標設定：フェーズごとの明確なKPI
  - ・持続可能性の重視：量から質への転換、SDGsへの貢献
- ▶港区への参考ポイント：2020東京五輪のレガシー活用、今後の大型再開発（虎ノ門・麻布台などとの連動など、長期的視点での戦略が重要。

## ●総括

大阪市の観光施策の最大の特徴は、「データドリブン」「官民一体」「広域連携」の3つを高度に融合させた点にある。

- ・データドリブン：勘や経験ではなく、ビッグデータに基づく戦略策定と効果検証
- ・官民一体：府・市・経済界が共同出資し、民間主導で迅速に意思決定
- ・広域連携：大阪単独ではなく、関西全体の活性化を志向

これらの取り組みにより、平成26年から令和7年の10年間で、訪日外国人旅行者数を約4.7倍、消費額を約6倍に拡大するという顕著な成果を達成している。

港区は、既に六本木、お台場、赤坂、麻布、芝など多様で魅力的な観光資源を有している。大阪市の事例を参考に、データ基盤の整備、官民連携体制の強化、データに基づく観光施策、ナイトタイムエコノミーの振興、広域連携の推進などに取り組むことで、さらなる観光振興が期待できる。

## 2. 岡山県倉敷市（人口 463,595 人、面積 356.07 km<sup>2</sup>）

倉敷市は岡山県南西部に位置する人口約 47.4 万人の中核市であり、白壁の町家が約 21ha にわたって広がる倉敷美観地区を有する日本有数の文化観光都市である。

令和元年の観光客数は約 520 万人（うち美観地区約 328 万人）で、48 年連続岡山県内第 1 位を記録している。

### 特徴的な点

- ・ 伝統的建造物群保存地区を核とした景観保全
- ・ 大原美術館を中心とした文化芸術資源の集積
- ・ 「アートのまち倉敷」としての明確なブランディング
- ・ 歴史的町並みと現代的活用の融合

（出典：倉敷市「観光振興プログラム」）

### ●主な観光資源

#### 1. 倉敷美観地区

江戸時代の白壁蔵屋敷と洋風建築が調和した町並み、倉敷川沿いの柳並木と歴史的景観、年間 300 万人以上が訪れる岡山県を代表する観光地

#### 2. 文化芸術施設

大原美術館（昭和 5 年開館、日本初の私立西洋美術館）、入館者数：約 31.8 万人（令和元年）、美観地区内に 3 つの美術館と 10 以上のアートギャラリーが集中

#### 3. 地区別の特色ある観光資源

- ・ 児島エリア：国産ジーンズ発祥の地、瀬戸大橋の景観
- ・ 水島エリア：日本有数のコンビナート（夜景が日本夜景遺産認定）
- ・ 船穂エリア：マスカット、ワインづくり

（出典：倉敷観光WEB「倉敷美観地区」）

### ●観光施策

#### ◆第 1 期（平成 28 年～令和 2 年度）の主要施策

##### 1. 夜型観光の推進

- ・ 夜の川舟流し：9～10 月の土曜日に実施
- ・ プロジェクションマッピングの導入
- ・ 世界的照明デザイナー石井幹子氏による夜間景観照明整備

##### 2. 地域資源を活用した体験型コンテンツ

倉敷アフタヌーンティー事業：地元フルーツを使ったスイーツ提供

夏季（桃・ぶどう）と冬季（いちご）に定期開催、価格：2,000～2,500 円中心、ドリンク 2 杯付き／おかわり自由／ポット提供

##### 3. バリアフリー化の推進

- ・ 観光案内所のバリアフリー化
- ・ 美観地区バリアフリー整備計画の策定

- ・「景観保全」「バリアフリー化」「観光まちづくり」の3視点統合
4. インバウンド対応

- ・観光ウェブサイト・パンフレットの多言語化
- ・Wi-Fi 環境の構築
- ・各種インバウンド商談会への参加
- ・防災情報を掲載した外国語パンフレット作成

(出典：国土交通省「美観地区における観光施策と連携した事例（岡山県倉敷市）」)

◆第2期（令和3年～7年度）の戦略

【5つの重点戦略】

- 1) 競争力の高い魅力ある観光地域の形成  
アートを核とした新たな観光コンテンツ開発、文化芸術施設周遊促進事業
- 2) 広域観光の推進  
スタンプラリーによる市内周遊促進、高梁川流域連携中枢都市圏との連携
- 3) 誘致・プロモーション活動の強化  
アニメ・キャラクターコンテンツとのタイアップ、インフルエンサーによるSNS発信
- 4) 受入環境の充実  
観光案内所の多言語対応強化、バリアフリー情報の提供拡充
- 5) 外国人観光客の誘致拡大  
現地旅行社とのオンライン商談、海外現地媒体での発信、モニターツアーの実施

(出典：内閣府地域再生計画「『アートのまち倉敷』観光誘客活性化計画」)

●成果

◆定量的成果

表1-6 倉敷市の観光施策の定量的成果

指標	実績
観光客数	約520万人（令和元年） ※平成30年7月豪雨の影響から回復傾向
倉敷美観地区来訪者	約328万人（全体の約63%）
外国人宿泊者数	コロナ禍前の約8割まで回復（令和5年）
主要国別宿泊者	台湾、フランス、香港、韓国の順
大原美術館入館者	約31.8万人（令和元年）

◆定性的成果

1. 夜間観光の定着  
夜間景観照明により美観地区の魅力が時間帯で多様化、滞在時間の延長に寄与
2. アフタヌーンティー事業の成功  
地域の特産品（フルーツ）と観光の融合、飲食店と観光の連携強化

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

### 3. バリアフリー化による受入体制向上

多様な来訪者への対応が可能に、「心のバリアフリー」認定施設の増加

### 4. 広域観光ネットワークの構築

- ・大阪観光局・倉敷商工会議所との観光連携協定締結（令和6年）
- ・高梁川流域圏域での連携強化

#### ◆課題認識

- ・オーバーツーリズムへの懸念：テナント料上昇により地元若者の出店困難化
- ・日帰り客中心の構造：市内宿泊率20%未満、平均滞在時間2時間49分
- ・稼ぐ力の不足：観光地としての経済効果が十分に発揮されていない

（出典：倉敷市「倉敷市宿泊税検討委員会」）

#### ●具体的施策

##### ◆施策1：「アートのまち倉敷」推進事業

内容：・文化庁補助事業「大原美術館を中核とした倉敷美観地区の文化・観光推進計画」  
・市内の美術館・ギャラリーを一斉に活用した周遊型事業  
・「アートなスイーツ」との抱き合わせ企画

実施体制：・アートのまち倉敷実行委員会（事務局：倉敷観光コンベンションビューロー）  
・市内美術館、大学、宿泊施設、商工団体が参画

連携事業：・岡山デスティネーションキャンペーン（令和3～5年度）  
・瀬戸内国際芸術祭との連動

KPI：・市内文化観光施設訪問者数：6年間で累計5.6万人増加目標  
・市内宿泊者数：6年間で累計9.1万人増加目標  
・市内年間観光消費額：6年間で累計34.6億円増加目標

##### ◆施策2：二次交通対策と周遊促進

定期観光バスの運行：・岡山デスティネーションキャンペーン期間中に実施  
・市内各地区（倉敷・児島・玉島）を巡る路線設定  
・文化芸術資源を結ぶルート設計

目的：・JR利用者の市内周遊手段確保  
・滞在時間延長による宿泊者数・消費額増加  
・市内各エリアの一体感醸成

財源：・地方創生推進交付金（内閣府）活用  
・総事業費：約5,896万円（令和3～5年度）

##### ◆施策3：中心市街地活性化計画

第1期（平成22年～）：基盤整備中心

- ・電線類の地中化（街路・街灯も一体整備）

- ・テーマパーク跡地の再開発

効果：周辺地区への回遊性向上、通行量増加

第2期（平成27年～）：拠点整備

- ・倉敷駅と美観地区間の南北回遊拠点整備
- ・防災施設、公園、文化・歴史施設の整備
- ・シェアサイクル導入

効果：主要有料観光施設入場者数増加

第3期（令和3年～）：ソフト事業重視

- ・空き建物の活用施策
- ・地元画家とのコラボによる「まちあるきマップ」作成
- ・過去と現在の町並み比較企画
- ・再開発広場での各種イベント開催

（出典：長崎市環境経済委員会資料「倉敷美観地区における観光施策について」）

#### ◆施策4：宿泊税導入の検討

背景：・インバウンド等観光客増加に伴うインフラ負担増大

- ・トイレ等の公共施設維持管理費の増加
- ・観光振興の新たな財源確保の必要性

検討体制：・倉敷市宿泊税検討委員会設置（令和6年11月）

- ・宿泊事業者、有識者で構成

スケジュール：・令和6年度：検討委員会での議論、アンケート調査実施

- ・導入実現すれば岡山県内自治体で初

検討内容：・税率設定（一律定額制が最多支持）

- ・事業者の事務・経費負担への配慮
- ・用途の明確化

（出典：倉敷市「倉敷市宿泊税検討委員会」）

#### ◆施策5：MICE推進

倉敷市MICE推進協議会の設置：・文化・産業振興と連携したMICE誘致

- ・地域の多様な主体が連携・協働

具体的取組：・文化庁「日本博」の県内初開催を目指す（令和7年度予算200万円）

- ・コンベンション開催補助金の交付

倉敷観光コンベンションビューローの役割：・誘致訪問活動

- ・オンライン商談の実施
- ・開催地としての情報提供・支援

（出典：倉敷MICEホームページ）

### ●倉敷市の観光施策の特徴と港区への示唆

#### 1. 文化資産の戦略的再定義と都市ブランディング

倉敷市は、倉敷美観地区や大原美術館を核に、歴史的建築、景観、特産品までを「アート」という包括概念で再定義し、都市全体を文化観光資源として再構築している。

これは、新たな施設整備に依存するのではなく、既存資源の価値を再編集する戦略である。

- ▶港区への参考ポイント：港区も歴史的建築、現代建築、美術館、再開発エリアなど多様な資源を有する。これらを個別に発信するのではなく、「文化芸術都市」「国際創造都市」などの統一コンセプトで再編することで、都市ブランドを一段引き上げることが可能である。

#### 2. 時間軸を活用した価値拡張戦略

倉敷市は、昼の町並み散策や美術館巡りに加え、夜間景観照明やイベントを展開し、同一空間の時間的価値を拡張している。これにより、滞在時間延長、宿泊需要喚起、異なる客層の獲得を実現している。

- ▶港区への参考ポイント：六本木や麻布のナイトカルチャー、湾岸エリアの夜景資源などを戦略的に整理し、安全性との両立を図りながらナイトタイムエコノミーを高度化することで、消費額向上と都市の魅力強化が期待できる。

#### 3. 地域特産品との融合による高付加価値化

倉敷アフタヌーンティー事業に代表されるように、地元フルーツなどの特産品を観光コンテンツへ昇華させている。農業×観光の融合、季節性による再訪促進、事業者間の横連携強化等の観光戦略は、「量より質」を志向している。

- ▶港区への参考ポイント：港区では高級飲食店や多国籍レストランなど、既に質の高い食文化資源が集積している。これらを横断的に結び付け、テーマ性ある企画として打ち出すことで、高単価型観光への転換が可能となる。

#### 4. 持続可能性を重視した観光地経営

倉敷市は、観光客増加のみを追求せず、オーバーツーリズムへの警戒、住民生活との共存、官民連携による自走型事業設計を重視している。観光を地域経営の一環として捉える姿勢が明確である。

- ▶港区への参考ポイント：再開発が進む港区においても、観光振興を住民生活や地域コミュニティとの調和の中で設計することが重要である。単なる集客政策ではなく、「都市価値向上戦略」として位置づける視点が求められる。

#### 5. 広域連携と政策横断

倉敷市は、高梁川流域圏や近隣都市と連携し、市域を越えた観光圏形成を進めている。また、文化・産業・交通政策と観光政策を連動させている。

- ▶港区への参考ポイント：港区単独ではなく、東京都心部や湾岸エリア、さらには首都圏全体と

の役割分担を明確にし、ハブ機能を担うことで、広域的価値を創出できる。観光を横断政策として再設計することが重要である。

### ●総括

倉敷市の事例が示すのは、「観光」を地域の総合的価値向上の手段として位置づけるという視点である。港区においても、単なる観光客数増加ではなく、「住民の生活の質向上」「文化芸術の振興」「地域経済の活性化」「国際的プレゼンス向上」を統合的に実現する観光施策の構築が望まれる。倉敷市の「観光客とまちが融合する視点」は、国際都市・港区にも必要な理念といえる。

### 3. 神奈川県横浜市（人口3,767,468人、面積438.23 km<sup>2</sup>）

横浜市は令和6年1月に「横浜市観光・MICE戦略」を策定し、令和12年を見据えた観光振興の方向性を示している。目指す姿は「市民と共に創り、世界から選ばれるアーバンリゾート」であり、人口減少・少子高齢化という社会課題に対応しながら、観光・MICEの振興により横浜経済を活性化させることを目的としている。

### ●目標値

- ・令和12年の観光消費額：5,000億円（平成27～令和元年 平均3,467億円から約44%増）
- ・観光入込客数の拡大と旅行者満足度の向上
- ・市民の70%が「観光・MICEが横浜の発展に寄与」と実感

（出典：横浜市「横浜市観光・MICE戦略」）

### ●主な観光資源

1. ウォーターフロント
  - ・親水性が高く開放的な港湾景観
  - ・山下公園、みなとみらい21地区、赤レンガ倉庫など
2. 歴史・文化資源
  - ・開港の歴史を物語る近代建造物（横浜開港記念会館、赤レンガ倉庫等）
  - ・三溪園、山手西洋館などの歴史的建築物
  - ・横浜中華街（日本最大級）
3. MICE施設
  - ・パシフィコ横浜（日本最大級のオールインワン複合MICE施設）
  - ・多数のグローバルブランドホテル
4. 音楽・スポーツ施設の集積
  - ・音楽ホール、アリーナなど大型エンターテインメント施設
  - ・横浜スタジアム、日産スタジアム等のスポーツ施設
5. 企業博物館・体験施設
  - ・カップヌードルミュージアム、日産グローバル本社ギャラリーなど

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

### 6. 郊外部の自然・レジャー資源

- ・よこはま動物園ズーラシア、横浜・八景島シーパラダイス
- ・新横浜エリア（交通結節点）

（出典：横浜市観光協会「横浜が選ばれる理由」）

### ●観光施策

横浜市は4つの戦略で観光振興を推進している。

#### ◆戦略1：多様性あふれる魅力と感動のあるまちづくり

- 1) ウォーターフロントを生かしたアーバンリゾートの実現
  - ・花や緑があふれる癒しと非日常の空間創出
  - ・夜も朝も楽しめるコンテンツ拡充（ナイトタイムエコノミー推進）
  - ・水上交通など回遊性を高める移動手段の充実
  - ・ユニークベニュー（歴史的建造物、クルーズ船等）でのイベント利用促進
- 2) 音楽・スポーツ・企業集積を生かしたにぎわい創出
  - ・音楽ホール、スポーツ施設等の連携によるにぎわい創出
  - ・企業、研究機関の集積を生かしたビジネス拠点の魅力向上
- 3) ストーリーで魅せる横浜ならではの体験価値向上
  - ・開港の歴史や文化資源のストーリー化
  - ・子育てファミリー層向けの体験型メニュー拡充
- 4) 市内各所と連動した魅力づくり
  - ・郊外部の歴史、自然資源の活用
  - ・2027年国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」を契機とした新たな魅力創出
- 5) 広域連携の推進
  - ・鎌倉、三浦、箱根など県内や東京との連携
  - ・訪日旅行のゲートウェイとして国内各地との相互送客
- 6) DXによるプロモーション・滞在環境向上
  - ・デジタル技術を活用したマーケティング強化
  - ・バーチャル横浜観光体験
  - ・AR技術を活用した回遊促進（ミナトノアート等）

（出典：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、花の港 - BLOOMING YOKOHAMA）

#### ◆戦略2：グローバルMICE都市としての競争力強化

- 1) MICEの戦略的誘致
  - ・経済効果の高い中大型国際会議・医学会議の誘致
  - ・アフリカ開発会議（TICAD）など政府系国際会議の誘致
  - ・グローバル企業のインセンティブ旅行・ビジネスイベント創出
- 2) MICE受入環境整備
  - ・ユニークベニューの開拓（歴史的建造物、ウォーターフロント施設等）

- ・テクニカルビジットの充実（企業研究開発拠点の見学）
- ・アフターコンベンションプログラムの充実
- 3) MICE開催による社会的効果の拡大
  - ・次世代育成プログラム（最先端技術と子どもとの触れ合い）
  - ・市内企業、大学とMICE参加者のマッチング
  - ・イノベーション創出の促進

◆戦略3：市内経済の活性化と人材の充実

- 1) DX推進による生産性向上
  - ・デジタル技術を活用した事業者の業務効率化
  - ・観光、MICEデータのデジタルプラットフォーム構築
  - ・需要予測、ニーズ分析による効果的プロモーション
- 2) 地域内経済循環の強化
  - ・産学官金連携による地域内調達促進
  - ・地産地消、横浜市産品の利用促進
  - ・MICE開催を契機としたビジネス機会創出
- 3) 人材の充実
  - ・大学、企業連携によるナレッジハブ創出
  - ・リカレント教育による専門スキル向上
  - ・多分野スペシャリスト（スポーツ、音楽、園芸、IT等）との連携

◆戦略4：持続可能な観光・MICEの推進

- 1) DMOを中心とした推進体制
  - ・公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローが地域DMOとして牽引
  - ・観光庁より観光地域づくり法人（DMO）登録（令和4年）
  - ・幅広い関係者が参画する地域一体体制
- 2) SDGs・環境配慮
  - ・環境保全と市民生活の質向上の両立
  - ・持続可能な観光の推進
- 3) 観光危機管理体制
  - ・災害、感染症発生時の正確な情報発信
  - ・風評被害対策のプロモーション展開

（出典：横浜市「横浜市観光・MICE戦略」、  
横浜市観光協会「横浜DMO推進計画2023-2025」）

●成果

◆定量的成果

- ・観光入込客数・消費額の推移：令和元年まで右肩上がりで成長

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

コロナ禍からの回復基調（2021年以降）

令和4年 観光消費額は回復傾向

- ・MICE開催実績：令和元年 国際会議 277件、参加者 303,767人  
継続的に国際会議開催件数で国内トップクラス

### ◆定性的成果

#### 1. DMO体制の確立

令和4年に観光庁より地域DMO登録、マーケティング機能の強化、官民一体の推進体制構築

#### 2. 都市ブランドの向上

「アーバンリゾート」としての都市イメージ確立、国内外での横浜観光の認知度向上

#### 3. 広域連携の実現

神奈川県内自治体（伊勢原市等）との連携協定、広域観光ルートの構築

#### 4. 観光DXの推進

- ・バーチャル横浜の制作（MICE施設・観光スポット 64箇所を 360° パノラマで体験）
- ・デジタルマーケティング基盤の構築

（出典：やまごころ『横浜市 2030年を見据え「観光・MICE都市戦略」発表。観光消費 5000億円、世界から選ばれるアーバンリゾート目指す』、日本コンベンションサービス株式会社『横浜でのMICE開催の魅力を伝える「バーチャル横浜」を制作しました』）

### ●横浜市の観光施策の特徴と港区への示唆

#### 1. ユニークベニューとアーバンリゾート戦略

横浜はウォーターフロント、歴史的建築物、クルーズ船などをMICE資源として活用し、単なる会議場ではなく「滞在したくなる都市」へ転換している。（例：三溪園、横浜赤レンガ倉庫、横浜スタジアム）

ナイトタイムエコノミーの推進（夜景クルーズ、ライトアップイベント等）により、昼夜を通じた滞在時間延長と消費拡大を実現している。

- ▶港区への示唆：港区も六本木・お台場・虎ノ門など独自資源を有する。横浜同様、単なる施設集積ではなく、「港区ならではの都市体験」を明確化し、都市ブランドとして打ち出すことが重要である。

（出典：横浜市観光協会「ユニークベニュー施設一覧」、横浜市「横浜市都心臨海部夜間景観形成ガイドライン」）

#### 2. MICEの高度化と産業連携

テクニカルビジットや企業・研究機関の視察プログラムにより、MICEを単なる開催実績ではなく、ビジネスマッチングやイノベーション創出の契機として活用している。

- ▶港区への参考ポイント：港区内には複数のDMOが存在するとともに、外資系企業・スタートアップ・国際機関が集中するため、MICEと産業政策を連動させた「産業創発型MICE」の構築が可能であり、国際会議の誘致を推進するポテンシャルがある。

### 3. 長期戦略と明確な目標設定

2027年国際園芸博覧会を中間目標として設定し、令和12年までの長期ビジョンに沿って段階的施策を実施。観光消費額や満足度、市民意識をKPIとして管理している。

▶港区への参考ポイント：単発の国際イベントや再開発を短期施策に留めず、中長期の都市戦略に組み込み、定量的KPIで成果を可視化することが有効である。

### 4. 広域連携とゲートウェイ機能

横浜は鎌倉・箱根・東京都と連携し、「拠点滞在型観光」を促進。滞在日数延長や広域消費拡大を実現している。

▶港区への参考ポイント：羽田空港や都心立地を活かし、港区を拠点とした送客・周遊型観光を設計することで、国際観光ハブとしての価値を高められる。

### 5. 環境・DX・危機管理の統合

横浜は観光DXや脱炭素、サーキュラーエコノミー、危機管理体制を政策に組み込み、観光をSDGs達成や都市レジリエンスの手段として活用している。

▶港区への参考ポイント：環境配慮型MICE、スマート観光基盤、災害・感染症対応を都市戦略に組み込み、国際都市としての信頼性と持続可能性を高める必要がある。

(出典：Circular Yokohama『【8/2】サーキュラーエコノミーとナイトタイムエコノミーを融合した新しい音楽フェス「YNERS（ワイナース）」が横浜で開催』)

## ●総括

横浜市の観光施策は、単なる観光振興ではなく、都市ブランド形成、産業振興、地域活性化、環境・市民生活向上まで統合した「都市経営型観光モデル」である。港区も横浜と同じ港湾都市であり、港湾都市特有の資源や交通・産業環境を共有している。横浜の事例から学べるのは、観光施策を単独の政策としてではなく、都市戦略・産業政策・地域課題解決と一体化させることで、港湾都市ならではの価値創造と持続可能な国際都市戦略を構築できるという点である。

## ② 海外

### 1. フランス・パリ15区 (人口229,713人、面積8.50 km<sup>2</sup>)

#### ●観光施策

#### 1. 「15分都市 (15-Minute City)」コンセプトの実践

パリ15区は、アンヌ・イダルゴ市長が推進する「15分都市」構想の中核エリアとして位置づけられている。このコンセプトは、住民が徒歩・自転車・公共交通で15分以内に生活必需品やサービスにアクセスできる都市構造を目指すものである。

##### ▶特徴

- ・住民生活と観光の共存を前提とした都市設計
- ・自動車依存からの脱却 (2016年以降、自転車専用レーン181km→1094km、2021年実現)
- ・日常生活圏の充実が結果的に観光資源の質を高める構造

(出典：日本政策投資銀行資料「スピード感あるパリのまち政策」、MOTION Magazine「How 15-Minute City Paris Became the Role Model for Urban Transformation」)

#### 2. 「住民主導型観光 (Resident-First Tourism)」モデル

パリ15区はパリ最大の人口を抱える住宅地区 (パリ市民の10%が居住、約23万人) でありながら、パリ市で実施している住民の生活の質を最優先に据えた観光政策を展開している。

##### ▶特徴

- ・参加型予算制度：2021年にはパリ市の予算7,500万ユーロ (約128億円) の「参加型予算」のうち、パリ15区では約600~700万ユーロを用意し、住民が近隣規模の緑化・美化・マイクロモビリティ改善計画に参加
- ・学校施設の地域開放：校庭や保育所を時間外・週末に住民のレクリエーション空間として提供
- ・通学路の歩行者天国化：地域コミュニティ拠点の形成

(出典：森林文化協会「オリンピックと『15分都市』のパリ グリーン・パワー」)

#### 3. 「本物の生活体験 (Authentic Living Experience)」の提供

15区は主要観光スポットから離れた「オーバールックされた地区」として、観光客に「本物のパリ生活」を体験させる新しい観光モデルを提示している。

##### ▶特徴

- ・ブティックホテルの戦略的配置：Orso Hotels (Wallace Hôtel、Hotel Ami等) が、住宅街に小規模デザインホテルを展開し、「トランキルだがデザイン性高い宿泊体験」を提供
- ・ローカル商店街との連携：観光客を地元商店街・市場へ誘導
- ・隠れた文化資源の活用：ブルデル美術館 (入場無料)、自由の女神像レプリカ、職人工房等

(出典：Vogue誌記事「In This Charming Paris Neighborhood, You Can Live Like a Local」)

#### 4. 持続可能性と環境配慮型観光

##### ▶特徴

- ・都市型農業：ポルト・ド・ヴェルサイユに世界最大級の都市型農場 (屋上農園) を開設、

Le Perchoir が運営するレストランと連携

- ・水辺空間の再生：セーヌ川支流のグルネル運河を 2025 年に公共遊泳スペースとして開放予定（パリ五輪のレガシー）
- ・温室効果ガス低排出ゾーン（ZEB）設定：ビルバオなどスペイン地方都市の先進事例を参考に実施

（出典：Vogue 誌記事「In This Charming Paris Neighborhood, You Can Live Like a Local」、日本政策投資銀行資料「スピード感あるパリのまち政策」）

## 5. 広域連携とインフラ統合

グラン・パリ計画との統合：

- ・地下鉄 14 号線・15 号線延伸による郊外との接続強化
  - 地下鉄 14 号線は南側でオルリー空港方面へ延伸しており、パリ 15 区の南隣・イッシー＝レ＝ムリノー（Issy-les-Moulineaux）やヴァンヴ（Vanves）など、15 区と密接に関係するエリアのアクセス改善に寄与。15 区そのものに新駅ができるわけではないが、15 区住民の空港アクセス・郊外アクセスが大幅に改善する。
  - 地下鉄 15 号線は 15 区のすぐ外側（Issy、Boulogne、Vanves）に複数駅ができるため、15 区と郊外の移動が格段に便利になる。
- よって、15 区に大きく影響する広域インフラである。
- ・トラム T2 線新駅設置（ポルト・マイヨ地区再生事業）
  - トラム T2 は 15 区の北側（Porte de Versailles～Issy）を通るため、ネットワーク全体の利便性向上として 15 区にも間接的にメリットがある。
- ・公共交通と自転車インフラの一体的整備
  - パリ市全体＋グラン・パリ圏の広域政策。15 区はパリ最大の区であり、自転車レーン整備や公共交通接続の強化は重点対象のひとつ。「15 区固有の施策」というより都市圏全体の統合政策である。

（出典：日本政策投資銀行資料「スピード感あるパリのまち政策」）

## ●港区への参考ポイント

【港区の現状(第4次観光振興プラン 2024-2026 年度)】

港区は「トキメク、ミナトク。～誰もがにぎわいとやすらぎに出会える都市観光の実現～」をビジョンに掲げ、6つの施策を展開している。

（出典：港区「第4次港区観光振興プラン 令和6(2024)年度～令和8(2026)年度」）

【パリ 15 区モデルから学ぶべき3つの戦略】

### 1. 住民生活の質向上＝観光資源の質向上

パリ 15 区：住民主導の参加型予算→地域環境改善→観光魅力向上

- ▶「施策4 整える×つなげる」で住民参加型まちづくりを強化

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

### 2. 大使館資源の生活圈統合

港区には約 80 の大使館があり、既に多くの大使館と連携しているが、パリ 15 区の「日常生活圏×文化資源」統合モデルは更なる展開のヒントとなる。

- ▶港区の成功事例：
  - ・beyond2020 プログラム認証取得
  - ・Minato Blossom Festa や MINATO まるごと留学をはじめとした大使館と連携したイベントの開催
- ▶パリ 15 区モデルの応用可能性：大使館は日常的なイベント拠点ではなく、地域の文化ネットワークと連携する象徴的な文化拠点として位置づける。

(出典：東京観光財団「東京都観光取組事例集 令和元年度版」)

### 3. 水辺資源の積極活用

パリ 15 区：セーヌ川右岸高速道路→リニアパーク(2016年)

グルネル運河→公共遊泳スペース(2025年予定)

- ▶港区第4次プランの「水辺資源を活用した観光体験の創出」をパリの大胆さで推進

(出典：森林文化協会「オリンピックと『15分都市』のパリ グリーン・パワー」)

## ●総括

パリ 15 区の都市型観光モデルは、「パリ市 (City of Paris) 主体」であり、15 区は“実施・協働主体”として関わる形である。つまり、戦略はパリ市レベルで策定され、15 区はその枠組みの中で独自の魅力を活かして展開するという構造になっている。「観光のための観光」ではなく「住民の生活の質向上が結果的に観光魅力を高める」という逆転の発想である。港区が目指す「トキメク、ミナトク」の実現には、この「住民ファースト×文化資源統合×持続可能性」の三位一体モデルが有効な参考事例となろう。

## 2. アメリカ・カリフォルニア州サンノゼ「Visit San Jose(Team San Jose)」

(人口 997,368 人、面積 460.9 km<sup>2</sup>)

### ●観光施策

#### 1. 都市ブランド戦略の推進

- ・Team San Jose (Visit San Jose) は、観光局 (CVB)、ホテル、芸術団体、労働組合、イベント会場を統合したパートナーシップ組織
- ・サンノゼを観光・ビジネス双方の目的地として世界に発信
- ・「都市の玄関口」として来訪者に一体的な体験を提供

#### 2. 文化施設の一体運営による魅力創出

運営施設：

- ・サンノゼ・コンベンションセンター

- ・カリフォルニア劇場

- ・サンノゼ・センター・フォー・パフォーミングアーツ

- ・モンゴメリー劇場
- ・サンノゼ・シビックホール
- ・サウスホール

▶コンベンション、芸術公演、文化イベントを統合的に運営し、都市の文化的魅力と経済効果を同時に創出

### 3. 芸術を核とした都市空間形成

- ・DMOが芸術振興を強力に推進
- ・美術館、アートギャラリー、パブリックアートを街中に展開
- ・高所得層、テクノロジー企業集積都市の特性を活かし、文化的洗練度をブランド化

### 4. スポーツ・大型イベント戦略

- ・大規模スポーツイベント、全国規模コンサートを開催
- ・100以上のパブリックビューイングや夜間イベントを実施
- ・「究極のファン体験」を提供する都市としてブランディング

### 5. 組織運営・ガバナンス

- ・芸術、ビジネス、労働、ホテル業界のリーダーを結集
- ・財政的責任と説明責任を重視
- ・多様性、人種的公平性、包摂性（DEI）を組織戦略の中核に位置付け

### 6. DMA P 認証の取得

- ・2010年にDMA P（Destination Marketing Accreditation Program）取得
- ・国際的に認められた観光マーケティング品質認証
- ・地域社会およびステークホルダーからの信頼性を向上

## ●港区への参考ポイント

### 1. 観光・芸術・スポーツの横断統合モデル

Team San Jose（Visit San Jose）が単なる観光プロモーションではなく、文化施設運営、芸術振興、MICE 誘致、スポーツイベント戦略を一体化した「都市ブランド戦略組織」として機能している点は、港区における観光政策高度化の参考となる。

### 2. 文化芸術を核にした都市ブランディング

港区も文化施設やアート資源を有しており、パブリックアートの面的展開、美術館・劇場との連携強化、高所得層・国際層を意識した芸術都市戦略は観光においても有効な施策となり得る。

### 3. 官民労の統合的パートナーシップ

- ・観光局＋ホテル＋芸術団体＋労働組合という統合体制

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

- ・役割分断型ではなく、成果共有型の運営

港区においても、行政主導型から（一社）港区観光協会等と「協働型都市経営」への進化が示唆される。

### 4. 国際認証による信頼性向上

DMAPのような国際認証取得は、組織運営の透明性向上、国際都市としての信用強化、海外MICE市場への訴求力向上に寄与する可能性がある。

### 5. 多様性戦略の明確化

DEIを理念ではなく「成功に不可欠な要素」として明示している点は、国際都市港区においても重要な視点である。

## ●総括

Team San Jose は、従来型の観光局を超え、以下を統合的に推進する「都市経営型DMO」である。

- ・文化施設運営
- ・芸術振興
- ・MICE誘致
- ・スポーツイベント開催
- ・都市ブランド構築
- ・多様性戦略

特に、芸術を都市のアイデンティティに据え、経済効果と文化的価値を両立させている点は、国際都市としてのブランド力向上を目指す港区にとって参考となる。港区においては、「観光振興」単体ではなく、文化・経済・都市戦略を統合した総合的な都市ブランド政策へ発展させる視点が重要である。

(出典：VISIT SANJOSE「About Team San Jose」)

## 3. デンマーク・コペンハーゲン（人口667,099人、面積90.90 km<sup>2</sup>）

### ●観光施策

#### 1. 「Tourism for Good(善のための観光)」戦略の実践

コペンハーゲンは、観光局ワンダフル・コペンハーゲン (Wonderful Copenhagen) が2018-2021年に策定した「Tourism for Good」戦略、そして2024-2030年の「Copenhagen, All Inclusive」戦略により、観光を目的ではなく持続可能な発展の手段として位置づける革新的アプローチを確立している。

- ▶核心理念：“観光は目的それ自体ではない。観光は持続可能な目標への手段である—観光が社会に積極的に貢献し、地域住民と訪問者双方にとってより良い都市・目的地を構築し、観光がポジティブな変化の推進力となる現実”

- ▶2030年までの野心：
  - ・地域住民の80%以上が観光の成長を支持
  - ・国際的な持続可能性ベンチマークでトップ3入り
  - ・訪問者の77%が目的地を推奨する意向を持つ
 (出典：Wonderful Copenhagen「Tourism for Good」戦略書(2018-2021))

2. 「CopenPay (コペン・ペイ)」：リワード型サステナブル観光モデル

2024年夏に開始された「CopenPay」は、環境配慮行動に対して観光特典を提供する世界初の大規模プログラム。

▶仕組み：

表1-7 「CopenPay (コペン・ペイ)」の仕組み

アクション例	得られる特典
地域のゴミ拾いに参加	レストランのランチ割引・無料
自転車・徒歩で移動	ミュージアム入場料割引
都市型農園でボランティア	コーヒー・ビール1杯無料
列車・電気自動車で入域	各種施設の特典
4泊以上の滞在	特別特典

- ▶2024年実績(4週間試行)：
  - ・参加者5,000人以上、アクティビティ実施回数25,000回
  - ・参加者の98%がプログラムを肯定的に評価
  - ・レンタルサイクル利用29%増加
- ▶2025年実績：
  - ・TIME誌「The Best Innovations of 2025」選出
  - ・開催期間を9週間に拡大
  - ・100以上の企業・組織が参加

(出典：リジェネ旅「デンマーク発CopenPayとは?」、IDEAS FOR GOOD「エコ行動で、特典もらえます。観光客に責任ある旅を促す、コペンハーゲンの「CopenPay」」)

3. 「世界一の自転車都市」モデル：モビリティと観光の統合

コペンハーゲンは、様々なランキングで「世界で最も自転車に優しい都市」のトップに選ばれており、モビリティ政策が観光体験そのものを形成している。

- ▶インフラ実績：
  - ・自転車専用道路 総距離約397km(市内380km+)、自転車専用橋24箇所
  - ・通勤・通学の交通手段：約50%が自転車(2018年)
  - ・自転車専用信号完備
- ▶市民の自転車利用理由(2018年調査)：
  - ①最も速い(55%)
  - ②最も便利(50%)
  - ③最も快適(46%)
  - ④健康に良い(39%)
  - ⑤環境に良い(29%)
- ▶観光への応用：
  - ・公共交通、レンタサイクルへの自転車持ち込み無料

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

- ・ CopenPay と連動したレンタルサイクルサービス (Donkey Republic 等)
- ・ サイクリングツアーが主要観光コンテンツ  
(出典：日経B P 「世界一の自転車都市コペンハーゲンの街づくり」)

### 4. 「Localhood (地域性)」概念：住民と観光客の境界を超える

コペンハーゲンの前戦略 (2020 年) で打ち出された「Localhood」概念は、「観光客が一時的な地域住民として体験する」という革新的視点を提示した。

#### ▶4つの焦点領域：

##### ①Broadening Tourism (観光の拡大)

- ・ 地理的、時間的、興味の多様化
- ・ 中心部の混雑回避、郊外エリアへの誘導
- ・ 住民、観光客双方が利用する施設整備

##### ②Tourism Choices Matter (観光選択の重要性)

- ・ 77%の訪問者が目的地推奨意向 (目標)
- ・ 大型会議場 100%、大型ホテル 90%が第三者認証取得 (目標)
- ・ 持続可能な観光商品、インフラ開発支援

##### ③Partnerships for Good (善のためのパートナーシップ)

- ・ 「Global Destination Sustainability Index」で 90%超、トップ3維持
- ・ 持続可能性を全プロジェクト、パートナーシップの中核要素に
- ・ 大学、NGO、産業組織との知識共有

##### ④Leading by Example (模範を示す)

- ・ 組織運営の第三者環境認証取得
- ・ 食品調達の有機転換：2019年 30%→2020年 60%→2021年 90%
- ・ 社会的包摂を考慮した採用

(出典：Wonderful Copenhagen 「Tourism for Good」戦略書 (2018-2021))

### 5. 「世界最高の居住性」との好循環：観光と生活の質の相乗効果

コペンハーゲンは、2025年にエコノミスト・インテリジェンス・ユニット (E I U) の世界住みやすい都市ランキングで第1位を獲得し、ウィーンの3年連続首位を終わらせた。

▶評価ポイント：安定性 100点 (満点)、教育 100点 (満点)、インフラ 100点 (満点)、医療 高評価、文化・環境 高評価

▶観光との関係性：住民の生活の質の高さが、そのまま観光魅力となる好循環モデル。「住民にとって良い都市は、観光客にとっても良い都市」という哲学の実証。

(出典：E I U公式発表「Copenhagen replaces Vienna as world's most liveable city」)

### 6. 「UNESCO世界建築首都 2023」：デザインと持続可能性の統合コペンハーゲンは 2023-

2025年にUNESCO世界建築首都に指定され、「人間中心の建築・都市計画が持続可能な開発に貢献する」モデルを世界に示している。

▶象徴的プロジェクト

表1-8 「UNESCO世界建築首都2023」の象徴的プロジェクト

施設名	特徴	観光への応用
CopenHill(Amager Bakke)	ごみ焼却発電所の屋上に人工スキー場・ハイキングコース	エネルギーインフラを観光資源化
Konditaget Lüders	立体駐車場の屋上を運動施設に転換	既存インフラの多目的活用
Nordhavn 地区	持続可能な新興住宅・商業エリア	ツアーコンテンツ化
屋上農園	世界初の大規模都市型屋上農場	農業体験観光

▶哲学：1930年代のアルネ・ヤコブセン、1960年代のヤン・ゲール（歩行者優先の都市計画提唱者）の遺産を継承し、機能性と美的簡潔性、住民の幸福を統合。

（出典：National Geographic「Why Copenhagen is 2023's World Capital of Architecture」、UNESCO「Copenhagen named UNESCO-UIA World Capital of Architecture for 2023」）

7. 「Copenhagen Compass（コペンハーゲン・コンパス）」：測定可能な社会的インパクト

2024-2030年戦略「Copenhagen, All Inclusive」では、6つのカテゴリーで観光の社会的インパクトを測定する独自の指標体系を導入している。

- ▶6つの測定カテゴリー：①People（人々）：文化交流・相互理解  
 ②Social（社会）：包摂性・多様性  
 ③Innovation（イノベーション）：技術・創造性  
 ④Socioeconomics（社会経済）：雇用・経済効果の分配  
 ⑤City Life（都市生活）：住民の生活の質  
 ⑥Environment（環境）：CO2削減・環境保全

▶戦略の最終目的：“コペンハーゲンへの旅が、家に留まっていた場合よりも、より良い世界を創造すること”

（出典：Destination Think「Copenhagen's all-inclusive strategy」）

●港区への参考ポイント

港区の「第4次観光振興プラン」が掲げる「トキメク、ミナトク。～誰もがにぎわいとやすらぎに出会える都市観光の実現～」に対し、コペンハーゲンモデルは以下の点で有効な参考となる。

1. 測定可能な住民支持率の設定

コペンハーゲン：地域住民の80%以上の観光支持を目標化

▶年次調査を実施し、「施策1 魅せる」「施策4 整える×つなげる」で住民満足度を定量的に追跡

## 第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

### 2. リワード型サステナブル観光の導入

CopenPay モデル：環境配慮行動→特典提供→地域貢献の可視化

- ・公共交通利用・自転車利用・ゴミ拾い等に特典付与
- ・大使館イベント参加×環境行動の組み合わせ

### 3. 自転車観光インフラの戦略的整備

コペンハーゲン：自転車専用道 397km、観光の主要移動手段化

- ▶「施策2 魅せる×つなげる」で水辺・大使館エリアの自転車ルート整備
- ・シェアサイクルと観光コンテンツの一体化
- ・坂道対応の電動アシスト自転車の積極導入

### 4. 広域連携の拡大

コペンハーゲン：郊外エリアへの観光分散化（Localhood 戦略）

- ▶「現在の「千代田区・渋谷区・目黒区・品川区」との連携をさらに深化
- ・大使館ネットワークを活用した複数区にまたがる文化体験ルートの構築

### 5. 建築・デザイン資源の観光活用

コペンハーゲン：UNESCO世界建築首都、産業インフラの観光資源化

- ▶「麻布台ヒルズ」「TAKANAWA GATEWAY CITY」等の新開発を建築ツーリズムに
- ・歴史的建造物×現代建築の対比ツアー
- ・大使館建築の特別公開拡大

## ●総括

コペンハーゲンの都市型観光モデルは、以下の3つの統合にある。

#### ①住民の生活の質＝観光魅力

居住性世界1位の都市が、そのまま魅力的な観光地となる好循環

#### ②観光を手段化する哲学

Tourism for Good：観光は目的ではなく、持続可能な社会実現の手段

#### ③測定可能性と透明性

Copenhagen Compass による6分野での社会的インパクトの定量化

港区が目指す「誰もがにぎわいとやすらぎに出会える都市観光」の実現には、コペンハーゲンの「住民ファースト×環境配慮×測定可能な社会貢献」の三位一体モデルが、実践的な参考事例となる。

## (7) 港区の観光資源

## ア 商業施設・商店街

## ① 商業施設

表1-9 主な商業施設（令和8年1月時点）

No	地区	名称	住所
1	芝	東京タワー	芝公園 4-2-8
2	芝	虎ノ門ヒルズ	虎ノ門 1-23
3	芝	カレッタ汐留	東新橋 1-8-2
4	芝	ウォータース竹芝	海岸 1-10-30
5	芝	ブルーフロント芝浦	芝浦 1-1-1
6	麻布	六本木ヒルズ	六本木 6-10-1
7	麻布	麻布台ヒルズ	麻布台 1-3-1
8	赤坂	アークヒルズ	赤坂 1-12-32
9	赤坂	赤坂サカス	赤坂 5-3
10	赤坂	東京ミッドタウン	赤坂 9-7-1
11	高輪	高輪ゲートウェイシティ	高輪 2-21
12	高輪	エキュート品川	高輪 3-26-27
13	芝浦港南	デックス東京ビーチ	台場 1-6-1
14	芝浦港南	アクアシティお台場	台場 1-7-1
15	芝浦港南	品川シーズンテラス	港南 1-2-70

## 注) 商業施設の抽出基準

以下の出典に「商業施設」として掲載された施設のうち、2つ以上の出典に掲載されたものを抽出。

- ・港区観光協会 HP（個人店を除く）
- ・口コミ情報サイト大手「トリップアドバイザー」（口コミ 50 件以上）
- ・経路探索サイト大手「NAVITIME」

② 商店街

表1-10 商店街（令和8年1月時点）

No	地区	名称
1	新橋	ニュー新橋ビル地下商店会
2	新橋	ニュー新橋ビル一階商店会
3	新橋	ニュー新橋ビル二階商店会
4	新橋	ニュー新橋ビル三階商店会
5	新橋	ニュー新橋ビル四階商店会
6	新橋	新橋駅前ビル商店会
7	新橋	新橋西口通り共栄会
8	新橋	烏森商店会
9	新橋	新橋柳通商店会
10	新橋	新橋烏森通商店会
11	新橋	新橋二丁目烏森通り商店会
12	新橋	新橋駅表口通り愛柴会
13	新橋	新橋赤レンガ通り発展会
14	新橋	新橋仲通り会
15	新橋	烏森栄通り栄会
16	新橋	汐留イタリア街商店会
17	新橋	新虎商店会
18	芝三田	芝神明商店会
19	芝三田	大門振興会
20	芝三田	芝商店会
21	芝三田	三田商店街振興組合
22	芝三田	ピアタ会
23	芝三田	三田地蔵通り商店会
24	芝三田	慶応仲通り商店会
25	芝浦港南	芝浦商店会
26	芝浦港南	アクアシティお台場テナント会
27	芝浦港南	芝浦一丁目商店会
28	芝浦港南	芝浦二丁目商店会
29	芝浦港南	デックス東京ビーチテナント会

No	地区	名称
30	芝浦港南	品川駅港南商店会
31	芝浦港南	海岸2・3丁目商店会
32	白金高輪	プラチナヒルズ商栄会
33	白金高輪	魚らん銀座商店会協同組合
34	白金高輪	白金商店会
35	白金高輪	白金北里通り商店会
36	白金高輪	メリーロード高輪（高輪町栄会）
37	白金高輪	高輪台商店会
38	白金高輪	白金プラザ会
39	麻布	麻布十番商店街振興組合
40	麻布	東麻布商店会
41	麻布	日赤通り商栄会
42	麻布	六本木商店街振興組合
43	麻布	六本木材木町商店会
44	麻布	新一の橋商店会
45	麻布	麻布台商店会
46	麻布	広尾駅前南麻布商店会
47	赤坂	赤坂通り商店会
48	赤坂	赤坂一ツ木通り商店街振興組合
49	赤坂	赤坂みすじ通り会
50	赤坂	エスプラナード赤坂商店街振興組合
51	赤坂	赤坂福樓商店会
52	赤坂	青山南一商振会
53	赤坂	青山表参道商店会
54	赤坂	青山三・四丁目商店会
55	赤坂	青山一・二丁目商栄会
56	赤坂	青山外苑前商店街振興組合
57	赤坂	南青山外苑西通り商店会

## イ 大使館

表1-11 大使館（令和7年12月1日時点）

No	地区	名称	住所
1	芝	ナイジェリア連邦共和国大使館	虎ノ門3-6-1（3階を除く）
2	芝	マルタ共和国大使館	虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル14階 41～43号室
3	芝	コソボ共和国大使館	西新橋3-13-7 VORT 虎ノ門サウスビル10階
4	芝	ボリビア多民族国大使館	芝公園3-4-30 32 芝公園ビル802、804号室
5	芝	オランダ王国大使館	芝公園3-6-3
6	芝	ウルグアイ東方共和国大使館	芝大門1-2-1 大門KSビル7階
7	芝	チリ共和国大使館	芝3-1-14 芝公園阪神ビル7階、8階
8	芝	キルギス共和国大使館	三田1-5-7
9	芝	オーストラリア大使館	三田2-1-14
10	芝	イタリア大使館	三田2-5-4
11	芝	ハンガリー大使館	三田2-17-14
12	麻布	ガーナ共和国大使館	西麻布1-5-21
13	麻布	ラオス人民民主共和国大使館	西麻布3-3-22
14	麻布	ウクライナ大使館	西麻布3-5-31
15	麻布	ポルトガル大使館	西麻布3-6-6
16	麻布	ルーマニア大使館	西麻布3-16-19
17	麻布	ギリシャ大使館	西麻布3-16-30
18	麻布	エルサルバドル共和国大使館	西麻布3-20-5 西麻布清美堂ビル
19	麻布	スペイン王国大使館	六本木1-3-29
20	麻布	サウジアラビア王国大使館	六本木1-8-4
21	麻布	パナマ共和国大使館	六本木3-15-5 六本木アシャラヒルズ・ビル2階
22	麻布	シンガポール共和国大使館	六本木5-12-3
23	麻布	フィリピン共和国大使館	六本木5-15-5
24	麻布	コスタリカ共和国大使館	六本木6-6-2 R-WEST
25	麻布	カザフスタン共和国大使館	麻布台1-8-14
26	麻布	トンガ王国大使館	麻布台1-9-10 飯倉ITビル2階
27	麻布	ロシア連邦大使館	麻布台2-1-1
28	麻布	フィジー共和国大使館	麻布台2-3-5 ノア・ビルディング14階
29	麻布	ナミビア共和国大使館	麻布台3-5-7 AMEREXビル4階
30	麻布	サモア独立国大使館	麻布台3-5-7 麻布アメレックスビル5階
31	麻布	エクアドル共和国大使館	麻布台3-5-7 麻布アメレックスビル8階
32	麻布	グアテマラ共和国大使館	東麻布1-10-11 東麻布アベビル4階
33	麻布	ホンジュラス共和国大使館	東麻布1-10-11 東麻布アベビル5階
34	麻布	ハイチ共和国大使館	東麻布1-10-11 東麻布アベビル7階
35	麻布	キューバ共和国大使館	東麻布1-28-4
36	麻布	パラオ共和国大使館	東麻布2-21-11
37	麻布	オーストリア共和国大使館	元麻布1-1-20
38	麻布	マダガスカル共和国大使館	元麻布2-3-23

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	名称	住所
39	麻布	カタル国大使館	元麻布 2-3-28
40	麻布	スロバキア共和国大使館	元麻布 2-11-33
41	麻布	ジャマイカ大使館	元麻布 2-13-1
42	麻布	アルゼンチン共和国大使館	元麻布 2-14-14
43	麻布	中華人民共和国大使館	元麻布 3-4-33
44	麻布	サンマリノ共和国大使館	元麻布 3-5-1
45	麻布	リトアニア共和国大使館	元麻布 3-7-18
46	麻布	大韓民国大使館	南麻布 1-2-5
47	麻布	フィンランド大使館	南麻布 3-5-39
48	麻布	イラン・イスラム共和国大使館	南麻布 3-13-9
49	麻布	ドイツ連邦共和国大使館	南麻布 4-5-10
50	麻布	パキスタン・イスラム共和国大使	南麻布 4-6-17
51	麻布	キプロス共和国大使館	南麻布 4-6-28 ヨーロッパハウス 4階
52	麻布	フランス大使館	南麻布 4-11-44
53	麻布	ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館	南麻布 5-3-29 ガーデニアビルディング 2階、3階
54	麻布	スイス大使館	南麻布 5-9-12
55	麻布	ノルウェー王国大使館	南麻布 5-12-2
56	赤坂	アメリカ合衆国大使館	赤坂 1-10-5
57	赤坂	アルメニア共和国大使館	赤坂 1-11-36 Residence Viscountess#230
58	赤坂	バーレーン王国大使館	赤坂 1-11-36 レジデンス・バイカウテス 710号
59	赤坂	スウェーデン王国大使館	赤坂 1-12-32 アーク森ビル 16階
60	赤坂	南スーダン共和国大使館	赤坂 2-21-15 赤坂OSビル 4階
61	赤坂	シリア・アラブ共和国大使館	赤坂 6-19-45 ホームット・ジェイド
62	赤坂	カナダ大使館	赤坂 7-3-38
63	赤坂	レソト王国大使館	赤坂 7-5-47 U&M 赤坂ビル 1階、3階
64	赤坂	カンボジア王国大使館	赤坂 8-6-9
65	赤坂	ウガンダ共和国大使館	赤坂 9-6-44 乃木坂フォレスト 3階
66	赤坂	ジョージア大使館	北青山 2-10-22 K2ビル
67	赤坂	ブラジル連邦共和国大使館	北青山 2-11-12
68	赤坂	コンゴ民主共和国大使館	南青山 2-9-21
69	赤坂	モロッコ王国大使館	南青山 5-4-30
70	赤坂	スロベニア共和国大使館	南青山 7-14-12
71	高輪	エリトリア国大使館	白金台 4-7-4 白金台 STビル第 401 号室
72	高輪	クウェート国大使館	三田 4-13-12
73	高輪	ジンバブエ共和国大使館	三田 5-4-3 三田プラザビル 6階
74	高輪	ウズベキスタン共和国大使館	高輪 2-1-52
75	高輪	スリランカ民主社会主義共和国大	高輪 2-1-54
76	高輪	エチオピア連邦民主共和国大使館	高輪 3-4-1 高輪偕成ビル 2階
77	高輪	マラウイ共和国大使館	高輪 3-4-1 高輪偕成ビル 5階、7階
78	高輪	セルビア共和国大使館	高輪 4-16-12
79	高輪	アイスランド大使館	高輪 4-18-26

## ウ 文化財

## ① 国指定

表1-12 国宝・重要文化財（建造物）

No	名称
1	旧朝香宮邸本館
2	旧朝香宮邸茶室
3	旧朝香宮邸倉庫
4	旧朝香宮邸自動車庫
5	旧朝香宮邸正門
6	慶應義塾図書館
7	慶應義塾三田演説館
8	瑞聖寺大雄宝殿
9	増上寺三解脱門
10	旧台徳院霊廟惣門
11	旧東宮御所（迎賓館赤坂離宮）
12	武家屋敷門
13	明治学院インブリー館
14	有章院（徳川家継）霊廟二天門

表1-13 国宝・重要文化財（美術工芸品）

No	名称
15	{百草蒔絵薬箆筒／内容品}
16	秋野蒔絵手箱
17	蘆屋松梅図真形釜
18	飛鳥井雅経筆懐紙（詠暁紅葉和歌）
19	雨漏茶碗
20	一山一寧墨蹟（正和丙辰十月下澣）
21	井戸茶碗（柴田）
22	井戸茶碗（細川）
23	色絵花鳥文八角大壺〈伊万里／〉
24	色絵五艘船図大平鉢〈伊万里／〉
25	色絵山寺図茶壺〈仁清作／〉
26	江戸城造営関係資料（甲良家伝来）
27	小倉山蒔絵硯箱
28	解剖存真図（南小柿寧一筆）
29	柿蒂茶碗（毘沙門堂）
30	春日山蒔絵硯箱
31	堅手茶碗（長崎）
32	唐物肩衝茶入（油屋）
33	唐物肩衝茶入〈銘松屋／〉
34	岩偶
35	岩版
36	観世音菩薩受記経
37	菊枝蒔絵手箱
38	居涇和尚墨蹟〈弔白雲惠暁偈／〉
39	桐竹鳳凰蒔絵文台及硯箱
40	金欄手下蕪花生
41	金欄手六角瓢形花生
42	金欄手六角瓢形花生
43	黒章威肩取腹巻〈大袖付／〉
44	月礪文明墨蹟〈拈香語／〉
45	月江正印墨蹟〈玉泉字号偈／至正八年仲冬〉
46	月江正印墨蹟〈与楚雙峯偈語／至正三年二月十八日〉
47	絹本著色愛染曼荼羅図
48	絹本著色愛染明王像
49	絹本著色愛染明王像

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	名称
50	絹本著色阿弥陀如来像
51	絹本著色鶉図
52	絹本著色春日補陀落山曼荼羅図
53	絹本著色春日宮曼荼羅図
54	絹本著色華嚴五十五所絵
55	絹本著色五百羅漢図〈伝明兆筆／東福寺伝来〉
56	絹本著色金剛界八十一尊大曼荼羅図
57	絹本著色釈迦如来像
58	絹本著色釈迦八相図
59	絹本著色夕陽山水図〈馬麟筆／〉
60	絹本著色善光寺如来縁起絵
61	絹本著色銭塘觀潮図
62	絹本著色大威徳明王像
63	絹本著色大日如来像
64	絹本著色那智滝図
65	絹本著色普賢十羅刹女像
66	絹本著色仏涅槃図
67	絹本著色法相宗曼荼羅図
68	絹本墨画古木牧牛図〈毛倫筆／〉
69	絹本墨画羅漢図〈／（第五諾矩尊者）〉
70	古伊賀花生〈銘からたち／〉
71	高麗青磁蓮華唐草文水瓶
72	古今集〈藤原為氏筆／〉
73	古今和歌集第十九断簡〈（高野切）／（旋頭歌）〉
74	後鳥羽院御抄〈并／〉越部禅尼消息
75	古備前火禪水指
76	金光明最勝王經註釈〈卷第二断簡／（飯室切）〉
77	紺紙銀字華嚴經卷第卅六〈（二月堂焼經）／〉
78	金銅鉢
79	根本百一羯磨〈卷第六／〉
80	嵯峨山蒔絵硯箱
81	相良家文書
82	銹藍金絵替皿〈尾形乾山作／〉
83	子元祖元墨蹟（弘安三年中夏）
84	志野芦絵水指（古岸）
85	紙本淡彩山水図〈祥啓筆／〉
86	紙本著色三十六歌仙切〈（順）／佐竹家伝来〉
87	紙本著色四季花鳥図〈／六曲屏風〉
88	紙本著色酒伝童子絵巻〈狩野元信筆／〉
89	紙本墨画淡彩山水図〈曾我紹仙筆／〉
90	宗峰妙超墨蹟（元亨壬戌）
91	寿老図六角皿〈尾形乾山作／尾形光琳画〉
92	順正理論卷第六残巻
93	徐公文集（宋刊本）
94	青磁花瓶
95	青磁筒花生〈銘大内筒／〉
96	石造浮彫十一面観音龕
97	宋版韓集掇正
98	宋版大唐三蔵取經詩話（高山寺本）
99	双羊尊
100	染付松樹文三脚皿〈鍋島／〉
101	染付龍濤文大瓶
102	大かうさまくんきのうち〈太田牛一筆／〉
103	大乘掌珍論〈巻上残巻／〉
104	大乘法界無差別論疏〈成弁筆／〉
105	大唐内典録〈巻第九 第十残巻／〉
106	大般若經巻五十七残巻

No	名称
107	大般若経巻第二十三
108	大般若経巻第二百六十七
109	短刀〈銘則重ノ〉
110	註楞伽経〈巻第七ノ〉
111	長生殿蒔絵手筥
112	蝶螺鈿蒔絵手箱
113	対馬宗家関係資料
114	東大寺文書〈(二十四通)ノ六曲屏風〉
115	饗饗夔鳳文甌〈凶形文字一ノ〉
116	饗饗夔竜文尊〈凶形文字一ノ〉
117	饗饗文罍〈凶形文字一ノ〉
118	饗饗文方盃〈文字一ノ〉
119	内大臣殿歌合〈ノ元永二年七月〉
120	日英修好通商条約
121	日仏修好通商条約
122	日米修好通商条約
123	日米条約調印書〈ノ安政四年五月二十六日〉
124	日米和親条約批准書交換証書〈ノ安政二年正月五日〉
125	鼠志野亀甲文茶碗(山端)
126	花白河蒔絵硯箱
127	不空三蔵表制集巻第五
128	浮線綾螺鈿蒔絵手箱
129	宝相華銀平文袈裟箱
130	蓬萊山蒔絵櫛箱
131	丸壺茶入(相坂)〈瀬戸ノ〉
132	明極楚俊墨蹟(元徳二年仲春上澣五日)
133	明染付花卉文大皿
134	武蔵国日吉矢上古墳出土品
135	無量義経(装飾経)
136	観普賢経〈(装飾経)ノ〉
137	木造地藏菩薩立像
138	楽焼赤茶碗(雪峯)〈光悦作ノ〉
139	竜巖徳真墨蹟〈与無夢一清偈ノ至順二年辛未重陽後十日〉
140	割高台茶碗
141	紙本墨画漁村夕照図〈伝牧谿筆ノ〉
142	紙本金地著色燕子花図〈尾形光琳筆ノ六曲屏風〉
143	紙本墨画禅機図断簡〈因陀羅筆ノ(布袋図)〉
144	紙本墨画竹雀図
145	紙本著色病草紙断簡(不眠の女)
146	紙本淡彩山水図〈伝周文筆ノ〉
147	紙本淡彩観瀑図
148	紙本墨画風雨山水図
149	紙本著色瓜虫図〈呂敬甫筆ノ自賛がある〉
150	紙本金地著色藤花図〈円山応挙筆ノ六曲屏風〉
151	紙本著色絵過去現在因果経〈巻第二ノ〉
152	紙本著色天狗草紙
153	紙本著色十二因縁絵巻
154	紙本墨画善教房絵詞
155	紙本金地著色泰西王侯騎馬図〈ノ四曲屏風〉
156	紙本金地著色南蛮人渡来図〈ノ六曲屏風〉
157	紙本著色鶉飼図〈狩野探幽筆ノ六曲屏風〉
158	銅造〈釈迦如来ノ多宝如来〉並坐像
159	石造如来立像
160	犧首饗饗夔竜文尊〈凶形文字一ノ〉
161	犧首饗饗夔竜文方罍〈凶形文字一ノ〉
162	清水・住吉図蒔絵螺鈿西洋双六盤
163	饗饗夔鳳文方彝〈文字六ノ〉

表1-14 史跡名勝天然記念物

No	名称
164	浅野長矩墓および赤穂義士墓
165	江戸城外堀跡
166	荻生徂徠墓
167	旧芝離宮庭園
168	旧白金御料地
169	旧新橋停車場跡及び高輪築堤跡
170	佐藤一斎墓
171	品川台場
172	善福寺のイチョウ
173	高輪大木戸跡
174	東禅寺

表1-15 登録有形文化財（建造物）

No	名称
175	大倉集古館陳列館
176	大橋茶寮表門
177	大橋茶寮茶室葵
178	大橋茶寮茶室桂
179	大橋茶寮茶室守貧庵
180	大橋茶寮茶室如庵写
181	大橋茶寮茶室山吹
182	大橋茶寮中門
183	大橋茶寮不老門
184	大橋茶寮塀
185	菊池寛実記念智美術館別館
186	キリスト友会フレンズセンター
187	廣度院表門及び練塀
188	国際文化会館本館
189	常行院納骨堂
190	常照院本堂内陣
191	心光院表門
192	心光院本堂
193	東京水産大学雲鷹丸
194	東京タワー
195	虎ノ門大坂屋砂場店舗
196	堀商店
197	三菱電機高輪荘蔵
198	三菱電機高輪荘主屋
199	三菱電機高輪荘洋館
200	妙定院上土蔵
201	妙定院熊野堂

出典：文化庁「国指定文化財等データベース」（令和7年12月現在）

## ② 港区指定

表1-16 有形文化財（建造物）

No	名称
1	銅鳥居
2	増上寺旧方丈門(黒門)
3	増上寺景光殿(旧広書院)表門
4	明治学院記念館
5	明治学院礼拝堂
6	清正公堂及び山門
7	旧乃木邸及び馬小屋
8	善福寺本堂
9	旧協働会館
10	大門
11	承教寺鐘楼
12	旧公衆衛生院
13	旧富士一清邸 翠庵・明月軒・沙那庵・浄楽亭・毘沙門堂
14	高輪プリンスホテル観音堂・鐘楼・山門

表1-17 有形文化財（絵画）

No	名称
15	五百羅漢図(絹本着色)
16	法然上人行状絵
17	涅槃図(紙本着色)
18	法然上人伝絵詞(紙本着色)
19	琴棋書画図屏風
20	長沢芦雪筆人物図
21	紙本着色箱根詣図 建部巢兆筆
22	紙本墨画五百羅漢図下図 狩野一信筆
23	英一蝶筆釈迦如来画像(絹本着色)
24	釈迦八相祇園精舎曼荼羅付『萬松山曼陀羅之記』
25	『文化五辰年於阿弥陀寺泉岳寺開帳全』
26	絹本着色普照国師(隠元隆き)像 土佐光起筆 高泉性とん賛
27	紙本着色蓮舟観音図 加藤信清筆
28	羅漢図
29	寒山拾得図(紙本墨画)
30	涅槃図
31	涅槃図
32	月岡芳年筆 『ま』組火消し絵馬
33	広尾稻荷拝殿天井墨龍図 高橋由一筆
34	一の谷・屋島合戦図屏風
35	阿弥陀三尊図(絹本着色)
36	紙本墨画五百羅漢図下図 狩野一信筆
37	紙本着色出山釈迦図 加藤信清筆
38	絹本着色出山釈迦図 円山応挙筆
39	絹本着色当麻曼荼羅図
40	絹本着色観智国師肖像
41	紙本着色琴棋書画図屏風

表1-18 有形文化財（彫刻）

No	名称
42	木造僧形坐像
43	木造仁王像
44	銅造阿弥陀如来及両脇侍立像

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	名称
45	閻魔大王坐像および司録・司命半跏像
46	神楽面 付「神楽面目録」
47	木造阿弥陀如来立像
48	木造阿弥陀如来坐像
49	漆喰造彩色天野屋利兵衛像 入江長八作
50	木造釈迦如来及阿難・迦葉像
51	毘沙門天像(木造)
52	木造二天立像
53	木造歴代人坐像

表1-19 有形文化財（工芸品）

No	名称
54	増上寺梵鐘
55	圓通寺梵鐘
56	承教寺梵鐘

表1-20 有形文化財（書跡）

No	名称
57	奈良時代写経
58	勝海舟書画巻
59	松平不昧 狂歌小幅
60	大田蜀山人筆 狂歌屏風・漢詩屏風
61	瑞聖寺所蔵墨蹟
62	白隠慧鶴筆「金剛窟」(室号)
63	増上寺所蔵浄土三部経(紺紙金字)

表1-21 有形文化財（古文書）

No	名称
64	足利成氏文書
65	増上寺十三世正誉廓山自筆涅槃図置文
66	増上寺所蔵文書
67	源譽存心関係文書
68	足利直義御教書
69	吉良氏朱印状
70	伊奈半十郎忠治書状
71	反町文書
72	『天文・永禄年間 古券巻』
73	徳川将軍家朱印状 付目録・条目・写し
74	松平不昧・月潭書状
75	久保家文書
76	麻布本村町沽券図
77	宇田川家文書
78	山本家文書
79	観智国師書状〈伝通院宛〉
80	曲直瀬家文書
81	中津川家文書
82	兼房町沽券図
83	飯倉町沽券図

表1-22 有形文化財（古記録）

No	名称
84	『芝新銭座町御高札物揚場諸事記録』
85	弘化年間『屋舗五方相对替一件』記録

No	名称
86	善福寺出張中日記
87	外国書願留
88	門前水帳
89	御祭礼番附留
90	亜墨利加ミニストル旅宿記

表1-23 有形文化財（考古資料）

No	名称
91	伊皿子貝塚遺跡出土遺物
92	雁木坂上遺跡N地点出土遺物
93	西久保八幡貝塚出土遺物
94	増上寺徳川將軍墓 礫石経

表1-24 有形文化財（歴史資料）

No	名称
95	元禄七年銘納経石塔
96	徳川家霊廟天井板
97	黒田清輝墓誌及び副葬品
98	古写真〈井関盛良旧蔵コレクション〉
99	官軍兵士軍服 付 外套・シャツ
100	桜田学校設立奉賀帳
101	石製袍衣容器蓋丹波篠山藩青山家中屋敷跡出土
102	金杉町 焼印札
103	弥陀三尊種子板碑
104	魚籃観世音靈驗記等版木
105	弥陀種子板碑
106	牛供養塔及び二千七百六十人之霊供養塔
107	明治学院インブリー館 建設関係資料
108	広尾の庚申塔
109	亀山碑
110	メーソン&ハムリン社製 リードオルガン
111	弥陀種子板碑
112	伝真柄直基所用 野郎頭兜
113	大巖宗碩関係資料
114	後久洋家具店製家具図面及び関連書類
115	海蔵寺の庚申塔
116	青山の庚申塔
117	弥陀種子板碑
118	倉松屋嘉兵衛町屋敷絵図
119	東禅寺事件銀製メダル及び江幡家文書
120	紅葉館資料
121	品川台場関連資料
122	日本楽器製造株式会社製初期グランドピアノ

表1-25 有形文化財（絵画及び歴史資料）

No	名称
123	狩野一信関連資料〈逸見家伝来〉

表1-26 有形文化財（歴史資料及び絵画）

No	名称
124	松平不昧関係遺品

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

表1-27 有形文化財（歴史資料及び有形民俗文化財）

No	名称
125	仙台藩伊達家袍衣桶付青銅製外容器及び内容物一括
126	会津松平家由来 常香盤(香盤時計)

表1-28 無形文化財

No	名称
127	工芸技術・木工芸 指物制作
128	工芸技術 江戸表具
129	工芸技術 三味線製作

表1-29 有形民俗文化財

No	名称
130	芝大神宮の力石
131	芝金杉の漁具
132	浄瑠璃人形かしら及び衣装
133	魚籃寺奉納絵馬及び掛軸
134	絵馬 市川莚升 大星由良之助図
135	祭礼山車行列額絵
136	奉納絵馬
137	銅造地藏菩薩坐像
138	日限地藏尊略縁起等版木
139	赤坂氷川祭の山車人形 附 山車附属品
140	麻布本村町会 麻布氷川神社祭礼関連資料

表1-30 史跡

No	名称
141	看護婦教育所発祥の地
142	普光観智国師墓
143	日本経緯度原点
144	ヒュースケン墓
145	伊澤蘭軒墓
146	肥前佐賀藩主鍋島家墓所

表1-31 旧跡

No	名称
147	日本近代初等教育発祥の地(小学第一校・源流院跡)
148	尾崎紅葉生誕の地
149	永井荷風旧居「偏奇館」跡
150	大槻玄沢埋葬の地
151	明和の大火死者供養墓

表1-32 名勝

No	名称
152	旧岩崎邸庭園

表1-33 天然記念物

No	名称
153	増上寺のカヤ
154	氷川神社のイチヨウ

出典：港区立郷土歴史館「港区文化財総合目録登録一覧」（令和6年10月現在）

## 工 宿泊施設

表1-34 主な宿泊施設（令和7年3月31日時点）

No	地区	区分	名称	住所
1	芝	旅館・ホテル営業	アンダーズ東京	虎ノ門 1-23-4
2	芝	旅館・ホテル営業	ホテル虎ノ門ヒルズ	虎ノ門 2-6-4
3	芝	旅館・ホテル営業	The Okura Tokyo	虎ノ門 2-10-4
4	芝	旅館・ホテル営業	The Stay Toranomom	虎ノ門 3-15-6
5	芝	旅館・ホテル営業	東京 EDITION 虎ノ門	虎ノ門 4-1-1
6	芝	旅館・ホテル営業	THE CENTRAL TOKYO APARTMENT	虎ノ門 4-2-4
7	芝	旅館・ホテル営業	港一号館	西新橋 3-24-6
8	芝	旅館・ホテル営業	Stay Chill Toranomom-7F	西新橋 2-22-1
9	芝	旅館・ホテル営業	IT1 (アイティワン)	西新橋 1-11-6
10	芝	旅館・ホテル営業	the b 新橋	西新橋 1-17-13
11	芝	簡易宿所営業	bnb+Trip Community Tokyo Three	西新橋 1-23-10
12	芝	旅館・ホテル営業	Sswitch House Central Tokyo 5	西新橋 1-23-10
13	芝	旅館・ホテル営業	Sswitch House Central Tokyo 6	西新橋 1-23-10
14	芝	旅館・ホテル営業	Sswitch House Central Tokyo 7	西新橋 1-23-10
15	芝	旅館・ホテル営業	アパホテル<新橋 虎ノ門>	西新橋 2-6-9
16	芝	旅館・ホテル営業	日比谷シティホテル	西新橋 2-8-10
17	芝	旅館・ホテル営業	虎の門テラス	西新橋 2-15-6
18	芝	旅館・ホテル営業	クールジャパン N215	西新橋 2-15-6
19	芝	旅館・ホテル営業	虎ノ門ゲストハウス 5階	西新橋 2-15-6
20	芝	旅館・ホテル営業	虎ノ門ゲストハウス 7階	西新橋 2-15-6
21	芝	簡易宿所営業	ファーストキャビン愛宕山	西新橋 3-10-7
22	芝	旅館・ホテル営業	Section L Shimbashi West	西新橋 3-23-16
23	芝	旅館・ホテル営業	新橋 5-2	新橋 5-17-5
24	芝	旅館・ホテル営業	新橋 5-101	新橋 5-29-2
25	芝	旅館・ホテル営業	SHINBASHI A	新橋 3-7-2
26	芝	旅館・ホテル営業	新橋 Oliver	新橋 4-24-1
27	芝	旅館・ホテル営業	THE BLOSSOM HIBIYA	新橋 1-1-13
28	芝	旅館・ホテル営業	第一ホテル東京	新橋 1-2-6
29	芝	旅館・ホテル営業	からくさホテルプレミア東京銀座	新橋 1-6-6
30	芝	旅館・ホテル営業	Yotel Tokyo Ginza	新橋 1-7-7
31	芝	簡易宿所営業	Book Tea Bed (ブック ティー ベッド)	新橋 1-9-1
32	芝	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン新橋日比谷口	新橋 1-14-3
33	芝	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン新橋日比谷口別館	新橋 1-15-4
34	芝	旅館・ホテル営業	ダイワロイネットホテル新橋	新橋 1-17-2
35	芝	旅館・ホテル営業	新橋ホテル将	新橋 2-10-9
36	芝	旅館・ホテル営業	新橋アーバンホテル	新橋 2-11-9
37	芝	簡易宿所営業	レンブラントキャビン&スパ新橋	新橋 2-15-14
38	芝	旅館・ホテル営業	チェックイン新橋	新橋 2-15-17
39	芝	旅館・ホテル営業	カンデオホテルズ東京新橋	新橋 3-6-8
40	芝	旅館・ホテル営業	ホテル新橋三番館	新橋 3-10-9
41	芝	旅館・ホテル営業	アネックスチェックイン新橋	新橋 3-10-10
42	芝	簡易宿所営業	Hotel owl Tokyo Shinbashi (ホテル オウル トーキョー シンバシ)	新橋 3-15-7
43	芝	簡易宿所営業	カプセルホテル新橋	新橋 3-16-4
44	芝	簡易宿所営業	カプセルイン新橋	新橋 3-21-3
45	芝	簡易宿所営業	カプセルホテル安心お宿新橋店	新橋 3-21-6
46	芝	旅館・ホテル営業	HOTEL ASTRO 2	新橋 3-22-5
47	芝	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン新橋烏森口	新橋 4-10-2
48	芝	簡易宿所営業	レインボーホテル	新橋 4-15-6
49	芝	簡易宿所営業	The Terrace Hostel Shinbashi	新橋 4-15-7

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
50	芝	旅館・ホテル営業	THE HOTEL SHINBASHI (ザ ホテル シンバシ)	新橋 4-20-1
51	芝	旅館・ホテル営業	東急ステイ新橋	新橋 4-23-1
52	芝	簡易宿所営業	bnb+和-Shinbashi- (ビーエヌビープラス ワ -シンバシー)	新橋 5-1-5
53	芝	簡易宿所営業	bnb plus 新橋店	新橋 5-1-5
54	芝	旅館・ホテル営業	HOTEL Ctrl+D	新橋 5-1-5
55	芝	旅館・ホテル営業	Tokyo Shimbashi 579	新橋 5-7-9
56	芝	旅館・ホテル営業	スーパーホテル新橋・烏森口	新橋 5-16-4
57	芝	簡易宿所営業	unito light SHIMBASHI	新橋 5-20-1
58	芝	旅館・ホテル営業	Stay Chill Shimbashi	新橋 5-20-1
59	芝	旅館・ホテル営業	LOF HOTEL Shimbashi	新橋 5-23-4
60	芝	旅館・ホテル営業	Y ホテル新橋	新橋 5-28-7
61	芝	簡易宿所営業	Rooms (ルームス)	新橋 5-29-2
62	芝	旅館・ホテル営業	新橋 5-301	新橋 5-29-2
63	芝	旅館・ホテル営業	ホテル 1899 東京	新橋 6-4-1
64	芝	旅館・ホテル営業	アパホテル<新橋御成門>	新橋 6-10-3
65	芝	旅館・ホテル営業	HOTEL LIVEMAX BUDGET 新橋	新橋 6-20-1
66	芝	旅館・ホテル営業	ホテルインク<インターナショナル新橋御成門>	新橋 6-20-8
67	芝	旅館・ホテル営業	芝パークホテル別館	芝公園 1-5-10
68	芝	旅館・ホテル営業	inumo 芝公園	芝公園 1-6-6
69	芝	旅館・ホテル営業	リッチモンドホテル東京芝	芝公園 2-3-4
70	芝	旅館・ホテル営業	東京プリンスホテル	芝公園 3-3-1
71	芝	旅館・ホテル営業	ザ・プリンスパークタワー東京	芝公園 4-8-1
72	芝	旅館・ホテル営業	京王ブレッソイン浜松町	芝大門 1-1-26
73	芝	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン浜松町大門	芝大門 1-2-7
74	芝	旅館・ホテル営業	MONday Apart 浜松町大門	芝大門 1-10-4
75	芝	旅館・ホテル営業	illi Surp Shiba-Park	芝大門 1-10-12
76	芝	旅館・ホテル営業	京急 EX イン浜松町・大門駅前	芝大門 1-15-4
77	芝	簡易宿所営業	カプセルイン浜松町	芝大門 1-16-6
78	芝	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン 大門駅前	芝大門 2-6-2
79	芝	旅館・ホテル営業	illi Rom Hamamatsucho	芝大門 2-7-8
80	芝	旅館・ホテル営業	illi Rug Hamamatsucho	浜松町 1-12-5
81	芝	旅館・ホテル営業	IZURU Shiba Hamamatsucho	浜松町 1-23-1
82	芝	旅館・ホテル営業	ホテルマイステイズプレミア浜松町	浜松町 1-8-5
83	芝	旅館・ホテル営業	東武ハイライン大門 201	浜松町 1-12-2
84	芝	旅館・ホテル営業	BAY HOTEL 東京浜松町	浜松町 1-16-9
85	芝	旅館・ホテル営業	Section L Hamamatsucho	浜松町 1-16-11
86	芝	旅館・ホテル営業	ホテルマイステイズ浜松町	浜松町 1-18-14
87	芝	旅館・ホテル営業	名鉄イン浜松町	浜松町 1-19-14
88	芝	旅館・ホテル営業	変なホテル東京 浜松町	浜松町 1-24-11
89	芝	簡易宿所営業	ナインアワーズ浜松町スリープラボ	浜松町 1-25-10
90	芝	旅館・ホテル営業	スーパーホテル東京・浜松町	浜松町 2-2-1
91	芝	旅館・ホテル営業	ホテルリラサーレ東京	浜松町 2-7-10
92	芝	旅館・ホテル営業	三交イン Grande 東京浜松町	浜松町 2-7-18
93	芝	旅館・ホテル営業	ASITIS 芝 701	芝 2-12-13
94	芝	旅館・ホテル営業	Minatoya Shiba	芝 2-14-1
95	芝	旅館・ホテル営業	RENTO PARK SHIBA 301	芝 2-9-9
96	芝	旅館・ホテル営業	RENTO PARK SHIBA 401	芝 2-9-9
97	芝	旅館・ホテル営業	RENTO PARK SHIBA 501	芝 2-9-9
98	芝	旅館・ホテル営業	ホテル ヴィラフォンテーヌ東京浜松町	芝 1-6-5
99	芝	旅館・ホテル営業	くれたけインプレミアム浜松町	芝 1-8-18
100	芝	旅館・ホテル営業	宿坊 正伝寺	芝 1-12-12
101	芝	旅館・ホテル営業	MONday Apart Premium 浜松町	芝 1-13-19

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
102	芝	旅館・ホテル営業	曹洞宗檀信徒会館（東京グランドホテル）	芝 2-5-2
103	芝	簡易宿所営業	クレア芝公園	芝 2-18-8
104	芝	旅館・ホテル営業	ぷふか芝公園は	芝 2-18-9
105	芝	旅館・ホテル営業	ぷふか芝公園ま	芝 2-18-9
106	芝	旅館・ホテル営業	夢の宿 響	芝 2-18-9
107	芝	旅館・ホテル営業	ローズステイ東京芝公園	芝 2-20-12
108	芝	旅館・ホテル営業	芝公園ハウス 2	芝 2-30-9
109	芝	旅館・ホテル営業	スーパーホテル東京・芝	芝 2-31-17
110	芝	旅館・ホテル営業	東京タワーホテル	芝 3-6-13
111	芝	旅館・ホテル営業	サンシャインタワー201	芝 3-12-9
112	芝	旅館・ホテル営業	サンシャインタワー202	芝 3-12-9
113	芝	旅館・ホテル営業	サンシャインタワー203	芝 3-12-9
114	芝	旅館・ホテル営業	サンシャインタワー401	芝 3-12-9
115	芝	旅館・ホテル営業	サンシャインタワー402	芝 3-12-9
116	芝	旅館・ホテル営業	サンシャインタワー403	芝 3-12-9
117	芝	旅館・ホテル営業	Tokyo Diagonal Tower	芝 3-14-6
118	芝	旅館・ホテル営業	ホテル ザ セレスティン 東京芝	芝 3-23-1
119	芝	旅館・ホテル営業	セレンテ芝 3	芝 3-32-9
120	芝	旅館・ホテル営業	グラスビル 5階 01 TOKYO	芝 3-32-13
121	芝	旅館・ホテル営業	GRASS BLDG 301	芝 3-32-13
122	芝	旅館・ホテル営業	GRASS BLDG 401	芝 3-32-13
123	芝	旅館・ホテル営業	The Mita Vila	芝 3-32-14
124	芝	簡易宿所営業	駐健保会館	芝 3-41-8
125	芝	旅館・ホテル営業	春日旅館	芝 3-43-18
126	芝	旅館・ホテル営業	Okamoto Guest House	芝 3-5-3
127	芝	旅館・ホテル営業	HOTEL LIVEMAX 三田駅前	芝 4-3-8
128	芝	旅館・ホテル営業	アパホテル<三田駅前>	芝 4-4-8
129	芝	旅館・ホテル営業	GOEMON SHIBA 303	芝 4-6-4
130	芝	旅館・ホテル営業	GOEMON SHIBA 401	芝 4-6-4
131	芝	旅館・ホテル営業	GOEMON SHIBA 403	芝 4-6-4
132	芝	旅館・ホテル営業	GOEMON SHIBA 502	芝 4-6-4
133	芝	旅館・ホテル営業	GOEMON SHIBA 602	芝 4-6-4
134	芝	旅館・ホテル営業	GOEMON SHIBA 603	芝 4-6-4
135	芝	旅館・ホテル営業	サンワイド高橋ビル 4F	芝 4-9-8
136	芝	旅館・ホテル営業	SSK 健保会館 芝	芝 5-11-1
137	芝	旅館・ホテル営業	エムコート 101	芝 5-11-5
138	芝	旅館・ホテル営業	エムコート 102	芝 5-11-5
139	芝	旅館・ホテル営業	宿屋 田町	芝 5-13-7
140	芝	旅館・ホテル営業	芝 5丁目	芝 5-23-14
141	芝	旅館・ホテル営業	ザ ロイヤルパークホテルアイニク 東京汐留	東新橋 1-6-3
142	芝	旅館・ホテル営業	パークホテル東京	東新橋 1-7-1
143	芝	旅館・ホテル営業	コンラッド東京	東新橋 1-9-1
144	芝	旅館・ホテル営業	ホテル ヴィワフォンテ・グランド 東京汐留	東新橋 1-9-2
145	芝	旅館・ホテル営業	unito SHIODOME	東新橋 2-3-16
146	芝	簡易宿所営業	安心お宿 womanTOKYO 銀座汐留店	東新橋 2-7-8
147	芝	旅館・ホテル営業	三井ガーデンホテル汐留イタリア街	東新橋 2-14-24
148	芝	旅館・ホテル営業	島嶼会館	海岸 1-4-15
149	芝	旅館・ホテル営業	メズム東京、オートグラフコレクション (mesmTokyo, AutographCollection)	海岸 1-10-30
150	芝	旅館・ホテル営業	ベイサイドホテル アジュール竹芝	海岸 1-11-2
151	芝	旅館・ホテル営業	ホテルタビノス浜松町	海岸 1-13-3
152	芝	旅館・ホテル営業	ホテルインターコンチネンタル東京ベイ	海岸 1-16-2
153	芝	旅館・ホテル営業	スマイルホテル品川泉岳寺駅前	三田 3-11-26
154	芝	旅館・ホテル営業	わさび三田ホテル 3階	三田 3-14-13

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
155	芝	簡易宿所営業	わさび三田ホテル4階	三田 3-14-13
156	麻布	旅館・ホテル営業	ホテル グランツ カスカータ	西麻布 1-3-2
157	麻布	旅館・ホテル営業	HOTEL Azabu (ホテル アザブ)	西麻布 1-3-21
158	麻布	簡易宿所営業	サウナ&キャビン テルマー湯 西麻布	西麻布 1-7-2
159	麻布	旅館・ホテル営業	ホテル S (ホテルエス)	西麻布 1-11-6
160	麻布	旅館・ホテル営業	ホテル港	西麻布 1-13-17
161	麻布	旅館・ホテル営業	東京プレミアムステイ 六本木・表参道	西麻布 2-10-9
162	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル<西麻布>	西麻布 4-4-5
163	麻布	旅館・ホテル営業	ホテル ヴィラフォンテグランド 東京六本木	六本木 1-6-2
164	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル<六本木 SIX>A棟	六本木 2-3-9
165	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル<六本木 SIX>B棟	六本木 2-3-10
166	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル<六本木 SIX>C棟	六本木 2-3-11
167	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル<六本木 SIX>D棟	六本木 2-3-13
168	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル<六本木 SIX>E棟	六本木 2-4-1
169	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル<六本木 SIX>F棟	六本木 2-4-15
170	麻布	旅館・ホテル営業	EK VOLI ROPPONGI TOKYO	六本木 3-6-9
171	麻布	旅館・ホテル営業	コンフォートイン東京六本木	六本木 3-9-8
172	麻布	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン東京六本木	六本木 3-10-1
173	麻布	旅館・ホテル営業	三井ガーデンホテル六本木プレミア	六本木 3-15-17
174	麻布	旅館・ホテル営業	R-HOTEL 六本木	六本木 3-15-28
175	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル&リゾート<六本木駅東>	六本木 3-18-6
176	麻布	旅館・ホテル営業	パークス六本木1	六本木 4-1-2
177	麻布	旅館・ホテル営業	パークス六本木2	六本木 4-1-2
178	麻布	旅館・ホテル営業	JAPAVISTA R4 Hotel B1F	六本木 4-1-25
179	麻布	旅館・ホテル営業	JAPAVISTA R4 Hotel 2F	六本木 4-1-25
180	麻布	旅館・ホテル営業	JAPAVISTA R4 Hotel 3F	六本木 4-1-25
181	麻布	簡易宿所営業	54Journey 六本木ホステル	六本木 4-1-26
182	麻布	旅館・ホテル営業	HOTEL LINKS Roppongi	六本木 4-4-4
183	麻布	旅館・ホテル営業	国際文化会館	六本木 5-11-16
184	麻布	旅館・ホテル営業	谷島ハイツ 401	六本木 5-11-30
185	麻布	旅館・ホテル営業	谷島ハイツ 402	六本木 5-11-30
186	麻布	旅館・ホテル営業	谷島ハイツ 502	六本木 5-11-30
187	麻布	旅館・ホテル営業	角井ハウス 403	六本木 5-11-31
188	麻布	旅館・ホテル営業	角井ハウス 505	六本木 5-11-31
189	麻布	旅館・ホテル営業	角井ハウス 404	六本木 5-11-31
190	麻布	旅館・ホテル営業	角井ハウス 506	六本木 5-11-31
191	麻布	旅館・ホテル営業	アパホテル<六本木駅前>	六本木 6-7-8
192	麻布	旅館・ホテル営業	カンデオホテルズ東京六本木	六本木 6-7-11
193	麻布	旅館・ホテル営業	グランドハイアット東京	六本木 6-10-3
194	麻布	旅館・ホテル営業	STUDIO WHITE (スタジオ ホワイト)	六本木 6-11-17
195	麻布	旅館・ホテル営業	STUDIO BLUE (スタジオ ブルー)	六本木 6-11-17
196	麻布	旅館・ホテル営業	Villa Roppongi	六本木 7-10-19
197	麻布	旅館・ホテル営業	MX Hotel Roppongi	六本木 7-11-24
198	麻布	旅館・ホテル営業	TOWER OF VABEL (タワーオブバベル)	六本木 7-13-7
199	麻布	旅館・ホテル営業	レム六本木	六本木 7-14-4
200	麻布	簡易宿所営業	カプセルインミナミ	六本木 7-15-13
201	麻布	旅館・ホテル営業	六本木プラザホテル	六本木 7-15-13
202	麻布	旅館・ホテル営業	アクトホテル六本木	六本木 7-17-15
203	麻布	旅館・ホテル営業	ホテル六本木	六本木 7-19-4
204	麻布	旅館・ホテル営業	ホテル IROHA (イロハ)	六本木 7-20-7
205	麻布	旅館・ホテル営業	Solana 六本木	六本木 7-21-8
206	麻布	旅館・ホテル営業	ジャヌ東京	麻布台 1-2-2
207	麻布	旅館・ホテル営業	東京アメリカンクラブ	麻布台 2-1-2
208	麻布	旅館・ホテル営業	TOKYO ROPPONGISTAY	麻布台 3-3-22

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
209	麻布	旅館・ホテル営業	TOKYO ROPPONGISTAY	麻布台 3-3-22
210	麻布	旅館・ホテル営業	Bird's Eye Azabudai 9F	麻布台 1-6-13
211	麻布	旅館・ホテル営業	ヴィラ三田村 301	麻布台 2-3-14
212	麻布	旅館・ホテル営業	ヴィラ三田村 303	麻布台 2-3-14
213	麻布	旅館・ホテル営業	Pinoz Azabu	東麻布 1-3-6
214	麻布	旅館・ホテル営業	山本ビル	東麻布 1-3-7
215	麻布	旅館・ホテル営業	花築タワーホテル	東麻布 1-13-7
216	麻布	旅館・ホテル営業	LiveGRACE 麻布芝公園 Hotel	東麻布 1-13-7
217	麻布	簡易宿所営業	Guest House Tokyo Azabu (ゲストハウストーキョーアザブ)	東麻布 1-17-9
218	麻布	旅館・ホテル営業	In The Hood Higashi Azabu (インザフッドヒガシアザブ)	東麻布 1-27-7
219	麻布	簡易宿所営業	ZABUTTON (ザブトン)	東麻布 1-29-20
220	麻布	旅館・ホテル営業	Ken's Place AZABU EAST 201	東麻布 2-4-11
221	麻布	旅館・ホテル営業	Ken's Place AZABU EAST 202	東麻布 2-4-11
222	麻布	旅館・ホテル営業	Ken's Place AZABU EAST 301	東麻布 2-4-11
223	麻布	旅館・ホテル営業	Ken's Place AZABU EAST 302	東麻布 2-4-11
224	麻布	旅館・ホテル営業	Ken's Place AZABU EAST 401	東麻布 2-4-11
225	麻布	旅館・ホテル営業	Ken's Place AZABU EAST 402	東麻布 2-4-11
226	麻布	旅館・ホテル営業	ホテルアルファイン	東麻布 2-8-3
227	麻布	旅館・ホテル営業	Hotel Numero dix	東麻布 2-12-4
228	麻布	旅館・ホテル営業	Hotel-Mercurius-Azabujuban	東麻布 2-12-4
229	麻布	旅館・ホテル営業	lin etoffe (ラン エトッフ)	東麻布 2-12-7
230	麻布	旅館・ホテル営業	Tokyo Tower view hotel 402	東麻布 2-23-3
231	麻布	旅館・ホテル営業	Hotel azabu ten	東麻布 2-26-8
232	麻布	旅館・ホテル営業	Y11 azabu hotel	東麻布 2-26-8
233	麻布	旅館・ホテル営業	ホテル港 麻布十番	東麻布 2-26-9
234	麻布	旅館・ホテル営業	Black&White Room	東麻布 2-28-4
235	麻布	旅館・ホテル営業	Poppin' Room	東麻布 2-28-4
236	麻布	簡易宿所営業	スゴイステイ	東麻布 3-6-11
237	麻布	旅館・ホテル営業	オークウッドホテルアンドアパートメント麻布	東麻布 3-10-5
238	麻布	旅館・ホテル営業	ERIKOHOTEL AZABUJUBAN	麻布十番 1-2-9
239	麻布	旅館・ホテル営業	THE LIVELY TOKYO AZABUJUBAN	麻布十番 1-5-23
240	麻布	旅館・ホテル営業	illi Gran Azabujuban	麻布十番 2-5-1
241	麻布	旅館・ホテル営業	802	麻布十番 2-5-11
242	麻布	旅館・ホテル営業	SKY GATE Azabu	麻布十番 2-8-16
243	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 301	麻布十番 2-13-2
244	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 302	麻布十番 2-13-2
245	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 402	麻布十番 2-13-2
246	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 502	麻布十番 2-13-2
247	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 503	麻布十番 2-13-2
248	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 601	麻布十番 2-13-2
249	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 602	麻布十番 2-13-2
250	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 603	麻布十番 2-13-2
251	麻布	旅館・ホテル営業	Concept Hotel Azabu 701	麻布十番 2-13-2
252	麻布	旅館・ホテル営業	タカコウビル 4A	麻布十番 2-13-3
253	麻布	旅館・ホテル営業	タカコウビル 4B	麻布十番 2-13-3
254	麻布	旅館・ホテル営業	タカコウビル 4C	麻布十番 2-13-3
255	麻布	旅館・ホテル営業	タカコウビル 5A	麻布十番 2-13-3
256	麻布	旅館・ホテル営業	Sho family HOTEL	麻布十番 2-16-9
257	麻布	旅館・ホテル営業	Tomo's House 麻布十番	麻布十番 2-16-9
258	麻布	旅館・ホテル営業	LIFE	麻布十番 2-16-9
259	麻布	旅館・ホテル営業	ホテル ザ グランツ	麻布十番 2-21-3
260	麻布	旅館・ホテル営業	ナビ 麻布十番 1	麻布十番 3-9-6

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
261	麻布	旅館・ホテル営業	ナビ 麻布十番 2	麻布十番 3-9-6
262	麻布	旅館・ホテル営業	OCHA HOUSE 麻布十番 302	麻布十番 3-9-6
263	麻布	旅館・ホテル営業	OCHA HOUSE 麻布十番 403	麻布十番 3-9-6
264	麻布	旅館・ホテル営業	元麻布セイリング	元麻布 3-10-12
265	麻布	旅館・ホテル営業	元麻布レジデンス 303 号室	元麻布 3-12-40
266	麻布	旅館・ホテル営業	Harmony Tokyo Azabu	元麻布 3-12-40
267	麻布	旅館・ホテル営業	ROPPONGI SUITE ROOM	元麻布 3-12-40
268	麻布	旅館・ホテル営業	オリンピックイン麻布	南麻布 1-7-37
269	麻布	旅館・ホテル営業	葡道	南麻布 1-19-3
270	麻布	簡易宿所営業	東京華館	南麻布 2-7-25
271	麻布	旅館・ホテル営業	AIR STAY 南麻布	南麻布 2-13-21
272	麻布	旅館・ホテル営業	MONO	南麻布 3-2-4
273	麻布	旅館・ホテル営業	IBASHO Hiroo 7F	南麻布 4-13-8
274	麻布	旅館・ホテル営業	Goemon Hiroo	南麻布 4-13-8
275	麻布	旅館・ホテル営業	スピアハウス	南麻布 4-13-8
276	麻布	旅館・ホテル営業	Ciel 南麻布	南麻布 5-15-8
277	赤坂	旅館・ホテル営業	ガーデン溜池山王	赤坂 1-3-18
278	赤坂	旅館・ホテル営業	ANA インターコンチネンタルホテル東京	赤坂 1-12-33
279	赤坂	旅館・ホテル営業	変なホテル東京 赤坂	赤坂 2-6-14
280	赤坂	旅館・ホテル営業	ヴィアイン プライム 赤坂	赤坂 2-6-17
281	赤坂	簡易宿所営業	Akasaka Guesthouse HIVE	赤坂 2-7-2
282	赤坂	旅館・ホテル営業	赤坂アーバンホテルアネックス	赤坂 2-10-1
283	赤坂	旅館・ホテル営業	赤坂アーバンホテル	赤坂 2-12-2
284	赤坂	簡易宿所営業	マリンステイ赤坂山王	赤坂 2-13-13
285	赤坂	簡易宿所営業	54Journey 東京 赤坂	赤坂 2-13-14
286	赤坂	旅館・ホテル営業	HOTEL KARUTA	赤坂 2-13-16
287	赤坂	旅館・ホテル営業	HOTEL Clover AKASAKA	赤坂 2-13-17
288	赤坂	簡易宿所営業	Akasaka The Hostel	赤坂 2-13-21
289	赤坂	簡易宿所営業	Guesthouse Akasaka	赤坂 2-14-1
290	赤坂	旅館・ホテル営業	Central South City Suites Akasaka	赤坂 2-14-7
291	赤坂	旅館・ホテル営業	Hotel Endless Waltz Akasaka	赤坂 2-14-8
292	赤坂	旅館・ホテル営業	ALFIT HOTEL & BAR AKASAKA	赤坂 2-14-34
293	赤坂	旅館・ホテル営業	Goemon Akasaka	赤坂 2-15-9
294	赤坂	旅館・ホテル営業	ホテル シャンティ赤坂	赤坂 2-16-15
295	赤坂	旅館・ホテル営業	ホテルマイステイズプレミア赤坂	赤坂 2-17-54
296	赤坂	旅館・ホテル営業	HOTEL Sui AKASAKA by ABEST	赤坂 2-17-55
297	赤坂	旅館・ホテル営業	Nikki House In Akasaka	赤坂 2-18-13
298	赤坂	旅館・ホテル営業	SU ハウス赤坂 1	赤坂 2-19-12
299	赤坂	旅館・ホテル営業	Studio 201 溜池山王	赤坂 2-19-12
300	赤坂	旅館・ホテル営業	TRAVELERZ TOKYO AKASAKA	赤坂 2-20-7
301	赤坂	旅館・ホテル営業	LiveGRACE Akasaka	赤坂 2-20-15
302	赤坂	旅館・ホテル営業	グラナード六本木 101	赤坂 2-22-12
303	赤坂	旅館・ホテル営業	グラナード六本木 102	赤坂 2-22-12
304	赤坂	旅館・ホテル営業	グラナード六本木 201	赤坂 2-22-12
305	赤坂	旅館・ホテル営業	グラナード六本木 301	赤坂 2-22-12
306	赤坂	旅館・ホテル営業	グラナード六本木 302	赤坂 2-22-12
307	赤坂	旅館・ホテル営業	TOKYO LITTLE HOUSE	赤坂 3-6-12
308	赤坂	旅館・ホテル営業	COCOSHUKU 赤坂 Premium	赤坂 3-6-20
309	赤坂	旅館・ホテル営業	ベストウェスタンホテルフィーノ東京赤坂	赤坂 3-7-12
310	赤坂	簡易宿所営業	ENSO TOKYO	赤坂 3-9-3
311	赤坂	旅館・ホテル営業	マツリホテル第2クワムラビル 4F	赤坂 3-9-15
312	赤坂	簡易宿所営業	カプセル 旅籠 赤坂	赤坂 3-10-4
313	赤坂	旅館・ホテル営業	赤坂グランベルホテル	赤坂 3-10-9
314	赤坂	旅館・ホテル営業	センチュリオンホテル・ヴィンテージ赤坂	赤坂 3-10-13

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
315	赤坂	旅館・ホテル営業	ザ センチュリオンクラシック赤坂	赤坂 3-11-8
316	赤坂	旅館・ホテル営業	センチュリオンホテルレジデンシャル赤坂	赤坂 3-12-3
317	赤坂	旅館・ホテル営業	HOTEL HILLARYS AKASAKA	赤坂 3-12-5
318	赤坂	旅館・ホテル営業	センチュリオンホテル赤坂タワー	赤坂 3-12-16
319	赤坂	簡易宿所営業	ファーストキャビン赤坂	赤坂 3-13-7
320	赤坂	旅館・ホテル営業	HOYO TOKYO 404	赤坂 3-15-6
321	赤坂	旅館・ホテル営業	HOYO TOKYO 503	赤坂 3-15-6
322	赤坂	旅館・ホテル営業	HOYO TOKYO 802	赤坂 3-15-6
323	赤坂	旅館・ホテル営業	HOYO TOKYO 904	赤坂 3-15-6
324	赤坂	旅館・ホテル営業	HOYO TOKYO 1002	赤坂 3-15-6
325	赤坂	旅館・ホテル営業	スーパーホテル Premier 赤坂	赤坂 3-16-7
326	赤坂	旅館・ホテル営業	ホテルリズベリオ赤坂 (HOTEL RISVEGLIO AKASAKA)	赤坂 3-18-1
327	赤坂	旅館・ホテル営業	センチュリオン ホテル グランド 赤坂	赤坂 3-19-3
328	赤坂	旅館・ホテル営業	ZEN GATE	赤坂 3-19-9
329	赤坂	旅館・ホテル営業	MIYABI	赤坂 3-19-9
330	赤坂	旅館・ホテル営業	NEO TOKYO ARK	赤坂 3-19-9
331	赤坂	旅館・ホテル営業	アパホテル<赤坂見附>	赤坂 3-19-10
332	赤坂	旅館・ホテル営業	the b 赤坂見附	赤坂 3-21-7
333	赤坂	旅館・ホテル営業	Oliver 401	赤坂 3-21-12
334	赤坂	旅館・ホテル営業	Oliver 501	赤坂 3-21-12
335	赤坂	旅館・ホテル営業	Oliver 502	赤坂 3-21-12
336	赤坂	旅館・ホテル営業	Jasmine Style Akasaka 402	赤坂 3-21-12
337	赤坂	旅館・ホテル営業	OMO3 東京赤坂 by 星野リゾート	赤坂 4-3-2
338	赤坂	簡易宿所営業	PREMIUM (プレミアム)	赤坂 4-3-13
339	赤坂	簡易宿所営業	赤坂の里	赤坂 4-3-13
340	赤坂	旅館・ホテル営業	3F PREMIUM	赤坂 4-3-13
341	赤坂	簡易宿所営業	ナインアワーズ赤坂スリープラボ	赤坂 4-3-14
342	赤坂	旅館・ホテル営業	Tokyo Stay	赤坂 4-3-30
343	赤坂	旅館・ホテル営業	L&P HOTEL	赤坂 4-7-1
344	赤坂	旅館・ホテル営業	ホテルモントレ赤坂	赤坂 4-9-24
345	赤坂	旅館・ホテル営業	Premier suite AKASAKA	赤坂 4-11-20
346	赤坂	旅館・ホテル営業	B-STAY 赤坂	赤坂 5-1-30
347	赤坂	旅館・ホテル営業	Bonheur Akasaka 201	赤坂 5-1-33
348	赤坂	旅館・ホテル営業	Bonheur Akasaka 301	赤坂 5-1-33
349	赤坂	旅館・ホテル営業	Bonheur Akasaka 401	赤坂 5-1-33
350	赤坂	旅館・ホテル営業	YY Stay	赤坂 5-4-12
351	赤坂	旅館・ホテル営業	京王プレッソイン赤坂	赤坂 6-2-13
352	赤坂	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン東京赤坂	赤坂 6-3-17
353	赤坂	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン東京赤坂別館	赤坂 6-3-18
354	赤坂	旅館・ホテル営業	HOTEL LiVEMAX 赤坂 GRANDE	赤坂 6-4-7
355	赤坂	旅館・ホテル営業	FUSHIME HOTEL	赤坂 6-4-22
356	赤坂	旅館・ホテル営業	BLOSSOM HOUSE 赤坂 301	赤坂 6-6-5
357	赤坂	旅館・ホテル営業	BLOSSOM HOUSE 赤坂 401	赤坂 6-6-5
358	赤坂	旅館・ホテル営業	SAUNATIGER	赤坂 6-9-13
359	赤坂	旅館・ホテル営業	MU HEN KO	赤坂 6-13-5
360	赤坂	旅館・ホテル営業	赤坂陽光ホテル	赤坂 6-14-12
361	赤坂	旅館・ホテル営業	マロウドイン赤坂別館	赤坂 6-15-15
362	赤坂	旅館・ホテル営業	マロウドイン赤坂	赤坂 6-15-17
363	赤坂	旅館・ホテル営業	the b 赤坂	赤坂 7-6-13
364	赤坂	旅館・ホテル営業	HOTEL LiVEMAX 赤坂 (ホテル リブマックス 赤坂)	赤坂 7-9-4
365	赤坂	旅館・ホテル営業	MIMARU 東京赤坂 (ミマル)	赤坂 7-9-6
366	赤坂	旅館・ホテル営業	アジア会館	赤坂 8-10-32

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
367	赤坂	旅館・ホテル営業	ザ・リッツ・カールトン東京	赤坂 9-7-1
368	赤坂	旅館・ホテル営業	Hotel-Endless-Waltz-Aoyama	北青山 1-4-3
369	赤坂	旅館・ホテル営業	ホテル アラマンダ青山	北青山 2-7-13
370	赤坂	旅館・ホテル営業	THE AOYAMA GRAND HOTEL	北青山 2-14-4
371	赤坂	旅館・ホテル営業	南青山1st	南青山 1-4-3
372	赤坂	旅館・ホテル営業	Real Life AOYAMA	南青山 1-8-3
373	赤坂	旅館・ホテル営業	Small villa Tokyo	南青山 2-10-14
374	赤坂	旅館・ホテル営業	illi Tex Aoyama	南青山 2-14-15
375	赤坂	旅館・ホテル営業	東急ステイ青山プレミア	南青山 2-27-18
376	赤坂	簡易宿所営業	ホテル アドネス	南青山 4-3-2
377	赤坂	旅館・ホテル営業	INN THE OMOTESANDO	南青山 5-1-25
378	高輪	旅館・ホテル営業	シエラトン都ホテル東京	白金台 1-1-50
379	高輪	旅館・ホテル営業	オリーブスパ白金台 PENTHOUSE Room1	白金台 4-9-2
380	高輪	旅館・ホテル営業	オリーブスパ白金台 PENTHOUSE Room2	白金台 4-9-2
381	高輪	旅館・ホテル営業	Elle's Shirokane Guesthouse	白金 1-7-1
382	高輪	簡易宿所営業	プラチナヒルズホテル	白金 1-15-36
383	高輪	旅館・ホテル営業	Shirokane Apartment Hotel 102	白金 3-3-18
384	高輪	旅館・ホテル営業	Shirokane Apartment Hotel 103	白金 3-3-18
385	高輪	旅館・ホテル営業	Shirokane Apartment Hotel 104	白金 3-3-18
386	高輪	旅館・ホテル営業	Shirokane Apartment Hotel 105	白金 3-3-18
387	高輪	旅館・ホテル営業	Shirokane Apartment Hotel 107	白金 3-3-18
388	高輪	旅館・ホテル営業	Shirokane Apartment Hotel 203	白金 3-3-18
389	高輪	旅館・ホテル営業	Shirokane Apartment Hotel 209	白金 3-3-18
390	高輪	旅館・ホテル営業	グランデュオ白金 201号室	白金 3-9-12
391	高輪	旅館・ホテル営業	グランデュオ白金 202号室	白金 3-9-12
392	高輪	旅館・ホテル営業	グランデュオ白金 301号室	白金 3-9-12
393	高輪	旅館・ホテル営業	Nearby Roppongi (ニアバイロツポンギ)	白金 5-1-2
394	高輪	簡易宿所営業	H2O Stay 広尾	白金 5-2-2
395	高輪	旅館・ホテル営業	フレックスステイイン白金	白金 5-10-15
396	高輪	旅館・ホテル営業	結城ビル 201	白金 5-11-6
397	高輪	旅館・ホテル営業	結城ビル 202	白金 5-11-6
398	高輪	旅館・ホテル営業	hotel tatobe shirokane	白金 5-15-1
399	高輪	旅館・ホテル営業	LINO 白金 201	白金 6-2-12
400	高輪	旅館・ホテル営業	nestay villa Tokyo Takanawa	高輪 1-16-11
401	高輪	旅館・ホテル営業	ファンプロジェクト・ハウス	高輪 1-19-11
402	高輪	旅館・ホテル営業	BISK PARK 白金高輪	高輪 1-18-2
403	高輪	旅館・ホテル営業	HOTEL RIN TOKYO	高輪 2-16-1
404	高輪	旅館・ホテル営業	東急ステイ高輪(泉岳寺駅前)	高輪 2-16-29
405	高輪	旅館・ホテル営業	アパホテル<品川 泉岳寺駅前>	高輪 2-16-30
406	高輪	簡易宿所営業	ARAIYA (アライヤ)	高輪 2-17-1
407	高輪	簡易宿所営業	フェニックス イン	高輪 2-19-20
408	高輪	旅館・ホテル営業	JW マリオット・ホテル東京	高輪 2-21-2
409	高輪	旅館・ホテル営業	SLEEPLAB 高輪	高輪 3-10-38
410	高輪	旅館・ホテル営業	Time Camp 高輪	高輪 3-10-38
411	高輪	旅館・ホテル営業	グランドプリンスホテル高輪	高輪 3-13-1
412	高輪	旅館・ホテル営業	グランドプリンスホテル新高輪	高輪 3-13-1
413	高輪	旅館・ホテル営業	ザ・プリンスさくらタワー東京	高輪 3-13-1
414	高輪	旅館・ホテル営業	都シティ 東京高輪	高輪 3-19-17
415	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 101	高輪 4-6-10
416	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 102	高輪 4-6-10
417	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 104	高輪 4-6-10
418	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 105	高輪 4-6-10
419	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 201	高輪 4-6-10
420	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 202	高輪 4-6-10

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
421	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 203	高輪 4-6-10
422	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 204	高輪 4-6-10
423	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 301	高輪 4-6-10
424	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 302	高輪 4-6-10
425	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 303	高輪 4-6-10
426	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 401	高輪 4-6-10
427	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 402	高輪 4-6-10
428	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 403	高輪 4-6-10
429	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 501	高輪 4-6-10
430	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 502	高輪 4-6-10
431	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 503	高輪 4-6-10
432	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 504	高輪 4-6-10
433	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 601	高輪 4-6-10
434	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 602	高輪 4-6-10
435	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 603	高輪 4-6-10
436	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 701	高輪 4-6-10
437	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 702	高輪 4-6-10
438	高輪	旅館・ホテル営業	Pangoo 品川 703	高輪 4-6-10
439	高輪	旅館・ホテル営業	品川東武ホテル	高輪 4-7-6
440	高輪	旅館・ホテル営業	東京療院新館	高輪 4-9-16
441	高輪	旅館・ホテル営業	京急 EX ホテル高輪	高輪 4-10-8
442	高輪	旅館・ホテル営業	品川プリンスホテルイーストタワー	高輪 4-10-30
443	高輪	旅館・ホテル営業	品川プリンスホテルNタワー	高輪 4-10-30
444	高輪	旅館・ホテル営業	品川プリンスホテルメインタワー	高輪 4-10-30
445	高輪	旅館・ホテル営業	品川プリンスホテルアネックスタワー	高輪 4-10-30
446	高輪	旅館・ホテル営業	別館ホテル品川	高輪 4-21-4
447	高輪	旅館・ホテル営業	東横 INN 品川駅高輪口	高輪 4-23-2
448	高輪	旅館・ホテル営業	Tokyo Traditional Stay	三田 4-3-13
449	芝浦港南	旅館・ホテル営業	VICTORIA HOTEL	海岸 2-2-8
450	芝浦港南	旅館・ホテル営業	VISIONARY STAY 201	海岸 2-6-30
451	芝浦港南	旅館・ホテル営業	VISIONARY STAY 301	海岸 2-6-30
452	芝浦港南	旅館・ホテル営業	VISIONARY STAY 601	海岸 2-6-30
453	芝浦港南	旅館・ホテル営業	Art House HINODE	海岸 2-6-31
454	芝浦港南	旅館・ホテル営業	東京港湾福利厚生センター	海岸 3-9-5
455	芝浦港南	旅館・ホテル営業	港湾労働者第一宿泊所	海岸 3-9-40
456	芝浦港南	旅館・ホテル営業	日本通運株式会社 NX-TEC 芝浦	海岸 3-11-15
457	芝浦港南	旅館・ホテル営業	協進運輸ビル 2階	海岸 3-12-12
458	芝浦港南	旅館・ホテル営業	協進運輸ビル 3階	海岸 3-12-12
459	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO 芝浦 201	海岸 3-17-9
460	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO 芝浦 202	海岸 3-17-9
461	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO 芝浦 301	海岸 3-17-9
462	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO 芝浦 302	海岸 3-17-9
463	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO 芝浦 401	海岸 3-17-9
464	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO 芝浦 402	海岸 3-17-9
465	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO 芝浦 501	海岸 3-17-9
466	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO 芝浦 601	海岸 3-17-9
467	芝浦港南	旅館・ホテル営業	SLEEPLAB THE STAY 芝浦	海岸 3-17-9
468	芝浦港南	旅館・ホテル営業	REGALO Shibaura 801	海岸 3-17-9
469	芝浦港南	旅館・ホテル営業	RAKU Hotel Tokyo Bay Front	海岸 3-17-9
470	芝浦港南	旅館・ホテル営業	港湾労働者第三宿泊所	海岸 3-21-1
471	芝浦港南	旅館・ホテル営業	フェアモント東京	芝浦 1-1-1
472	芝浦港南	旅館・ホテル営業	チサンホテル浜松町	芝浦 1-3-10
473	芝浦港南	旅館・ホテル営業	ホテルグランマーチ東京芝浦	芝浦 2-17-11
474	芝浦港南	旅館・ホテル営業	プルマン東京田町	芝浦 3-1-21

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

No	地区	区分	名称	住所
475	芝浦港南	旅館・ホテル営業	静鉄ホテルプレジオ東京田町	芝浦 3-6-18
476	芝浦港南	旅館・ホテル営業	ホテルグレイスリー田町	芝浦 3-8-1
477	芝浦港南	旅館・ホテル営業	HOTEL MATOMA 3階	芝浦 3-12-16
478	芝浦港南	旅館・ホテル営業	HOTEL MATOMA 4階	芝浦 3-12-16
479	芝浦港南	旅館・ホテル営業	Hotel Ten	芝浦 3-12-18
480	芝浦港南	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン東京田町 ANNEX	芝浦 3-14-19
481	芝浦港南	旅館・ホテル営業	相鉄フレッサイン東京田町	芝浦 3-14-21
482	芝浦港南	簡易宿所営業	ゲストルーム	芝浦 3-15-4
483	芝浦港南	旅館・ホテル営業	シーサイド田町	芝浦 3-20-9
484	芝浦港南	旅館・ホテル営業	ホテル ヴィヴァフォンテグランド 東京田町	芝浦 4-2-8
485	芝浦港南	簡易宿所営業	ナインアワーズ品川駅スリープラボ for men	港南 1-9-36
486	芝浦港南	旅館・ホテル営業	農林中央金庫品川研修センター	港南 2-10-13
487	芝浦港南	旅館・ホテル営業	ストリングホテル東京インターコンチネンタル	港南 2-16-1
488	芝浦港南	旅館・ホテル営業	港湾労働者品川宿泊所	港南 5-2-13
489	芝浦港南	旅館・ホテル営業	ヒルトン東京お台場	台場 1-9-1
490	芝浦港南	旅館・ホテル営業	グランドニッコー東京 台場	台場 2-6-1

出典：港区オープンデータカタログサイト「旅館業施設一覧」

才 駅

表1-35 駅（令和8年2月時点）

No	鉄道会社	名称
1	JR 東日本	品川駅
2	JR 東日本	高輪ゲートウェイ駅
3	JR 東日本	新橋駅
4	JR 東日本	浜松町駅
5	JR 東日本	田町駅
6	東京メトロ	新橋駅
7	東京メトロ	表参道駅
8	東京メトロ	溜池山王駅
9	東京メトロ	六本木駅
10	東京メトロ	赤坂見附駅
11	東京メトロ	青山一丁目駅
12	東京メトロ	虎ノ門駅
13	東京メトロ	神谷町駅
14	東京メトロ	赤坂駅
15	東京メトロ	六本木一丁目駅
16	東京メトロ	外苑前駅
17	東京メトロ	広尾駅
18	東京メトロ	虎ノ門ヒルズ駅
19	東京メトロ	麻布十番駅
20	東京メトロ	乃木坂駅
21	東京メトロ	白金高輪駅
22	東京メトロ	白金台駅
23	都営地下鉄	大門駅
24	都営地下鉄	泉岳寺駅
25	都営地下鉄	三田駅
26	都営地下鉄	六本木駅
27	都営地下鉄	新橋駅
28	都営地下鉄	青山一丁目駅
29	都営地下鉄	汐留駅
30	都営地下鉄	御成門駅
31	都営地下鉄	赤羽橋駅
32	都営地下鉄	麻布十番駅
33	都営地下鉄	芝公園駅
34	都営地下鉄	白金高輪駅
35	都営地下鉄	高輪台駅
36	都営地下鉄	白金台駅

No	鉄道会社	名称
37	ゆりかもめ	新橋駅
38	ゆりかもめ	汐留駅
39	ゆりかもめ	竹芝駅
40	ゆりかもめ	日の出駅
41	ゆりかもめ	芝浦ふ頭駅
42	ゆりかもめ	お台場海浜公園駅
43	ゆりかもめ	台場駅

出典：NAVITIME「東京都港区の駅」

カ 公園

表1-36 主な公園（令和7年12月時点）

No	地区	名称	住所
1	芝	西桜公園	虎ノ門 1-17-4
2	芝	明舟公園	虎ノ門 2-5-10
3	芝	江戸見坂公園	虎ノ門 2-10-2
4	芝	南桜公園	西新橋 2-10-13
5	芝	桜田公園	新橋 3-16-15
6	芝	塩釜公園	新橋 5-19-7
7	芝	芝給水所公園	芝公園 3-6-7
8	芝	芝公園	芝公園 4-8-4
9	芝	本芝公園	芝 4-15-1
10	芝	イタリア公園	東新橋 1-10-20
11	芝	汐留西公園	東新橋 2-17-1
12	芝	浜崎公園	海岸 1-5-37
13	麻布	筈公園	西麻布 3-12-1
14	麻布	三河台公園	六本木 4-2-27
15	麻布	さくら坂公園	六本木 6-16-46
16	麻布	六本木西公園	六本木 7-17-8
17	麻布	我善坊横川省三記念公園	麻布台 1-1-3
18	麻布	狸穴公園	麻布狸穴町 63
19	麻布	飯倉公園	東麻布 1-21-8
20	麻布	一の橋公園	東麻布 3-9-1
21	麻布	網代公園	麻布十番 2-15-1
22	麻布	新広尾公園	麻布十番 4-5-1
23	麻布	本村公園	南麻布 3-4-9
24	麻布	有栖川宮記念公園	南麻布 5-7-29
25	赤坂	円通寺坂公園	赤坂 5-2-47
26	赤坂	一ツ木公園	赤坂 5-5-26
27	赤坂	氷川公園	赤坂 6-5-4
28	赤坂	高橋是清翁記念公園	赤坂 7-3-39
29	赤坂	乃木公園	赤坂 8-11-32
30	赤坂	檜町公園	赤坂 9-7-9
31	赤坂	青葉公園	南青山 1-4-4
32	赤坂	青山公園	南青山 2-21-12
33	高輪	白金公園	白金 3-1-16
34	高輪	亀塚公園	三田 4-16-20
35	高輪	三田台公園	三田 4-17-28
36	高輪	高松くすのき公園	高輪 1-5-44

第1章 港区における観光基礎調査・先行事例調査

37	高輪	高輪森の公園	高輪 3-13-21
38	高輪	高輪公園	高輪 3-18-18
39	芝浦港南	埠頭公園	海岸 3-14-34
40	芝浦港南	新浜公園	芝浦 1-1-10
41	芝浦港南	芝浦公園	芝浦 1-16-25
42	芝浦港南	プラタナス公園	芝浦 4-20-56
43	芝浦港南	芝浦中央公園	港南 1-2-28
44	芝浦港南	こうなん星の公園	港南 1-9-24
45	芝浦港南	東八ツ山公園	港南 2-8-8
46	芝浦港南	汐の公園	港南 2-16-10
47	芝浦港南	杜の公園	港南 2-16-30
48	芝浦港南	港南和楽公園	港南 4-2-18
49	芝浦港南	港南公園	港南 4-5-1
50	芝浦港南	港南緑水公園	港南 4-7-47
51	芝浦港南	お台場レインボー公園	台場 1-3-1